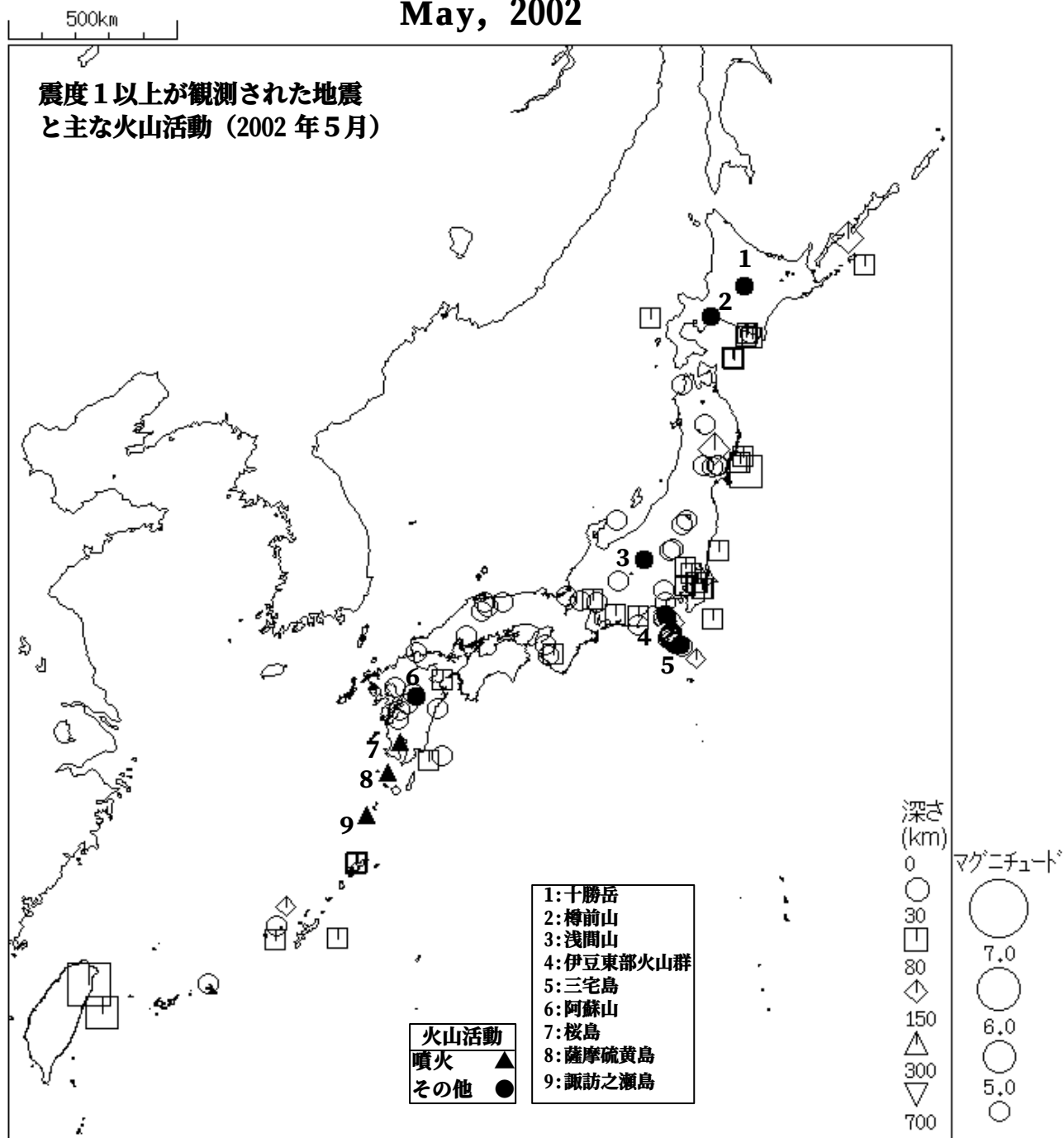


平成 14 年 5 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

May, 2002



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用に当たって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学等関係機関**から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上9府県、1政令指定都市は平成9年11月10日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上6県は平成10年6月15日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上12府県は平成10年10月15日から発表）、東京都、長野県（以上2都県は平成11年7月21日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上3県、1政令指定都市は平成12年1月12日から発表）、滋賀県（平成12年3月28日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上3県は平成12年7月18日から発表）、佐賀県（平成13年3月22日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上1県、1政令指定都市は平成13年5月10日から発表）、高知県（平成13年7月19日から発表）、福島県（平成13年12月12日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上4県、1政令指定都市は平成14年3月20日から発表）の44都府県、4政令指定都市。

注** 北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び海洋科学技術センター。

目次

●日本の地震活動	1
●東海・南関東地域の地震活動*	15
●日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震	21
●世界の主な地震	25
●日本の主な火山活動	26
●付表	
1. 震度1以上が観測された地震の表	32
2. 過去1年間に震度1以上が観測された地震の最大震度別の月別回数	44
3. 日本及びその周辺におけるM（マグニチュード）別の月別地震回数	45

*大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和53年（1978年）12月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成14年（2002年）4月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる263市町村が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード8クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度6弱以上（一部地域では震度5強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

中央防災会議は、南関東地域において講ずべき震災対策について平成4年（1992年）8月「南関東地域直下の地震対策に関する大綱」（以下、「大綱」という。）を決定（平成10年6月改訂）した。大綱の趣旨に沿い、気象庁は、関係機関と協力して必要なデータの気象庁への集中を進め、常時監視の充実を図っている。

□本書利用上の注意

- 震央分布図の凡例（マグニチュードのUNDの記述）について
UNDはマグニチュードが決まらなかった地震を含むことを意味する。
- 震央地名について
本紙では震央地名としては、原則として気象庁が情報発表に使用したものをを用い、それ以外の震央地名を使用した場合には、「震央地名[情報発表地名]」としている。
- 地震の震源要素等について
地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については「地震・火山月報（カタログ編）」を参照のこと。

●日本の地震活動

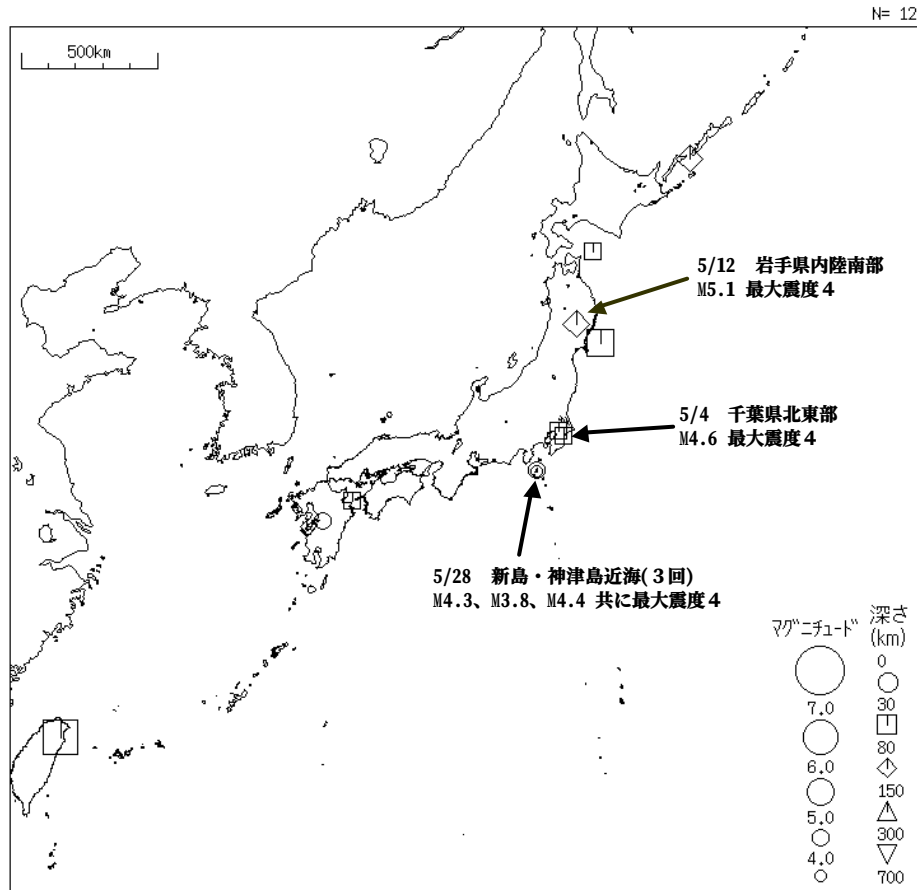


図1 震度3以上が観測された地震

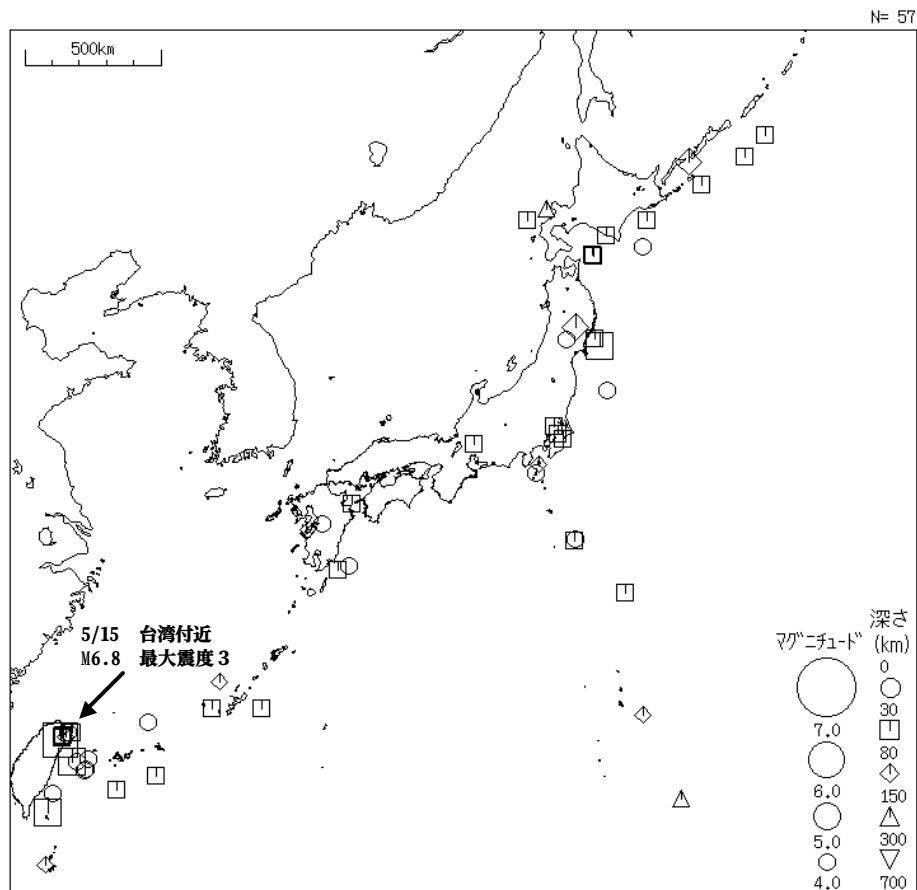


図2 M4.0以上の地震

〔概況〕

5月に日本及びその周辺で、震度3以上を観測した地震は12回（図1、表1；4月8回）であった。このうち、震度4以上を観測したのは、4日千葉県北東部の地震（M4.6、最大震度4）、12日岩手県内陸南部の地震（M5.1、最大震度4）、28日新島・神津島近海で発生した3回の地震（M4.3、M3.8、M4.4、共に最大震度4）の計5回であった。

図2の範囲において、M4.0以上の地震は57回（4月52回）であった（表2）。このうち、M6.0以上の地震は、15日台湾付近（M6.8、最大震度3）の地震の1回であった（4月はなし）。なお、M4.0以上の地震の深さ別回数を表3に示す。

表1. 震度3以上が観測された地震回数（最大震度別）

震度 回数	3	4	5弱	合計
	7	5	0	12

表2. M4.0以上の地震回数（マグニチュード別）

M	4.0 ～ 4.9	5.0 ～ 5.9	6.0 ～ 6.9	7.0 以上	合計
回数	51	5	1	0	57

表3. M4.0以上の地震の深さ別回数

深さ	0～60km	60km 以深	合計
回数	42	15	57

一般に、震源の深さが0～60kmを浅発地震、60～300kmをやや深発地震、300km以深を深発地震と呼ぶ。

●北海道地方の地震活動

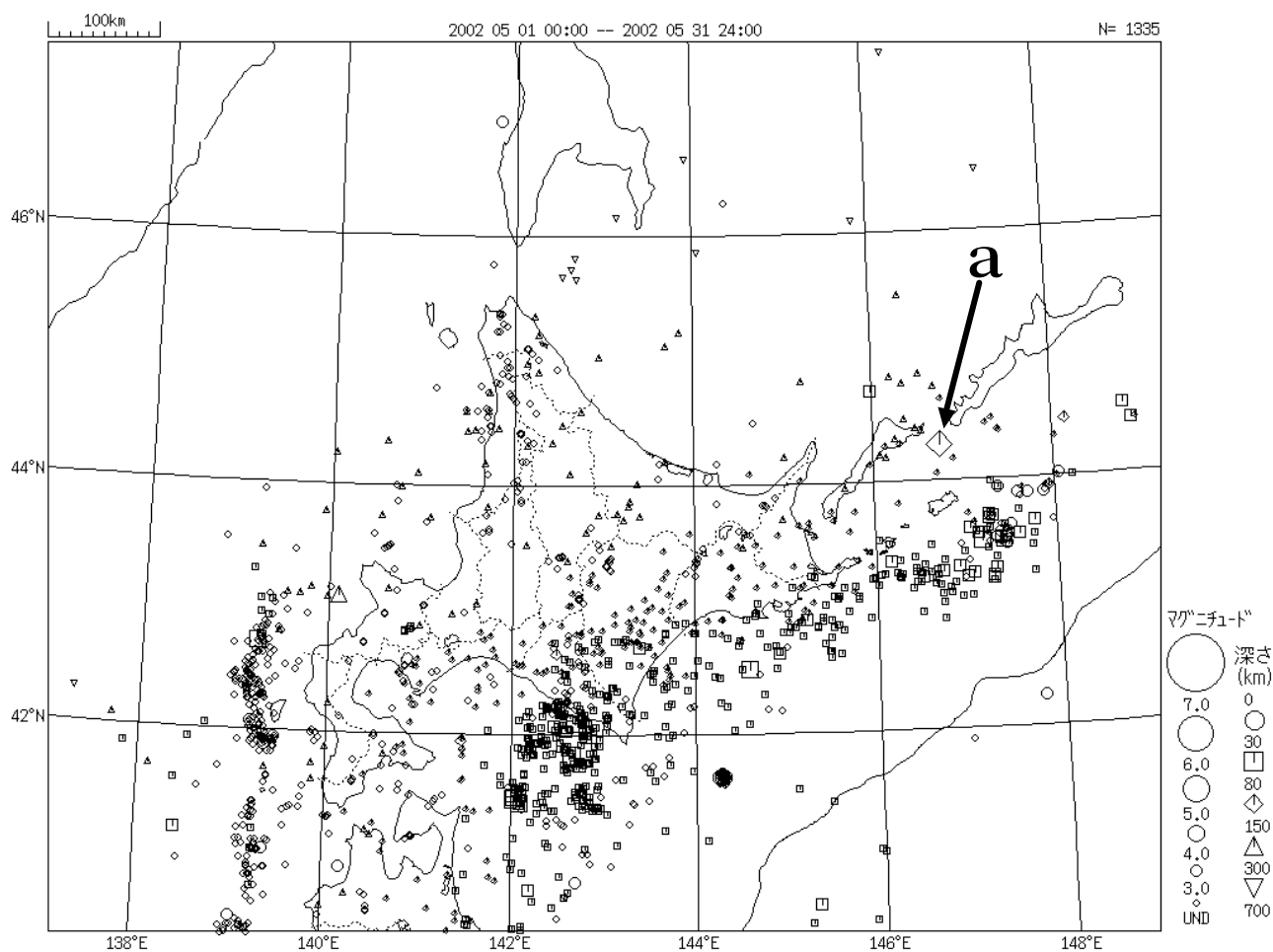


図3 北海道地方の震央分布図

【概況】

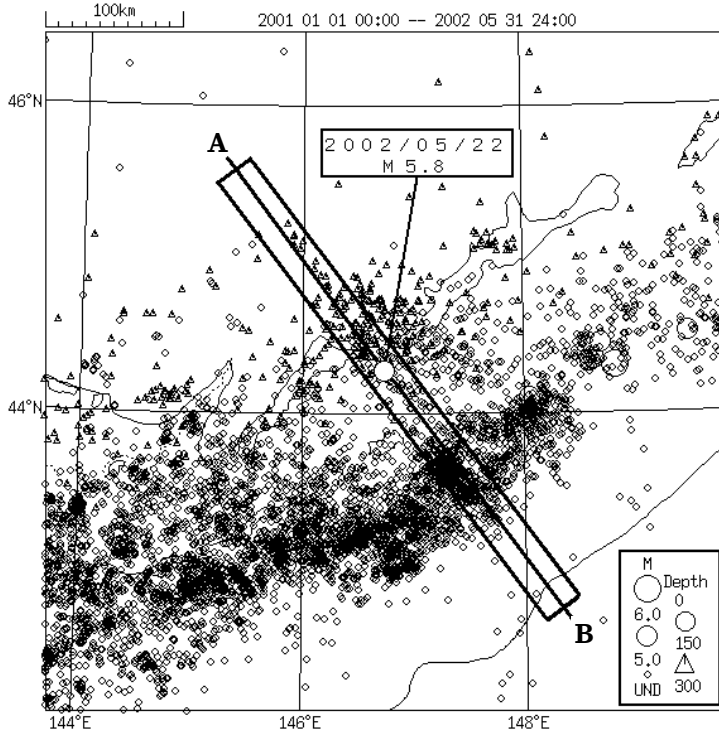
5月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は、10回（4月7回）であった。

5月中の目立った活動について以下に記述する。

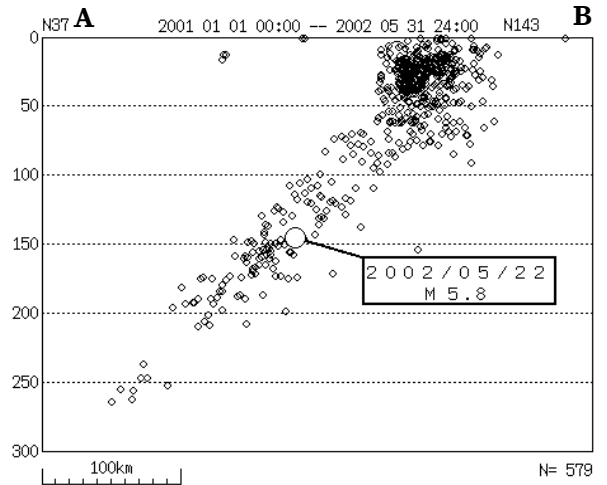
5月22日05時04分、国後島付近の深さ146kmでM5.8の地震があり（図3中のa）、北海道別海町で震度3を観測したほか、北海道、青森県、岩手県及び宮城県の一部で震度1～2を観測した。この地震の発震機構は、北北東－南南西方向に張力軸をもつ地震である（p3参照）。

・ 2002 年 5 月 22 日 国後島付近の地震活動

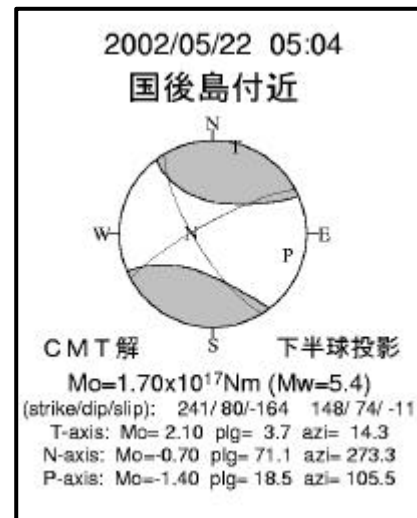
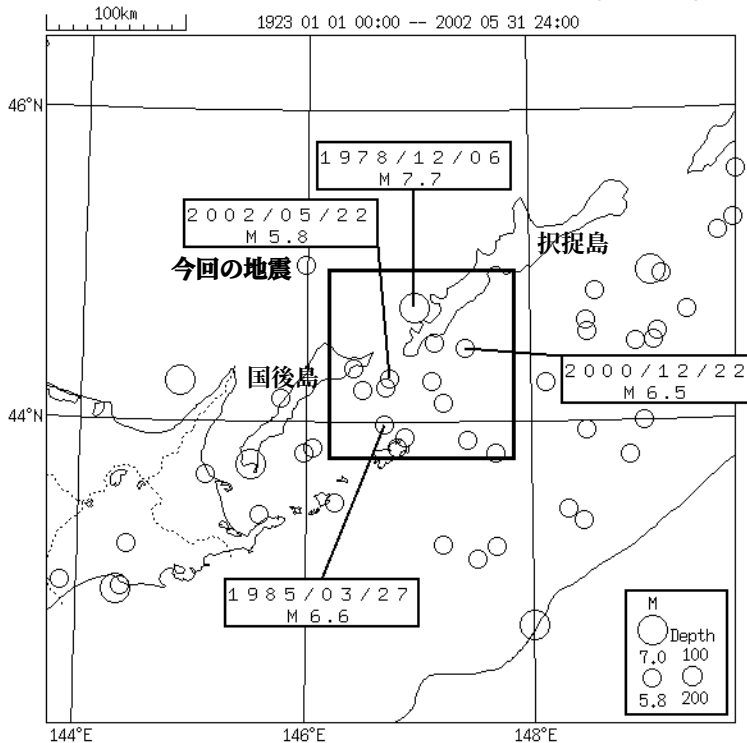
震央分布図（2001/1～2002/5）



左図の矩形内の断面図（A－B方向）



震央分布図（M≥5.8；100km≤深さ≤200km；1923/1～2002/5）



※ 上図（震央分布図）の矩形内において、深さ 100km より深い場所で、1978 年 12 月 6 日に最大震度 4 の地震（M7.7; 今回の震源から北北東約 60km）、1985 年 3 月 27 日に最大震度 4 の地震（M6.6; 今回の震源から南約 40km）及び 2000 年 12 月 22 日に最大震度 4 の地震（M6.5; 今回の震源から北東約 60km）が発生している。

●東北地方の地震活動

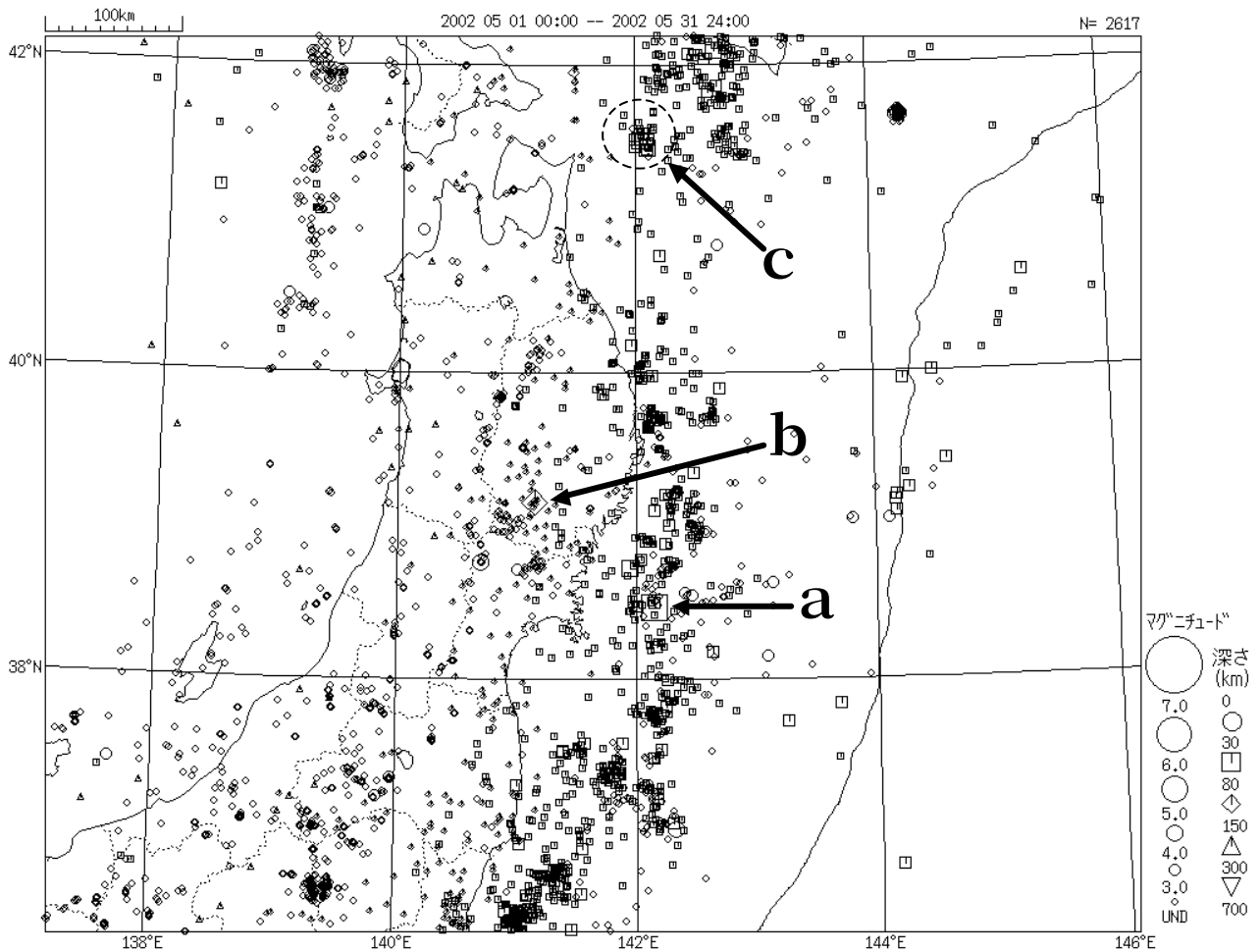


図 4 東北地方の震央分布図

〔概況〕

5月に東北地方で震度1以上を観測した地震は、15回（4月18回）であった。

5月中の目立った活動について以下に記述する。

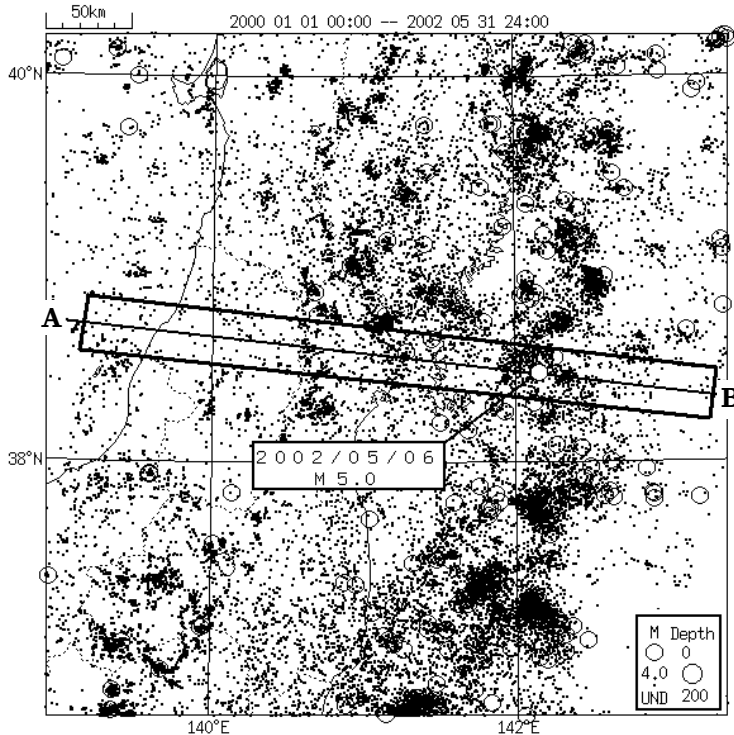
5月6日17時12分、宮城県沖の深さ40kmでM5.0の地震があり（図4中のa）、宮城県桃生町及び鳴瀬町で震度3を観測したほか、東北地方及び栃木県、茨城県の一部で震度1～2を観測した。この地震の発震機構は、東西方向に圧力軸をもつ逆断層型であり、沈み込む太平洋プレートと陸のプレートとの境界付近で発生した（p5参照）。

5月12日10時29分、岩手県内陸南部の深さ96kmでM5.1の地震があり（図4中のb）、岩手県室根村で震度4を観測したほか、東北地方及び北海道、茨城県の一部で震度1～3を観測した。この地震の発震機構は、沈み込む方向（西下がり）に圧力軸をもつ地震であり、沈み込む太平洋プレートの二重地震面の上面付近で発生した（p6参照）。

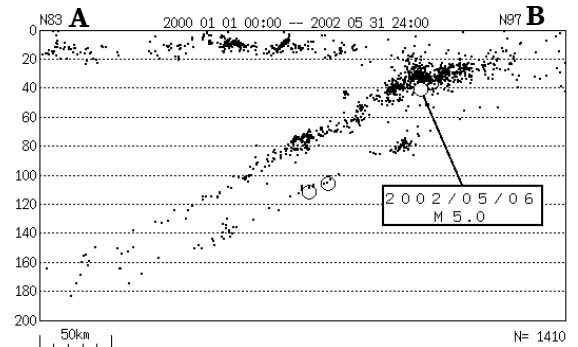
5月30日14時07分、青森県東方沖の深さ62kmでM4.6の地震があり（図4中のc）、青森県階上町及び東通村で震度3を観測したほか、青森県、北海道、岩手県及び宮城県の一部で震度1～2を観測した。この地震の発震機構は、西北西－東南東方向に圧力軸をもつ逆断層型であり、沈み込む太平洋プレートと陸のプレートとの境界付近で発生した（p7参照）。

・ 2002 年 5 月 6 日 宮城県沖の地震活動

震央分布図 (2001/1~2002/5)

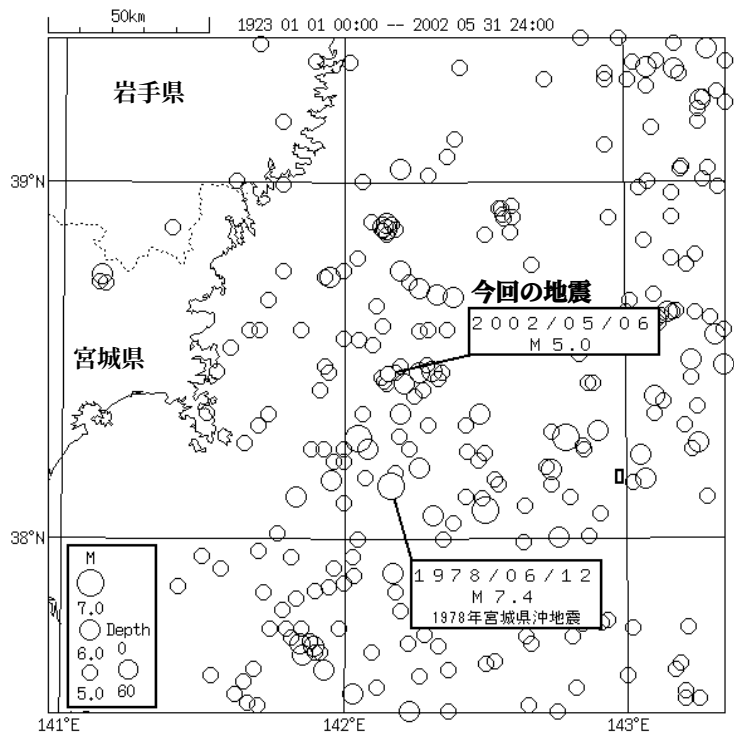


左図の矩形内の断面図 (A-B方向)

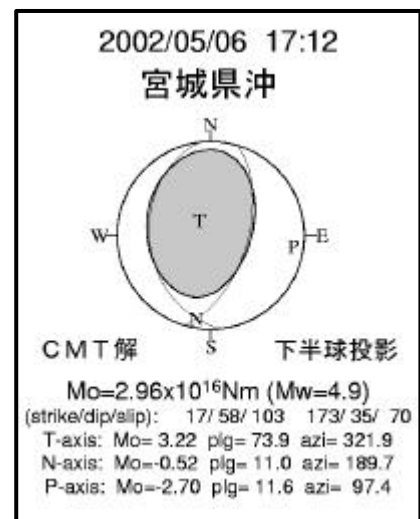
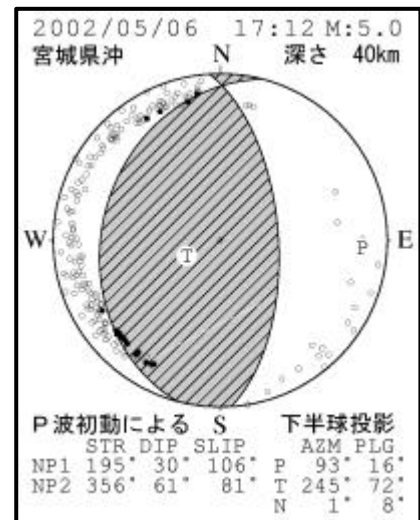


※ 下図 (発震機構解) は共に東西方向しかも水平方向に近い圧力軸をもつ逆断層型を示している。このようなタイプは東北地方では陸域の浅い地震とプレート境界の地震によく見られる。上図 (断面図) による震源の位置から、今回の地震は沈み込む太平洋プレートと陸のプレートとの境界付近で発生した地震と考えられる。

震央分布図 (M≥5.0 ; 1923/1~2002/5)

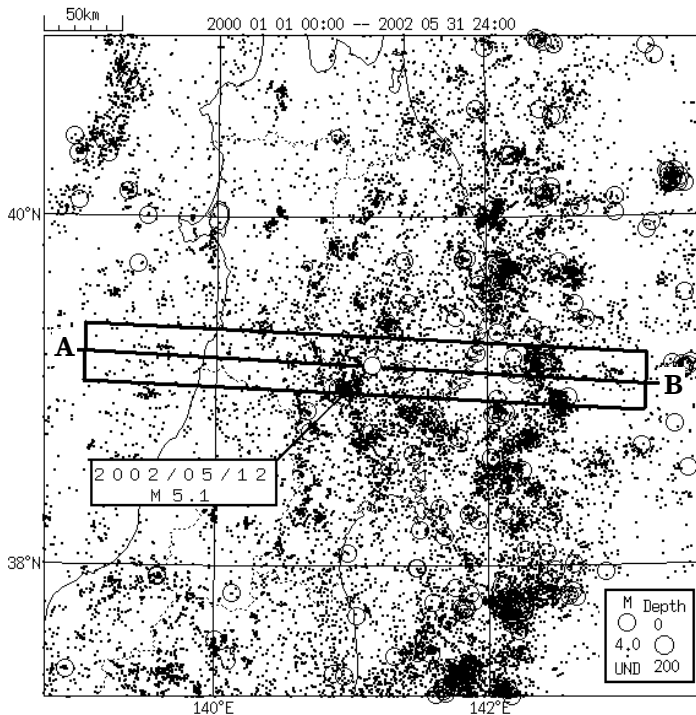


※ 上図 (震央分布図) において、1978 年 6 月 12 日に「1978 年宮城県沖地震」 (M7.4;最大震度5;死者 28 名) が今回の震源から南約 40km で発生している。

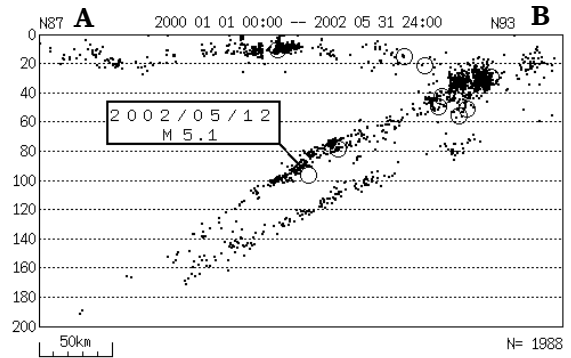


・ 2002 年 5 月 12 日 岩手県内陸南部の地震活動

震央分布図 (2000/1~2002/5)

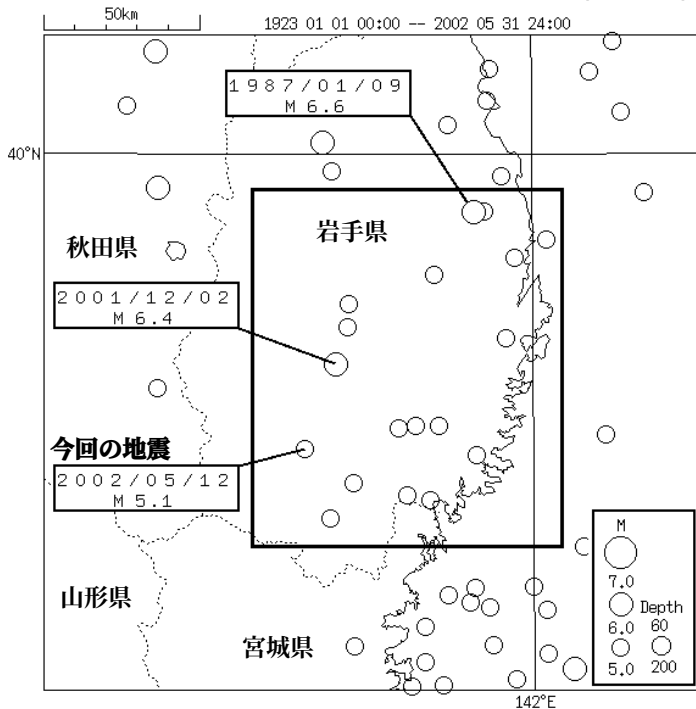


左図の矩形内の断面図 (A-B方向)

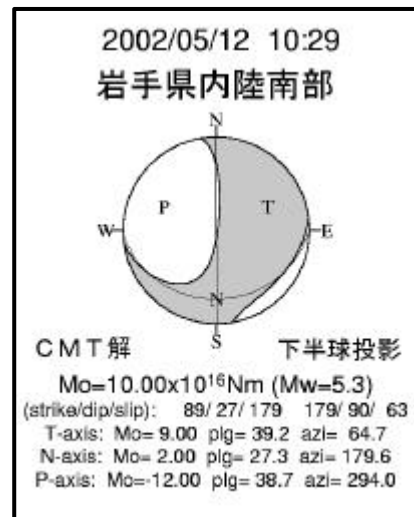
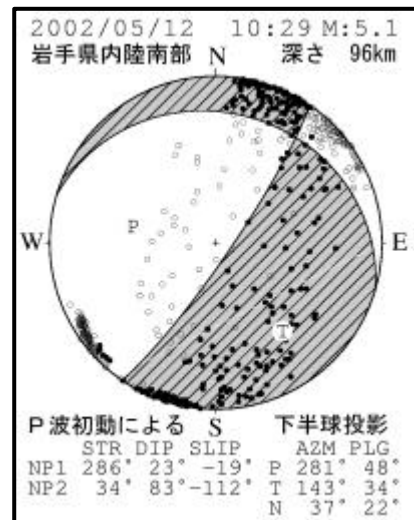


※ 上図 (断面図) と下図 (発震機構解) から、今回の地震はプレートの沈み込む方向 (西下がり) に圧力軸をもつ地震であり、沈み込む太平洋プレート内の二重地震面の上面付近で発生した。

震央分布図 (M≥5.0 ; 60km≤深さ≤200km ; 1923/1~2002/5)

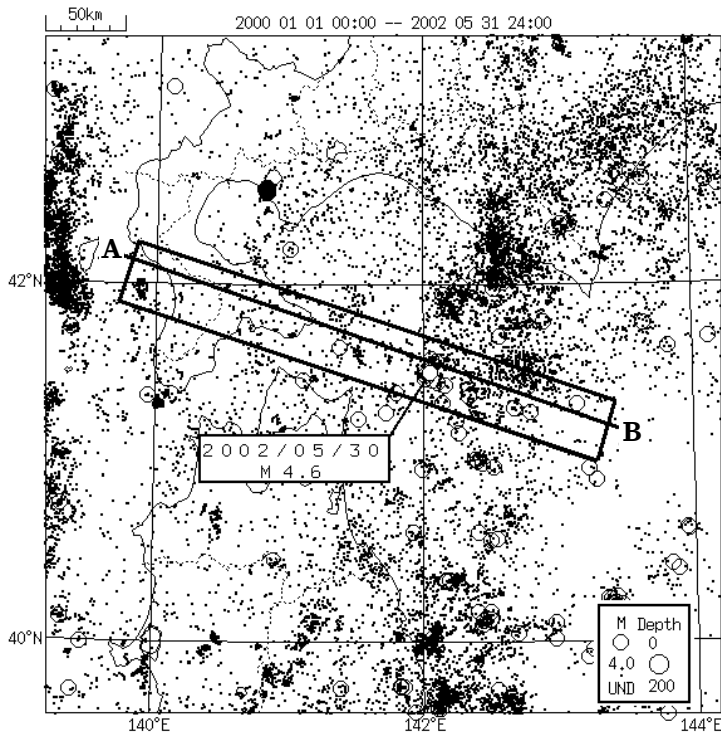


※ 上図 (震央分布図) の矩形内において、深さ 60km より深い場所で、1987 年 1 月 9 日に最大震度 5 の地震 (M6.6; 今回の震源から北東約 90km; 負傷者 9 名) 及び 2001 年 12 月 2 日に最大震度 5 弱の地震 (M6.4; 今回の震源から北北東約 30km; 物的被害あり) が発生している。

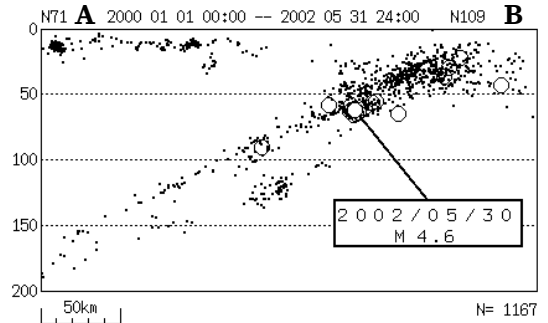


・ 2002 年 5 月 30 日 青森県東方沖の地震活動

震央分布図（2000/1～2002/5）

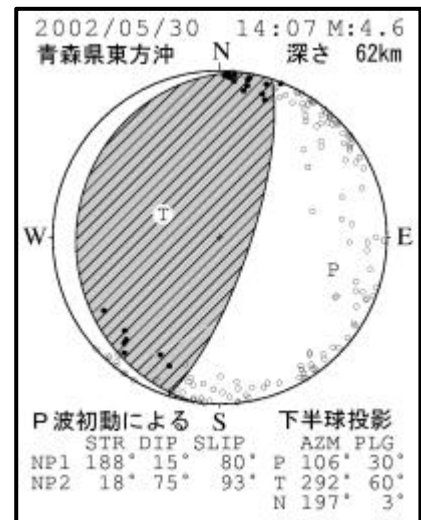
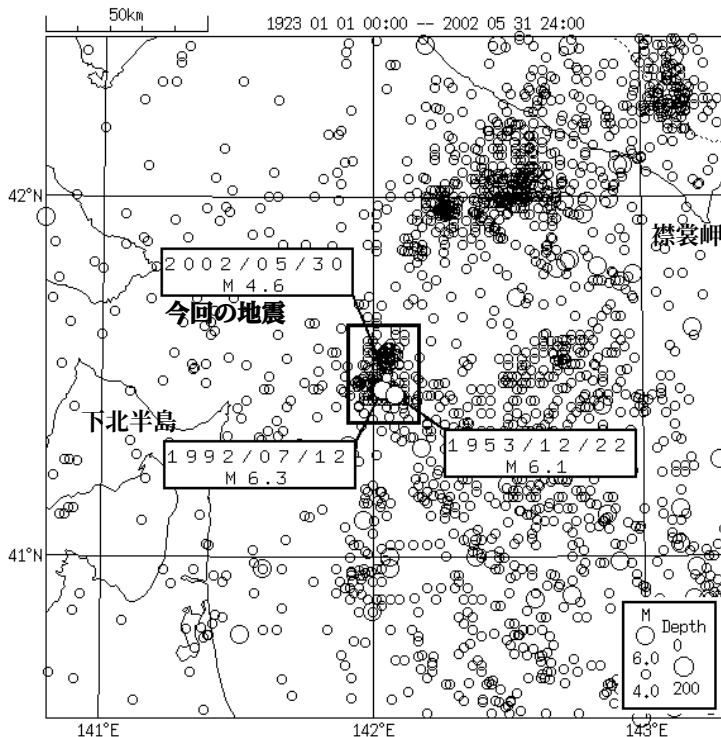


左図の矩形内の断面図（A－B方向）



※ 下図（発震機構解）は、西北西－東南東方向に圧力軸のある逆断層型を示している。上図（断面図）による震源の位置から、今回の地震は沈み込む太平洋プレートと陸のプレートとの境界付近で発生したと考えられる。

震央分布図（M $\geq$ 4.0；1923/1～2002/5）



※ 上図（震央分布図）の矩形内において、1923 年以降、M6.0 以上の地震が 2 回発生している。また、2002 年 2 月以降、震度 1 以上を観測する地震が 7 回（2 月 1 回、3 月 2 回、4 月 2 回、5 月 2 回）発生している。

●関東・中部地方の地震活動

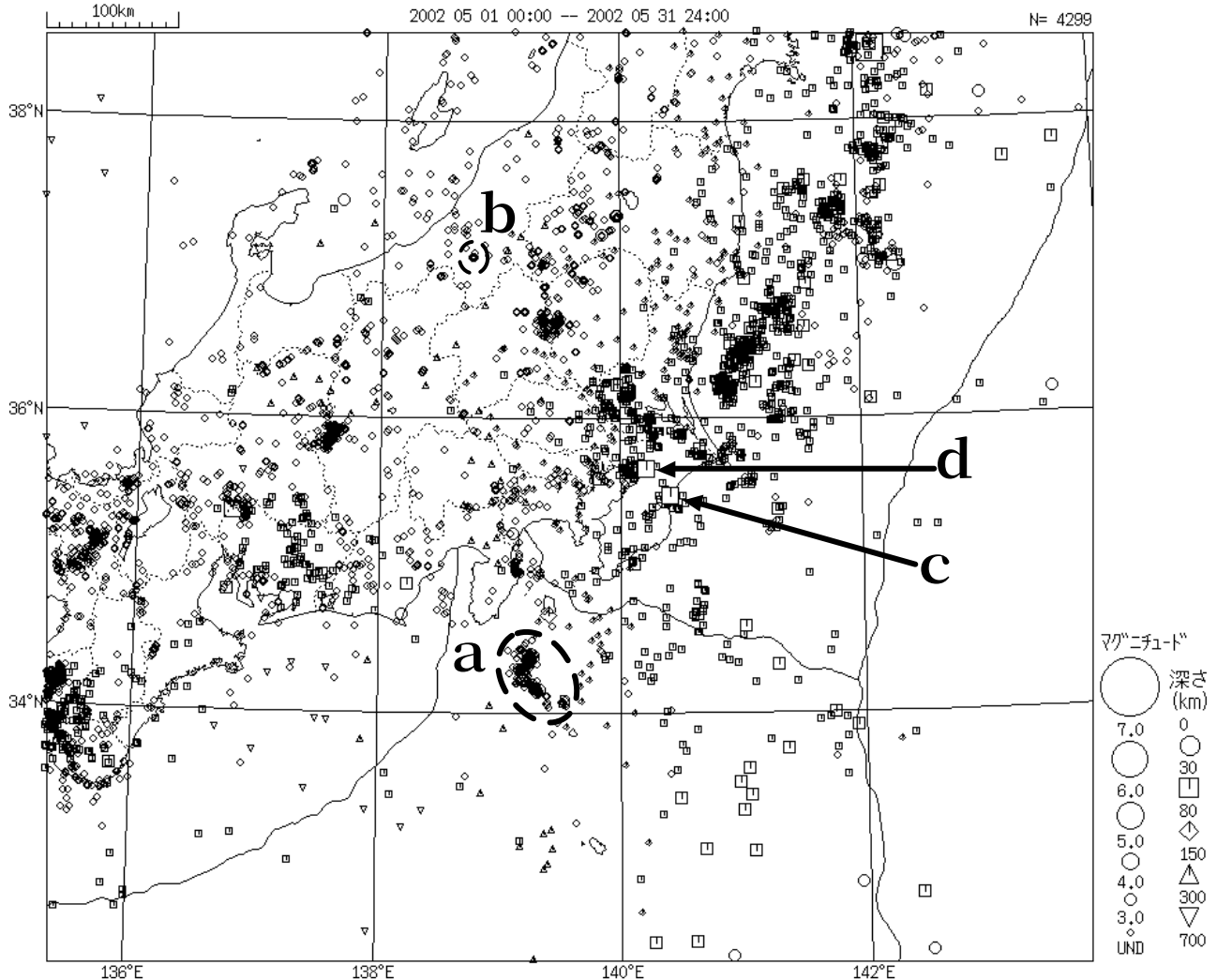


図5 関東・中部地方の震央分布図

〔概況〕

5月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は、56回（4月30回）であった。このうち、三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動（図5中のa）によるものは29回（最大震度4：3回、震度2：7回、震度1：19回、4月8回）であった。

5月中の目立った活動について以下に記述する。

なお、4月号で取り上げた新潟県中越地方（十日町市付近、図5中のb）の地震活動は、ほぼ収まりつつあり、5月中に震度1以上を観測した地震はなかった。

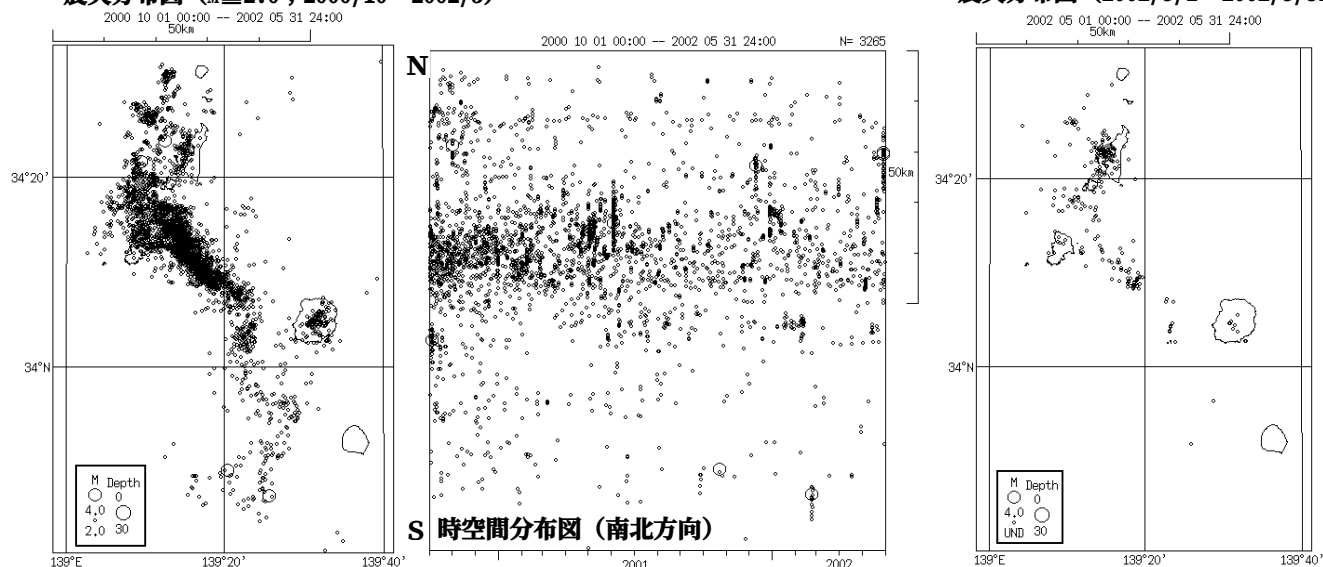
5月4日20時35分、千葉県北東部の深さ32kmでM4.6の地震があり（図5中のc）、千葉県東金市で震度4を観測したほか、茨城県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、栃木県、群馬県、長野県及び静岡県の一部で震度1～3を観測した。この地震の発震機構は、北北西～南南東方向に圧力軸をもつ逆断層型であり、沈み込むフィリピン海プレートと陸のプレートとの境界付近で発生したと考えられる（この地震については、「東海・南関東地域の地震活動」のp16の図2及びp20の図8を参照）。

5月19日05時00分、千葉県北西部の深さ72kmでM4.6の地震があり（図5中のd）、神奈川県横浜市及び静岡県熱海市で震度3を観測したほか、関東地方及び山梨県、静岡県、長野県の一部で震度1～2を観測した。この地震の発震機構は、東西方向に圧力軸をもつ逆断層型であり、フィリピン海プレートと太平洋プレートとの境界付近で発生したと考えられる（この地震については、「東海・南関東地域の地震活動」のp16の図2及びp20の図8を参照）。

5月28日09時24分、09時25分及び09時33分に新島・神津島近海の深さ8～9kmでM4.3、M3.8及びM4.4の地震があり（図5中のa）、共に最大震度4を観測した。これらの地震の発震機構は、東西方向に張力軸をもつ横ずれ断層型の地震である。

三宅島～新島・神津島近海の地震活動は、4月と比べて地震回数がやや多かった。5月はM3.0以上の地震を8回（4月は2回）観測した。最大は28日09時33分のM4.4（最大震度4）であった（p9参照）。

震央分布図 (2002/5/1~2002/5/31)



2000 10 01 00:00 -- 2002 05 31 24:00 N= 3285

左上震央分布図の
地震回数積算図 ($M \geq 2.0$)

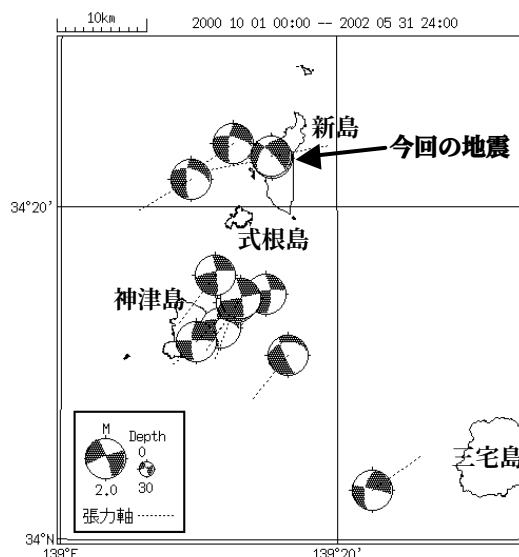


図 1 伊豆列島の地震活動 (2002/1 ~ 2002/5)

5km

1923 01 01 00:00 -- 2002 05 31 24:00

34°25'

34°20'

136°10'

136°15'

136°20'

新島

式根島

今回の活動

2000/07/15
10:30 M6.3

2002/05/28
09:33 M4.4

2002/05/28
09:24 M4.3

2002/05/28
09:25 M3.8

M
6.0
5.0
4.0

Depth
0
20

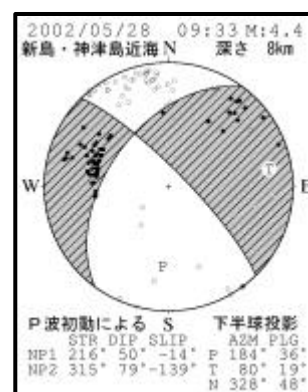
2002/05/28 09:24 M:4.3
新島・神津島近海 N 深さ 8km

W E

P S

P波初動による S 下半球投影

STR	SLIP	AZM	PLG
NP1 315° 57' -141°	P 168° 49'		
NP2 202° 59' -40°	T 259° 1'		
	N 350° 41'		



- 9 -

●近畿・中国・四国地方の地震活動

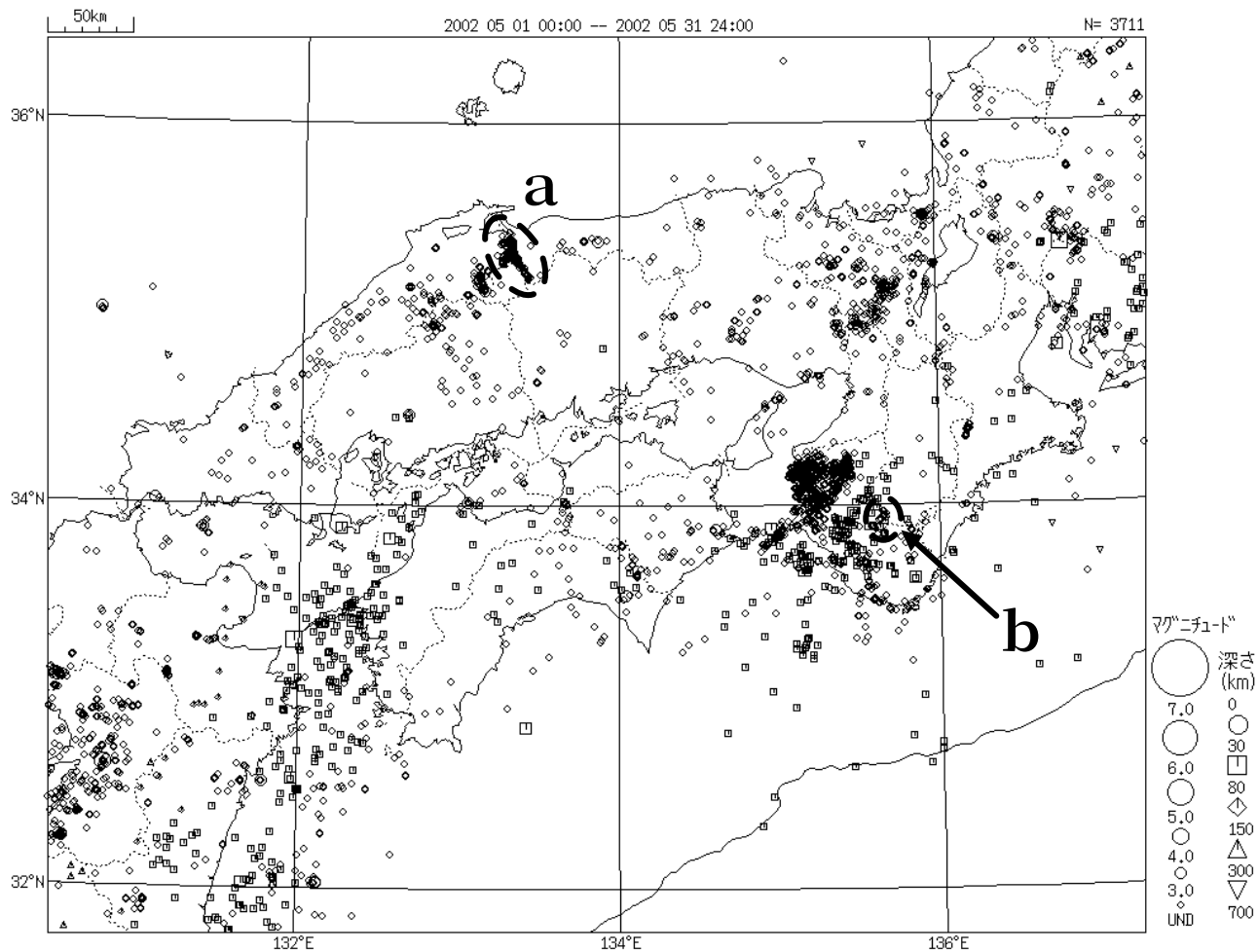


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図

【概況】

5月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は、13回（4月15回）であった。
特に目立った活動はなかった。

なお、「平成12年（2000年）鳥取県西部地震」（M7.3、最大震度6強）の余震活動（図6中のa）及び和歌山県北部（和歌山・奈良県境付近、図6中のb）の活動は徐々に収まりつつある。

●九州地方の地震活動

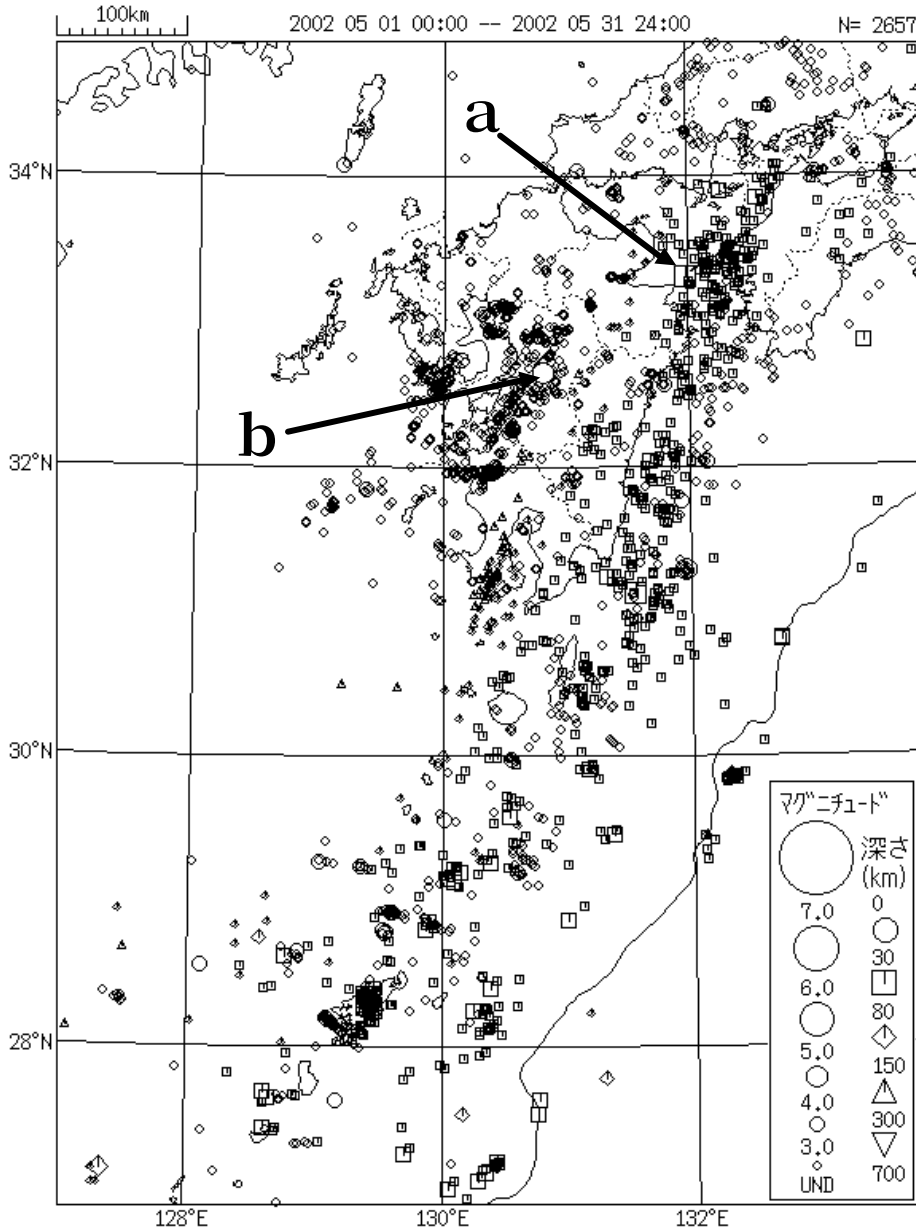


図7 九州地方の震央分布図

〔概況〕

5月に九州地方で震度1以上を観測した地震は、13回（4月17回）であった。

5月中の目立った活動について以下に記述する。

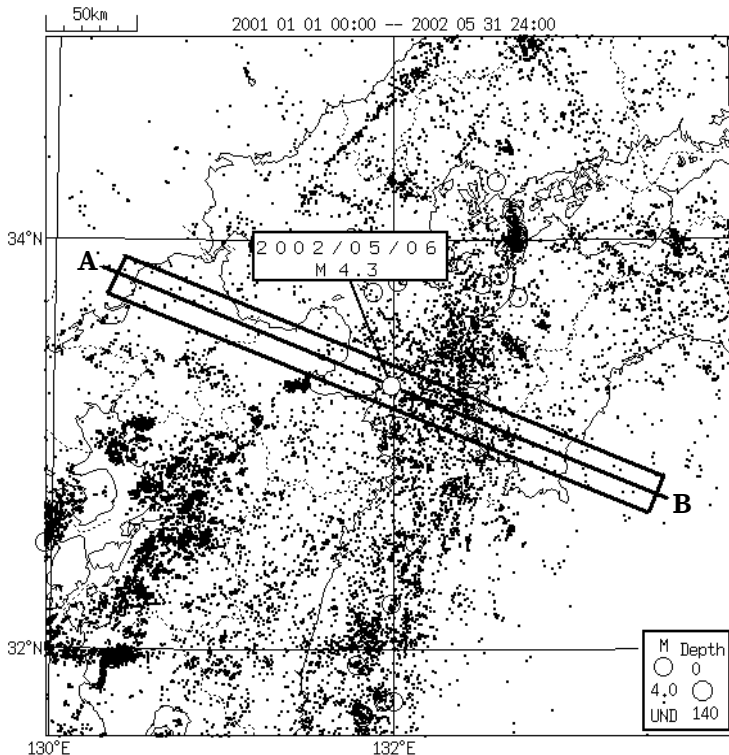
5月6日18時45分、豊後水道の深さ58kmでM4.3の地震があり（図7中のa）、大分県臼杵市で震度3を観測したほか、大分県、熊本県、宮崎県及び福岡県の一部で震度1～2を観測した。発震機構は北北西－南南東方向に張力軸を持つ型であった（p12参照）。

5月20日22時19分、熊本県熊本地方の深さ14kmでM4.2の地震があり（図7中のb）、熊本県富合町、豊野町、甲佐町及び坂本村で震度3を観測したほか、熊本県、長崎県、福岡県、宮崎県及び鹿児島県の一部で震度1～2を観測し

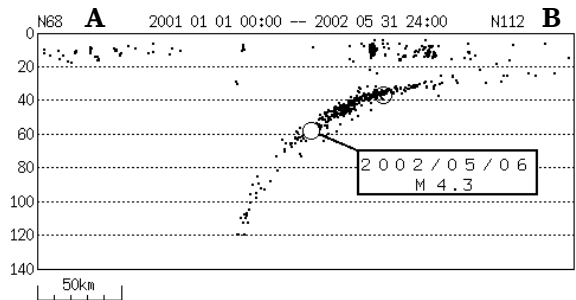
た。この地震の発震機構は、北北西－南南東方向に張力軸をもつ横ずれ断層型である（p13参照）。

・ 2002 年 5 月 6 日 豊後水道の地震活動

震央分布図（2001/1～2002/5）

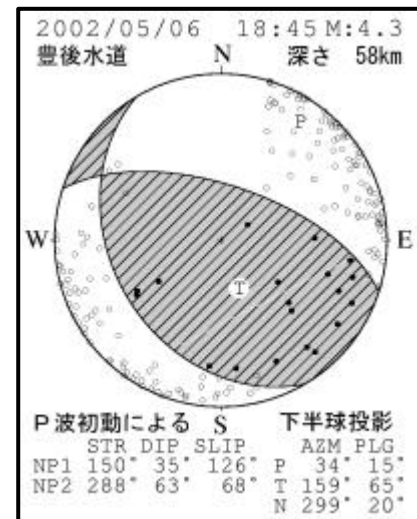
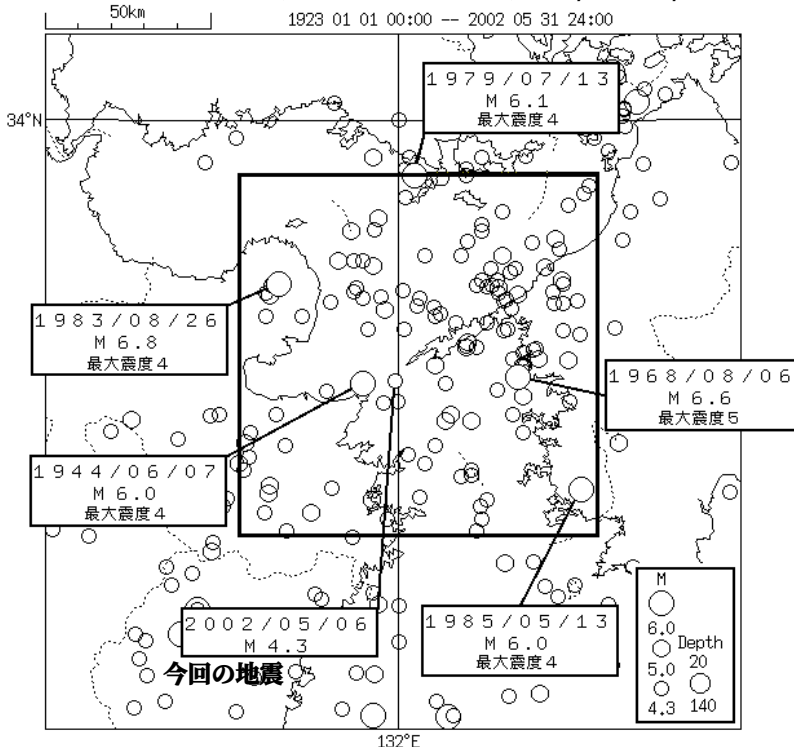


左図の矩形内の断面図（A－B方向）



※ 上図（断面図）による震源の位置から、フィリピン海プレートの沈み込みに伴い発生したものと考えられる。下図の発震機構解は北北西－南南東方向に張力軸を持つ型であった。

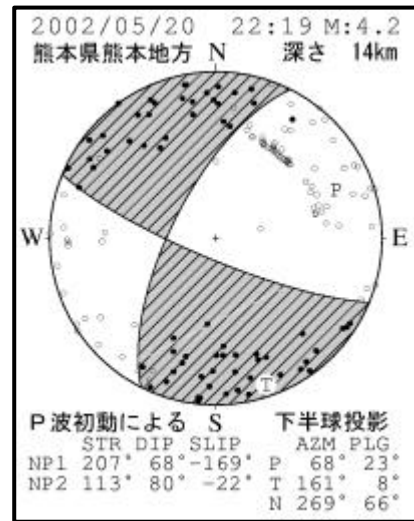
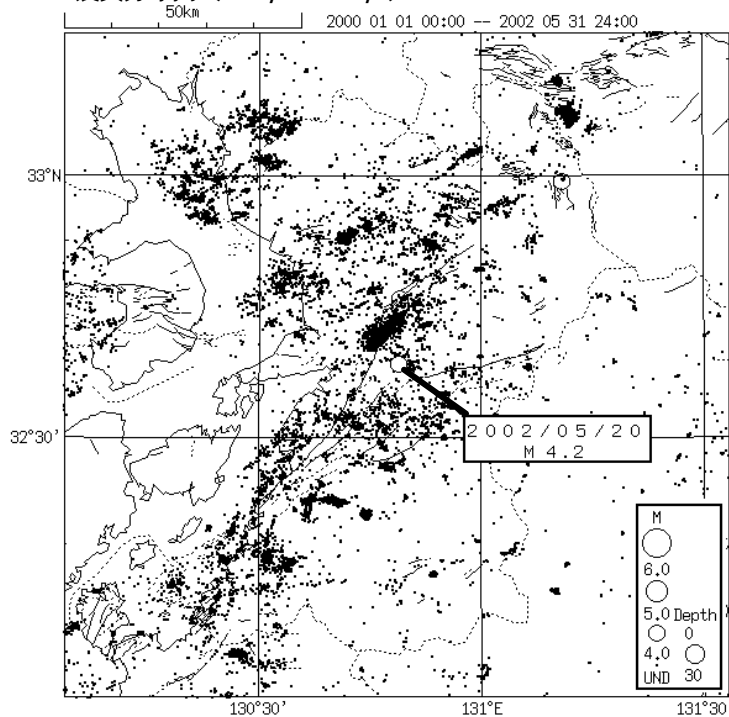
震央分布図（M≥4.3；20km≤深さ≤140km；1923/1～2002/5）



※ 上図（震央分布図）の矩形内において、1923 年以降、M6.0 以上の地震が数回発生しているが、死者を伴う地震はない。1968 年 8 月 6 日に最大震度 5 の地震（M6.6；今回の震源から南東約 50km）が発生している。

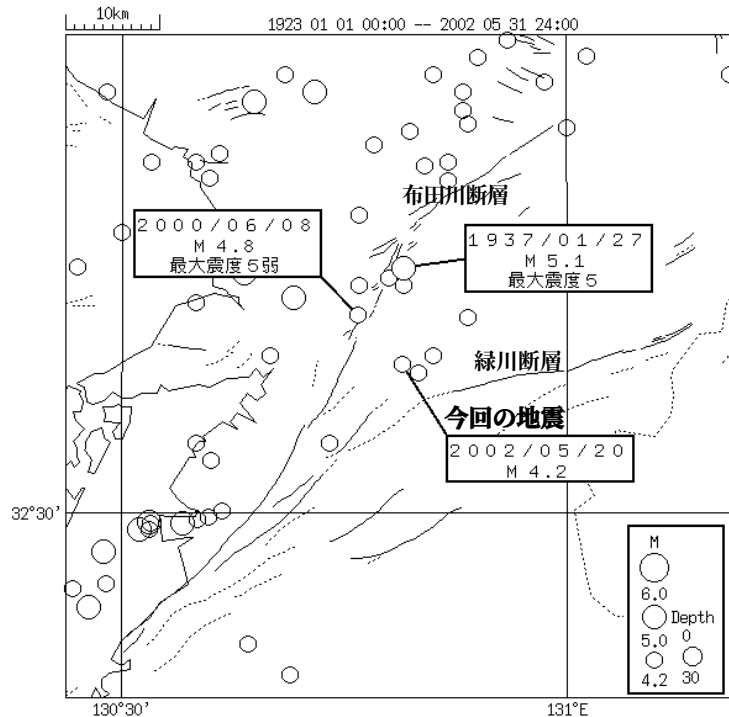
・ 2002 年 5 月 20 日 熊本県熊本地方の地震活動

震央分布図（2001/1～2002/5）

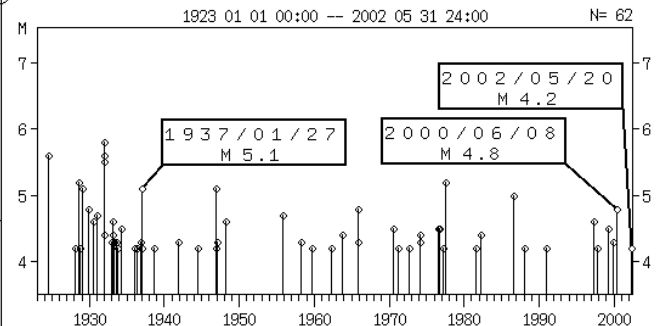


※ 上図（発震機構解）は北北西－南南東方向に張力軸をもつ横ずれ断層型である。

震央分布図（M≥4.2；1923/1～2002/5）



左図内の地震活動経過図（規模別）



※ 上図（地震活動経過図）から左図（震央分布図）の地域では 1923 年以降、M4.0 程度の地震は定常的に発生していることがわかる。

※ 上図（震央分布図）において、1923 年以降、M6.0 以上又は死者を伴う地震は発生していない。2000 年 6 月 8 日に最大震度 5 弱の地震（M4.8；今回の震源から北西約 10km；負傷者 1 名）が発生している。

●沖縄地方の地震活動

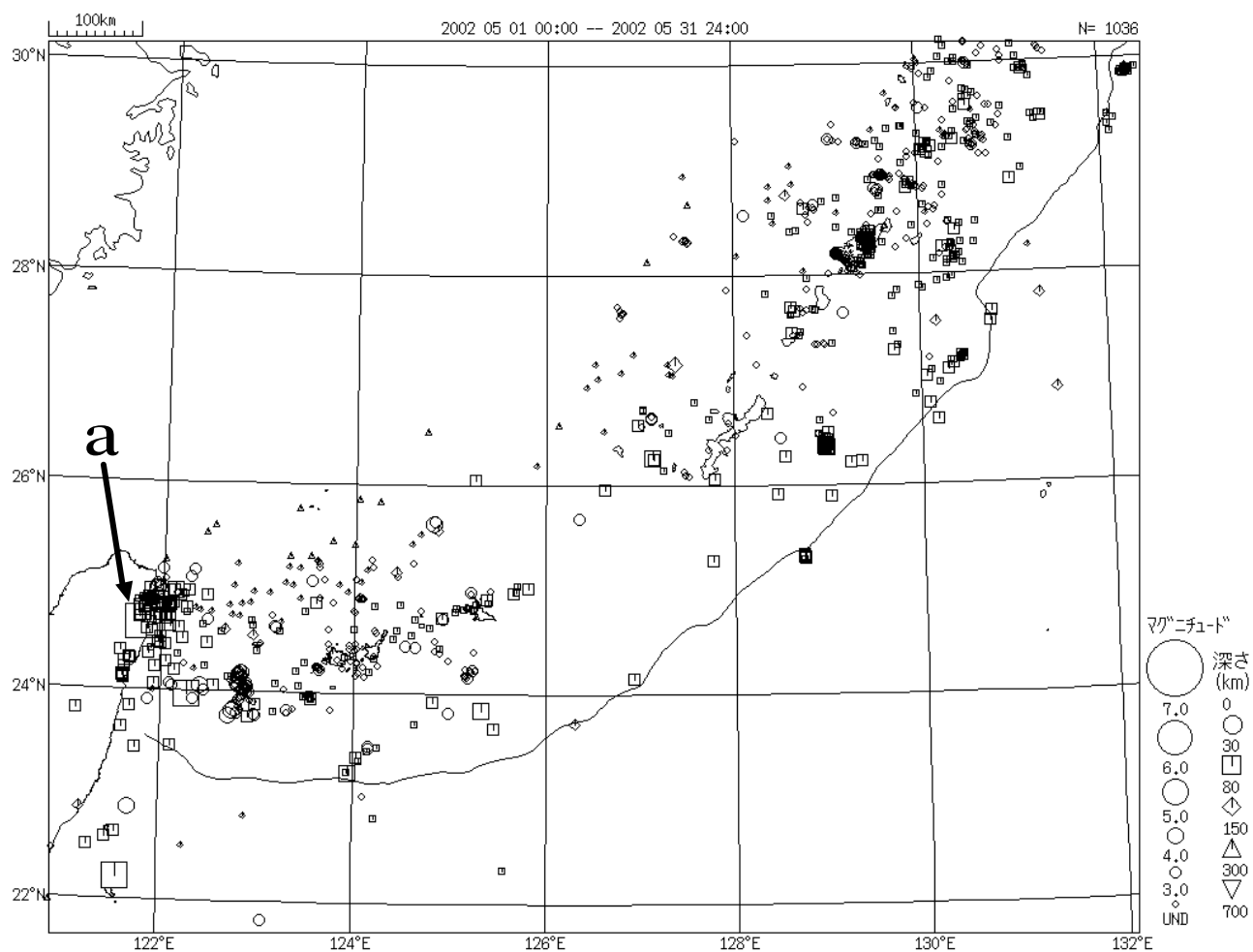


図8 沖縄地方の震央分布図

〔概況〕

5月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は、8回（4月7回）であった。

5月15日12時46分、台湾付近でM6.8の地震があり（図8中のa）、沖縄県与那国町で震度3を観測したほか、沖縄県の一部で震度1～2を観測した。

●東海・南関東地域の地震活動

概況

東海地域では、M4.0 以上の地震は 5 月 12 日の岐阜県美濃中西部の M4.1（最大震度 2）のみで、特に目立った活動はなかった。

南関東地域では、M4.0 以上の地震は 5 月 4 日の千葉県北東部の M4.6（最大震度 4）、同じく 4 日の茨城県南部の M4.1（最大震度 2）および 5 月 19 日の千葉県北西部の M4.6（最大震度 3）の計 3 回発生した。

地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果

5 月 24 日に気象庁において第 197 回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）が行われ、終了後、気象庁から「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントが発表された。その後も地震活動等の

状況に変化はない。

「東海地域のフィリピン海プレート内の地震活動は、昨年 4～6 月の静岡県中部の活動終了以降低下しています。（図 6 参照）

一方、地殻内の地震活動は、昨年は平常かやや多い状態で推移していましたが、現在は平常のレベルに戻っています。（図 5 参照）

また、東海地域及び周辺の地殻変動には、国土地理院の観測によれば、昨年から長期的な変化が認められ、現在でも依然として継続しているように見えます。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。」

2002 年 5 月 1 日 ～ 31 日（地震数 2,124）

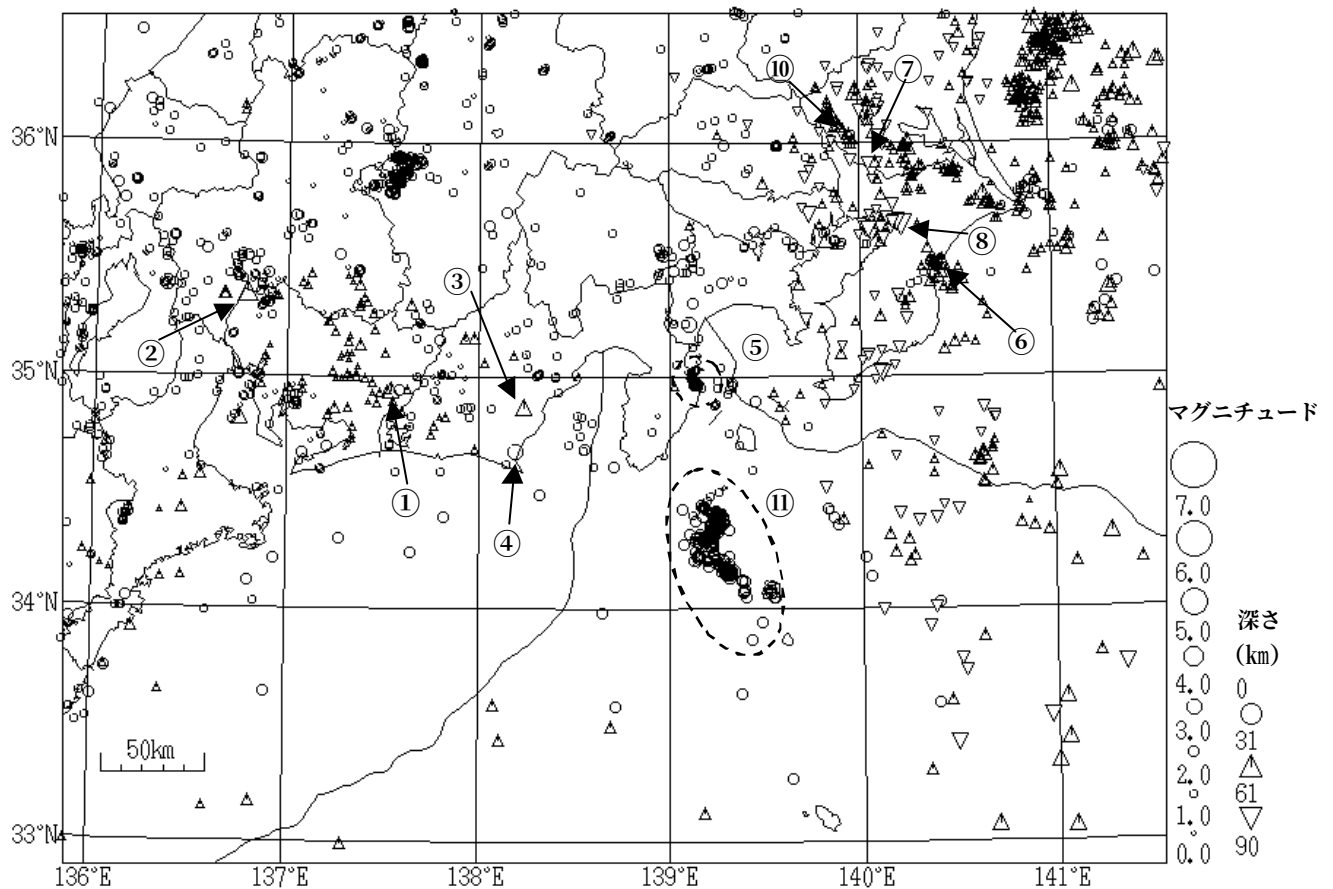


図 1 震央分布図＜図中の数字は、下の本文中の番号に対応する＞

1. 東海地域

- ① 5 月 12 日 18 時 17 分、愛知県東部で M3.9 の地震が発生し、最大震度 2 を観測した。この地震の深さは 37km で、発震機構は南北方向に張力軸を持つ正断層型（図 2-①）でフィリピン海プレート内の地震と考えられる。この付近では 1997 年 3 月 16 日に M5.8（深さ 39km）の地震が発生している（図 3）。
- ② 5 月 12 日 18 時 52 分、岐阜県美濃中西部（岐阜・愛知県境）で M4.1 の地震が発生し、最大震度 1 を観測した。この地震の深さは 41km で、発震機構は東南東-西西北西方向に張力軸を持つ型（図 2-②）で、フィリピン海プレート内で発生した地震と考えられる（図 3）。

- ③ 5 月 16 日 07 時 26 分、静岡県中部で M3.6 の地震が発生し、最大震度 1 を観測した。この地震の深さは 32km で、フィリピン海プレート内で発生した地震と考えられる（図 4）。発震機構は東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型（図 2-③）で、この付近でよく見られるタイプだった。1998 年 5 月 7 日にもほぼ同じ場所で M3.6 の地震が発生しているが、同様のタイプの発震機構だった。
- ④ 5 月 19 日 09 時 20 分、静岡県中部で M3.3 の地震が発生し、最大震度 1 を観測した。この地震の深さは 26km で、フィリピン海プレート内で発生した地震と考えられる（図 4）。発震機構は北東-南西方向に圧力軸を持つ

つ逆断層型（図 2-④）で、この付近では 1997 年 11 月 20 日にも同様のタイプの地震が発生している。

- ⑤ 伊豆半島東方沖で 5 月 8 日から 15 日にかけて微小な地震活動（最大 M1.9）があった（図 7）。

2. 南関東地域

- ⑥ 5 月 4 日 20 時 35 分、千葉県北東部で M4.6 の地震が発生し、最大震度 4 を観測した。この地震の深さは 32km、発震機構は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型（図 2-⑥）で、陸のプレートとフィリピン海プレートの境界付近で発生した地震と考えられる（図 8）。また、10 日 05 時 27 分にも 4 日とほぼ同じ場所で M3.6（深さ 32km）の地震が発生し、最大震度 2 を観測した。この付近では、1987 年 12 月 17 日に M6.7（深さ 58km）の地震が発生し、銚子市、千葉市、勝浦市で震度 5 を観測し、千葉県内で死者 2 名などの被害が生じた。
- ⑦ 5 月 4 日 23 時 29 分、茨城県南部で M4.1 の地震が発生し、最大震度 2 を観測した。この地震の深さは 63km、発震機構は北北西-南南東方向に張力軸を持つ型（図 2-⑦）で、フィリピン海プレート内で発生した地震と考えられる。
- ⑧ 5 月 19 日 05 時 00 分、千葉県北西部で M4.6 の地震が発生し、最大震度 3 を観測した。この地震の深さは 72km、発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型（図 2-

⑧）で、フィリピン海プレートと太平洋プレートの境界付近で発生した地震と考えられる（図 8）。この付近は地震活動の活発な場所で、M4.0 以上の地震は 2001 年 11 月 17 日の M4.4 の地震以来である。

また、20 日 15 時 38 分にも 19 日とほぼ同じ場所で M3.9（深さ 68km）の地震が発生し、最大震度 1 を観測した。

- ⑨ 5 月 23 日 19 時 23 分、神奈川県西部で M3.1（深さ 10km）の地震が発生し、最大震度 2 を観測した。

- ⑩ 5 月 25 日 09 時 37 分、茨城県南部で M3.7（深さ 55km）の地震が発生し、最大震度 2 を観測した。

3. 伊豆諸島

- ⑪ 三宅島近海から新島・神津島近海にかけての地震活動が続いた。最大の地震は 5 月 28 日 09 時 33 分に発生した M4.4 の地震で、最大震度 4 を観測した。M3.0 以上の地震の発生は 8 回（4 月 2 回）で、震度 1 以上を観測した地震は 29 回（4 月 8 回）発生した。

注：本文中の番号は図 1、図 2 中の数字に対応する。

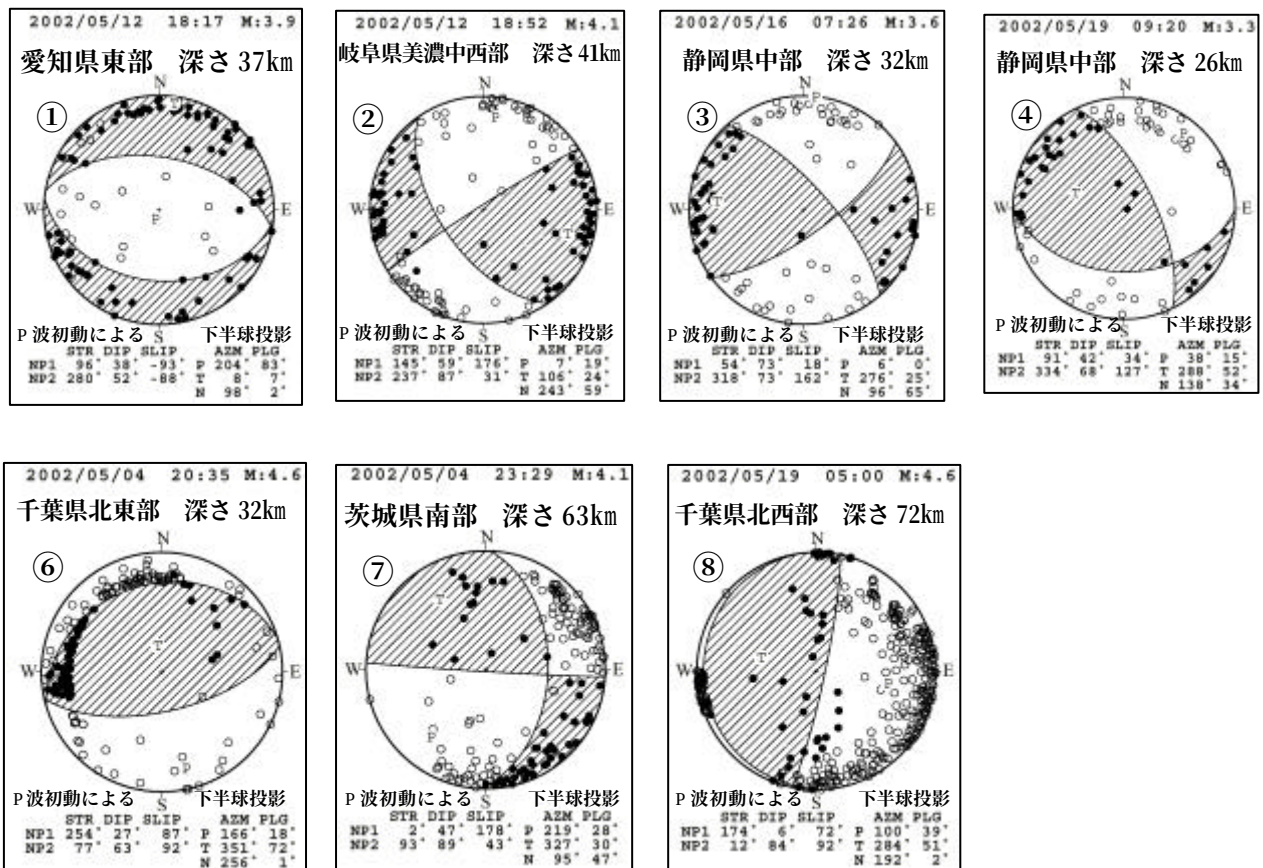


図 2 P波初動による主な地震の発震機構解<数字は、本文中の番号に対応する>

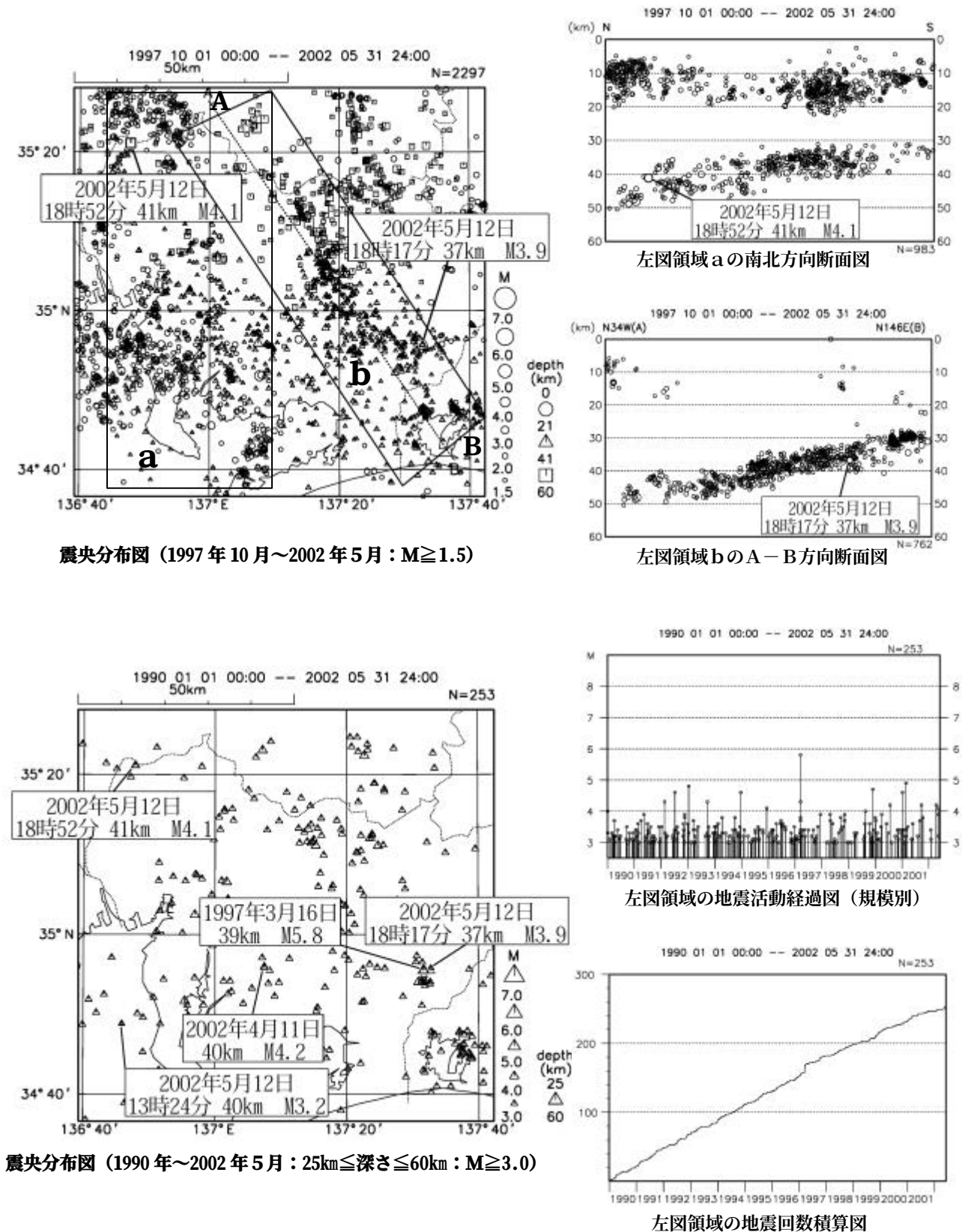
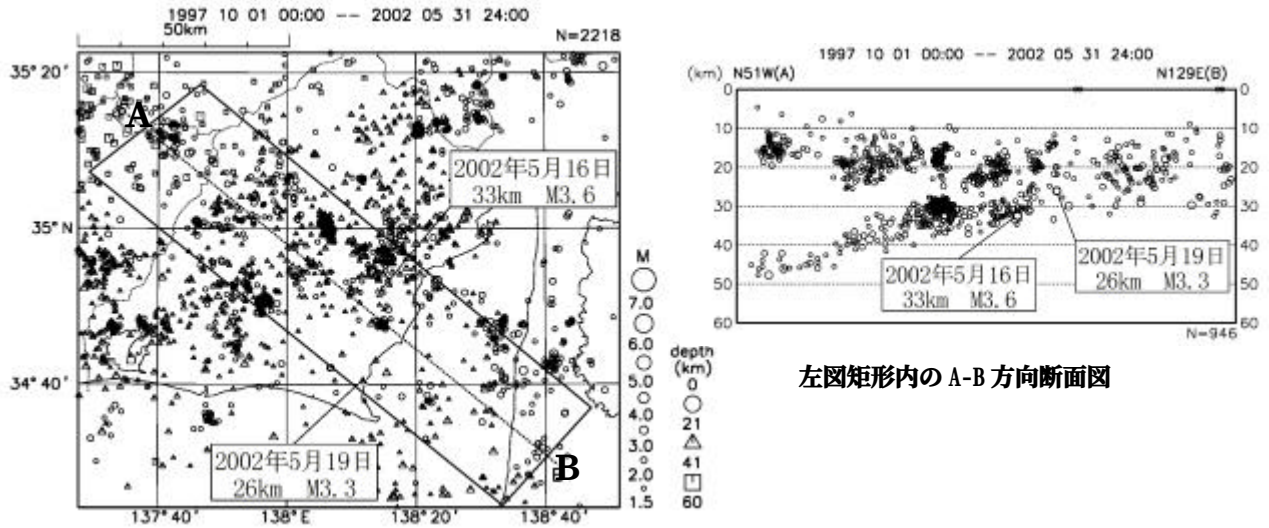


図 3 愛知県周辺のフィリピン海プレート内の地震活動

5 月 12 日 18 時 17 分に愛知県東部で M3.9 の地震が発生した。この地震の深さは 37km で、フィリピン海プレート内の地震と考えられる（上図領域 b の断面図参照）。この付近では 1997 年 3 月 16 日に M5.8（深さ 39km）の地震が発生している（下図震央分布図参照）。

5 月 12 日 18 時 52 分に岐阜県美濃中西部（岐阜・愛知県境）で M4.1 の地震が発生した。この地震の深さは 41km で、フィリピン海プレート内の地震と考えられる（上図領域 a の断面図参照）。

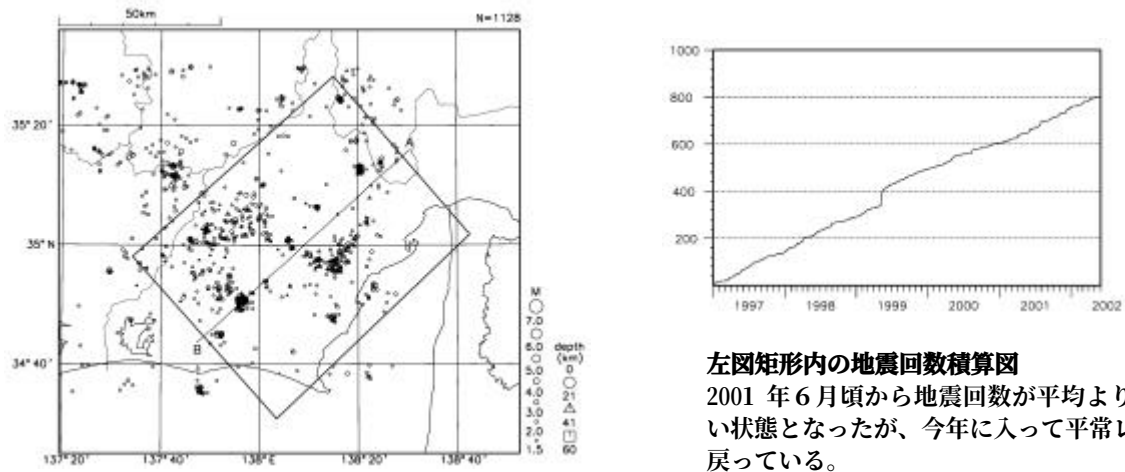
愛知県周辺のフィリピン海プレート内では 2001 年後半から M3.0 以上の地震が少なくなってきたが、本年 4 月以降回復傾向が見られる（下図震央分布図、地震活動経過図および地震回数積算図参照）。



左図矩形内の A-B 方向断面図

図 4 静岡県中部の地震活動（1997 年 10 月～2002 年 5 月：M $\geq$ 1.5）

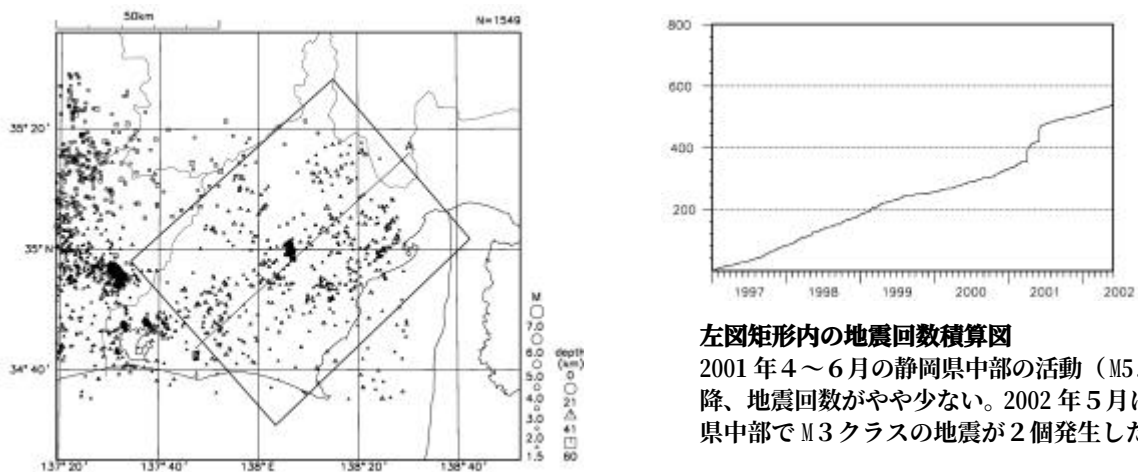
静岡県中部で 5 月 16 日に発生した M3.6（深さ 32km）の地震、5 月 19 日に発生した M3.3（深さ 26km）の地震は、いずれもフィリピン海プレート内で発生した地震と考えられる（右断面図参照）。



左図矩形内の地震回数積算図

2001 年 6 月頃から地震回数が平均よりやや多い状態となったが、今年に入って平常レベルに戻っている。

図 5 静岡県中西部（固着域周辺）における地殻内の地震活動（1997 年 1 月～2002 年 5 月：M $\geq$ 1.5）



左図矩形内の地震回数積算図

2001 年 4～6 月の静岡県中部の活動（M5.1）以降、地震回数がやや少ない。2002 年 5 月に静岡県中部で M3 クラスの地震が 2 個発生した。

図 6 静岡県中西部（固着域周辺）におけるフィリピン海プレート内の地震活動（1997 年 1 月～2002 年 5 月：M $\geq$ 1.5）

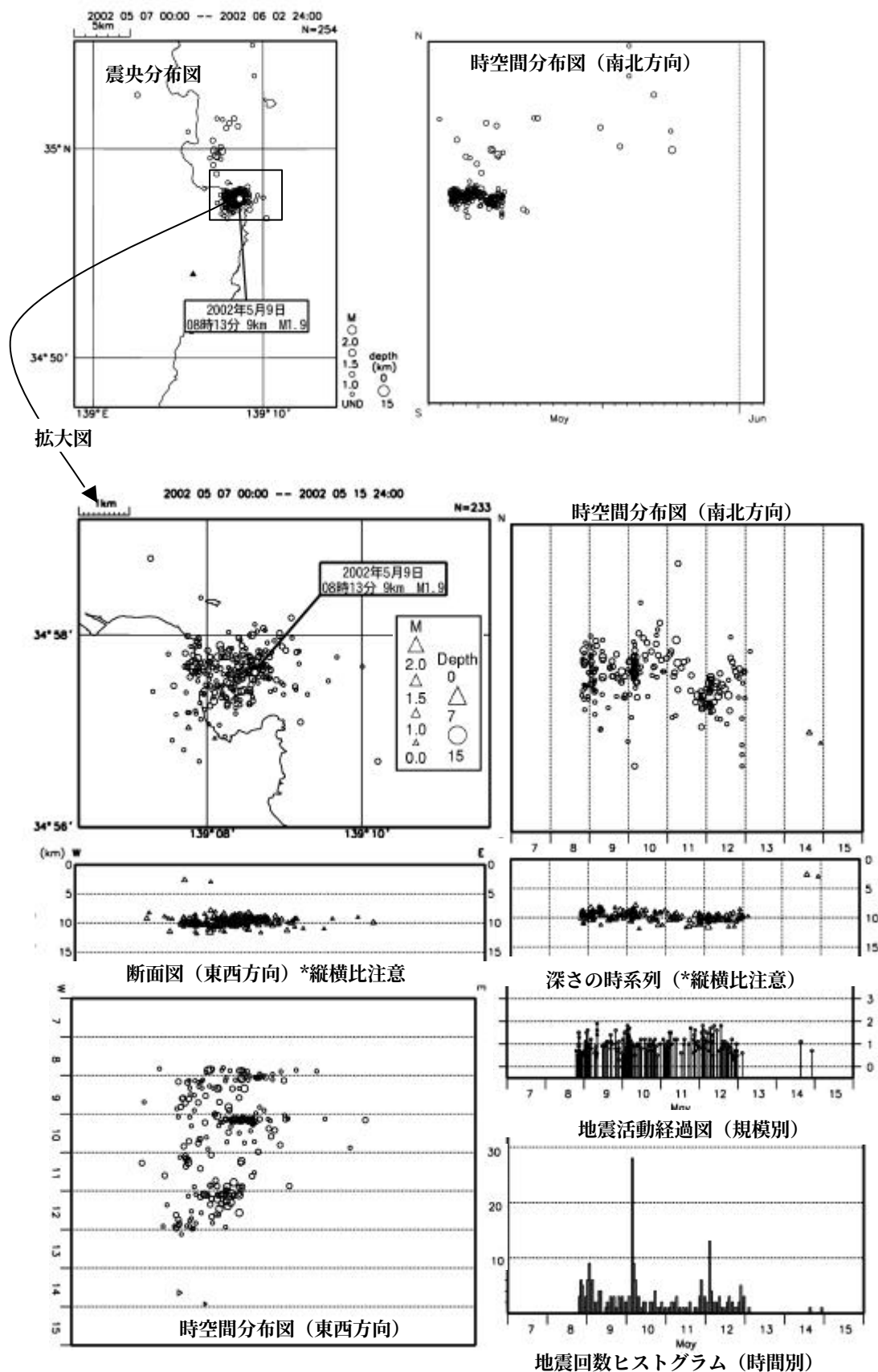


図7 伊豆半島東方沖の地震活動

伊豆半島東方沖（伊東市川奈崎沖約1km）では、5月8日18時30分頃から体に感じない小さな地震（無感）が発生したが、活動は13日にはほぼ収まった。震源の深さは約10km前後で、最大のMは1.9だった。まとまった活動があったのは1998年4～6月の群発地震活動以来である。

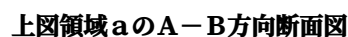


図8 千葉県北東部及び千葉県北西部の地震活動

5月4日に千葉県北東部でM4.6の地震が発生した。この地震の深さは32km、陸のプレートとフィリピン海プレートの境界付近で発生したと考えられる（上図領域bの断面図参照）。5月19日に千葉県北西部でM4.6の地震が発生した。この地震の深さは72km、フィリピン海プレートと太平洋プレートの境界付近で発生したと考えられる（上図領域aの断面図参照）。

● 日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震

表1 「マグニチュード6.0以上」、「被害を伴った」、「震度4以上を観測した」、「津波予報を行った」のいずれかに該当する地震の表

番号	震源時 月 日 時 分	震央地名	震源要素(緯度、経度、深さ、マグニチュード)、津波予報(注1)	M H S T (注2)	最大震度・被害状況等(注3)
1	05 04 20 35	千葉県北東部	35° 27.6'N 140° 24.5'E 32km M:4.6	・ ・ ・ ・	4:千葉県 東金市東新宿
2	05 12 10 29	岩手県内陸南部	39° 08.9'N 141° 09.4'E 96km M:5.1	・ ・ ・ ・	4:岩手県 室根村役場*
3	05 15 12 46	台湾付近	24° 38.6'N 121° 47.9'E 47km M:6.8	* ・ ・ ・	3:沖縄県 与那国町祖納
4	05 28 09 24	新島・神津島近海	34° 22.8'N 139° 15.3'E 8km M:4.3	・ ・ ・ ・	4:東京都 新島村川原、新島村式根島、新島村本村*
5	05 28 09 25	新島・神津島近海	34° 20.7'N 139° 13.9'E 9km M:3.8	・ ・ ・ ・	4:東京都 新島村式根島
6	05 28 09 33	新島・神津島近海	34° 23.0'N 139° 15.2'E 8km M:4.4	・ ・ ・ ・	4:東京都 新島村川原、新島村式根島、新島村本村*

注1) 震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注2) M H S Tの各項目について、M: M6.0以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度4以上を観測した地震、T: 津波予報を行った地震、として該当項目に*を印した。

注3) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

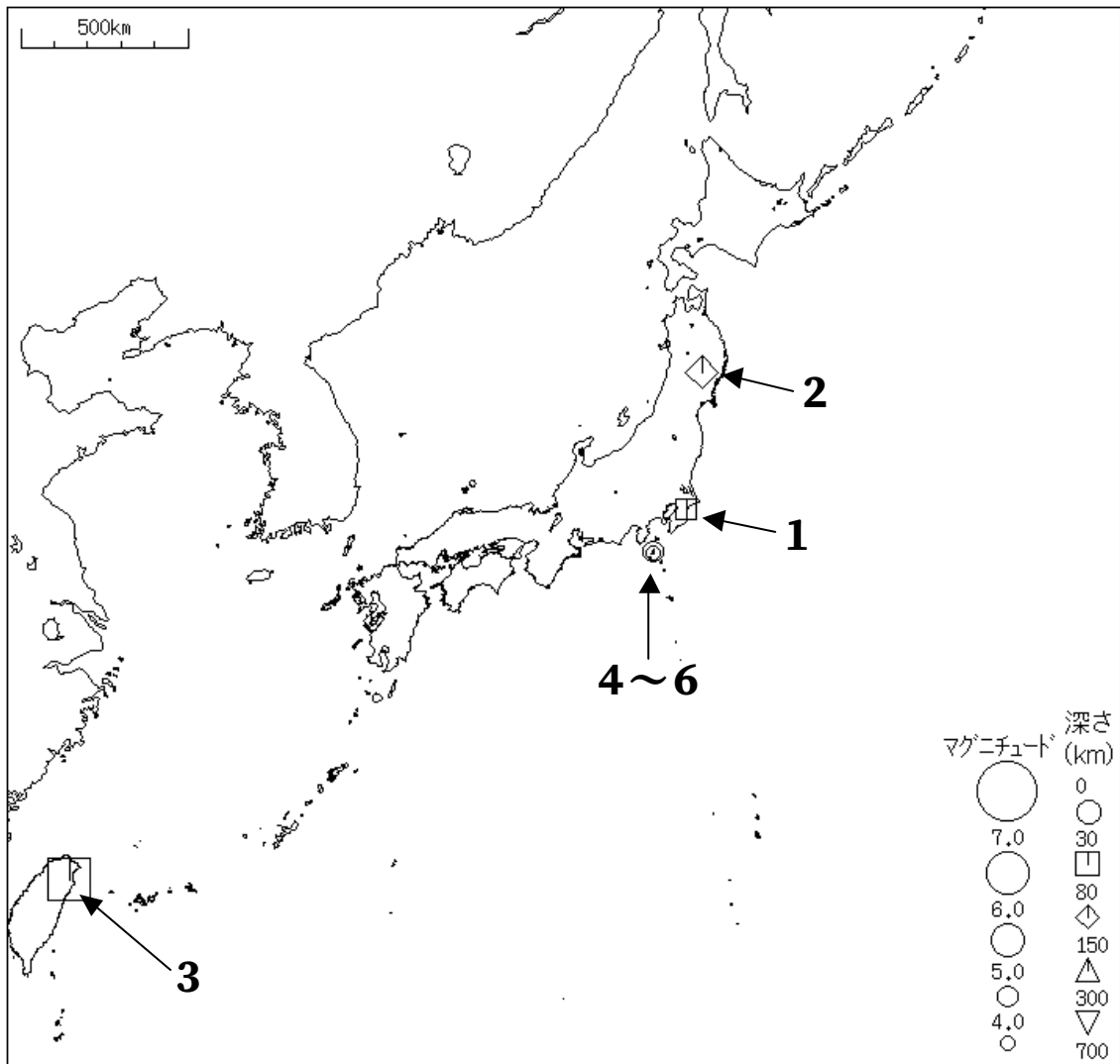
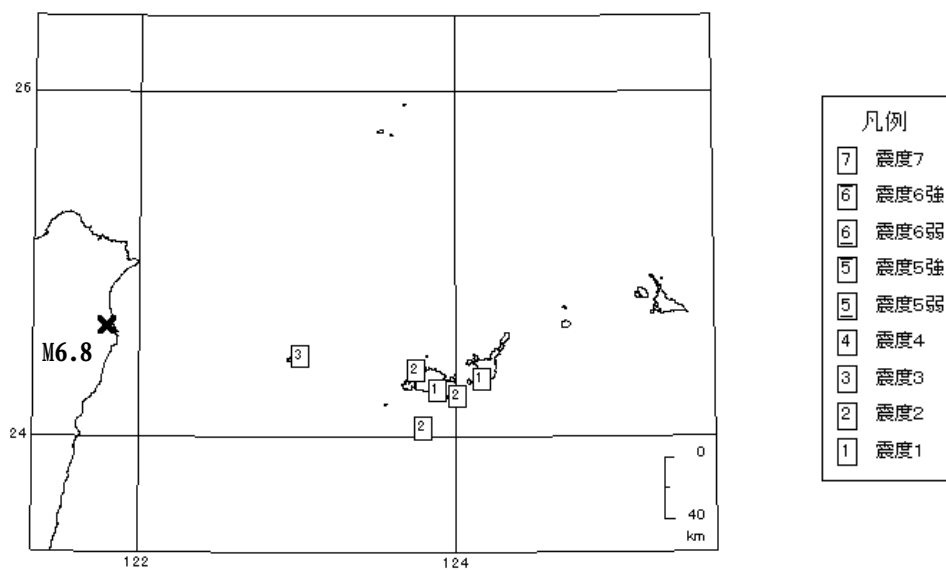
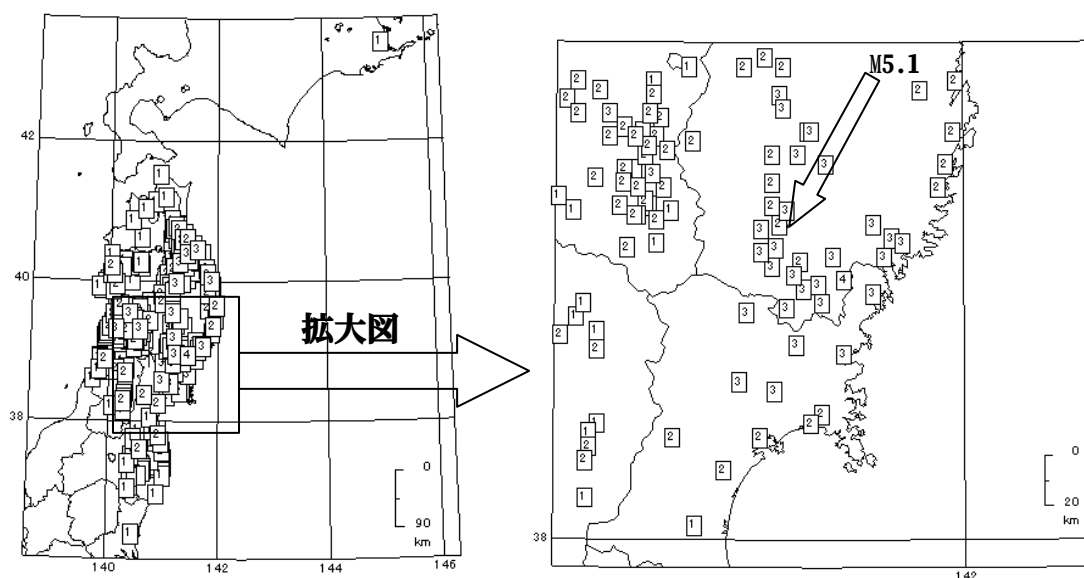
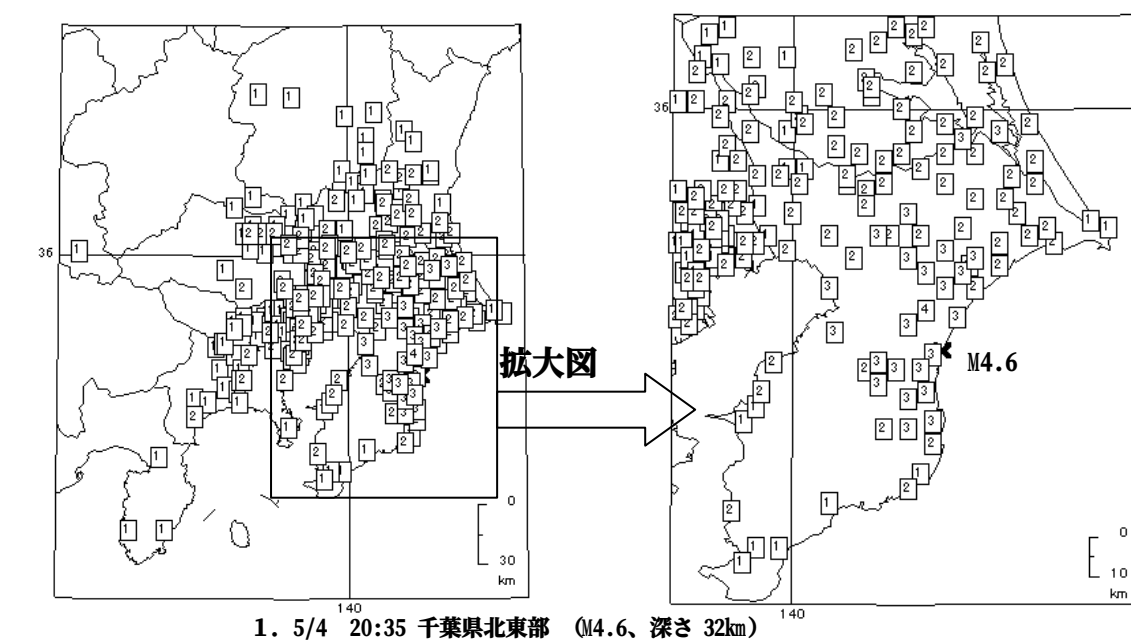
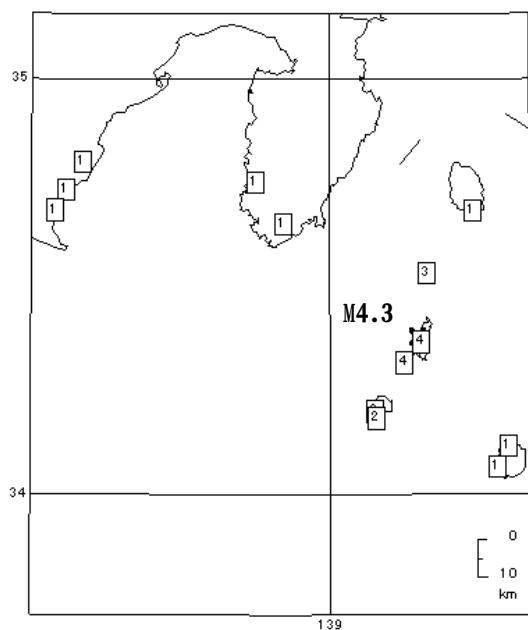


図1 震央分布図 <数字は、表1の番号に対応する>

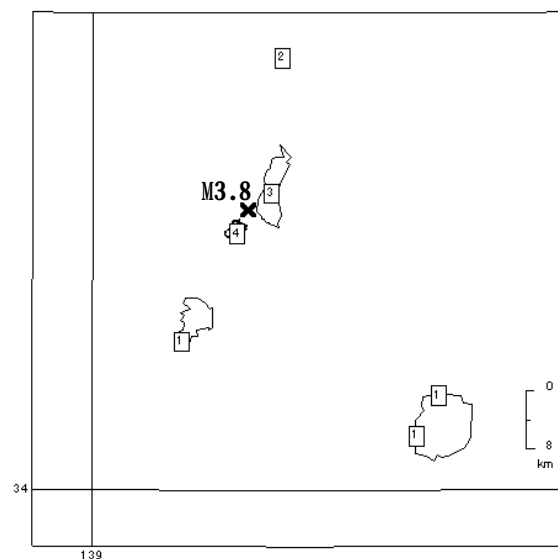


凡例	
7	震度7
6	震度6強
6	震度6弱
5	震度5強
5	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

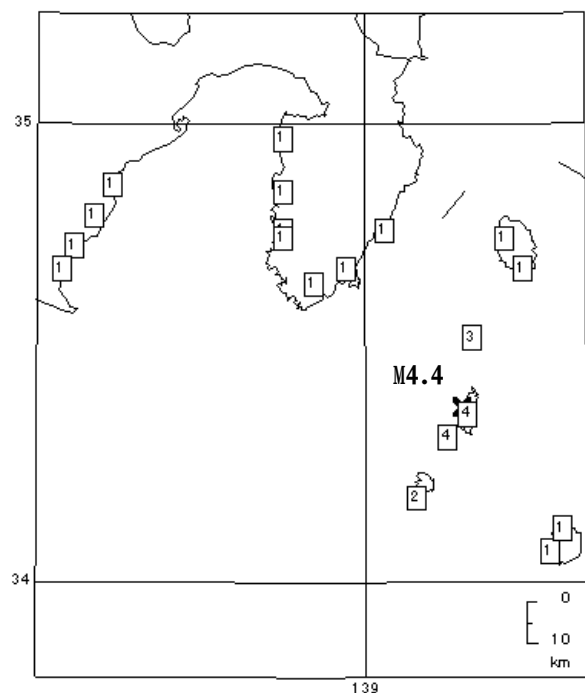
図2-1 震度分布図 <地震の数字は、表1の番号に対応する>



4. 5/28 09:24 新島・神津島近海 (M4.3、深さ 8km)

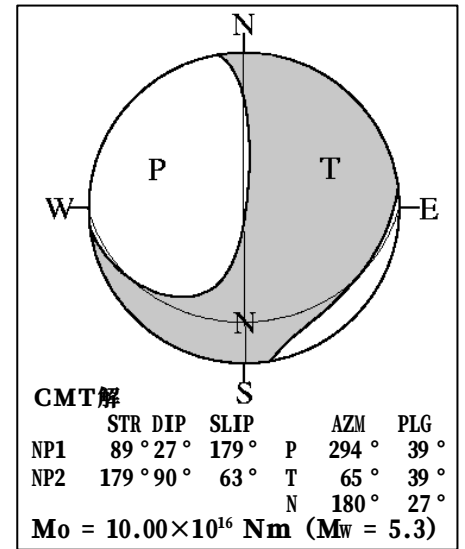
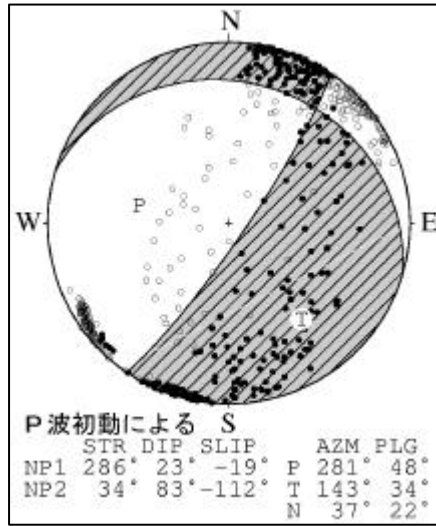
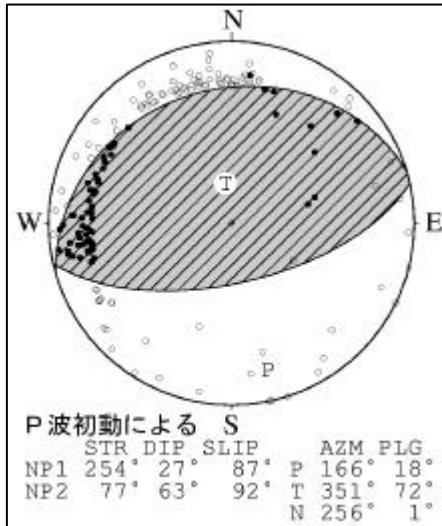


5. 5/28 09:25 新島・神津島近海 (M3.8、深さ 8km)



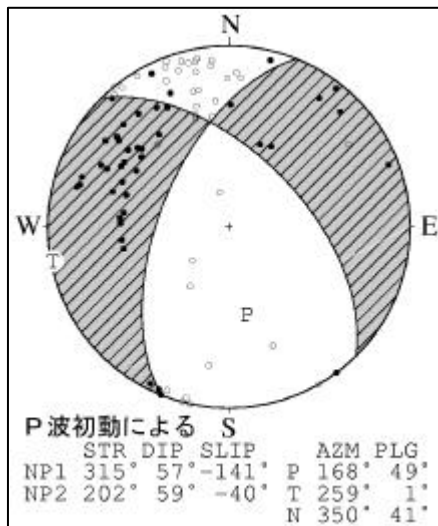
6. 5/28 09:33 新島・神津島近海 (M4.4、深さ 8km)

図2-2 震度分布図 <地震の数字は、表1の番号に対応する>

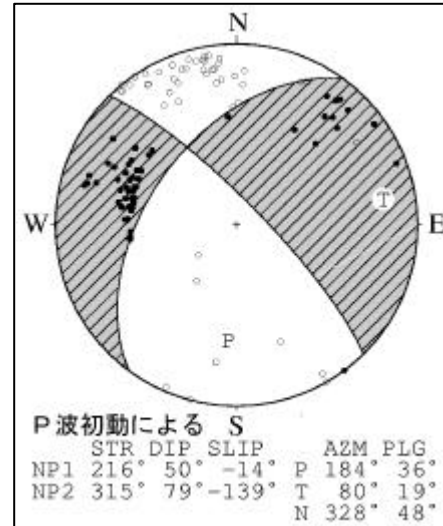


1. 5/4 20:35 千葉県北東部 (M4.6、深さ 32km)
北北西—南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型

2. 5/12 10:29 岩手県内陸南部 (M5.1、深さ 96km)
太平洋プレートの沈み込む方向（西さがり）に圧力軸を持つ型



4. 5/28 09:24 新島・神津島近海 (M4.3、深さ 8km)
東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型



5. 5/28 09:33 新島・神津島近海 (M4.4、深さ 8km)
東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型

図 3 発震機構解 <図の数字は、表 1 の番号に対応する>

※主な地震のうち、求まった発震機構解（P波による初動解及びCMT(Centroid Moment Tensor)解）を示す。図は下半球投影である。

※ここに示した発震機構は再調査された後、修正されることがある。確定されたP波初動による発震機構解は「地震・火山月報（カタログ編）」を参照。

※発震機構解の各パラメータについては、「地震観測指針（調査編）：気象庁 1990」参照。

●世界の主な地震

5月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

2002 05 01 00:00 --- 2002 05 31 24:00

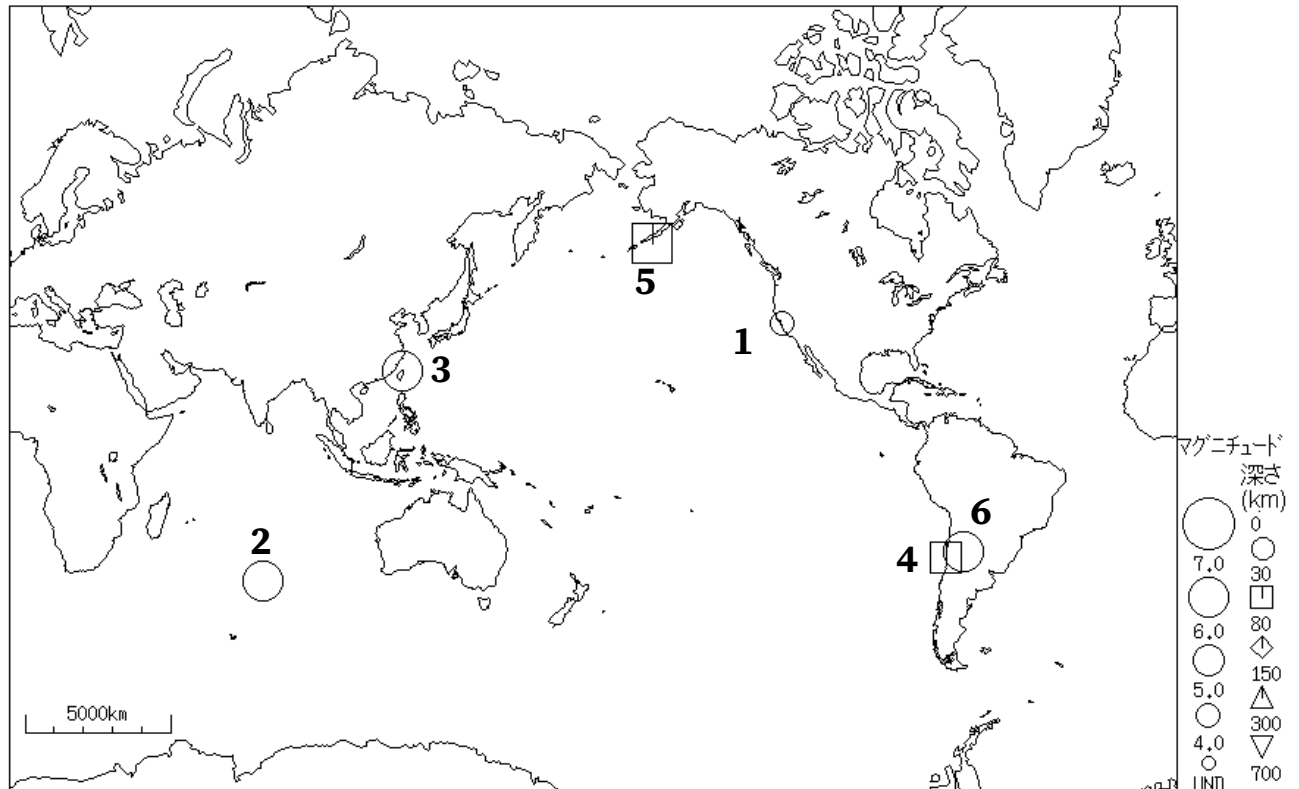


図1 2002年5月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

＜震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による＞

*：数字は、表1の番号に対応する。

**：マグニチュードはMb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表1 2002年5月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月 日 時 分	緯度	経度	深さ(km)	Mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況
1	05月14日14時00分	N36°58.0'	W121°36.0'	8	4.6			カリフォルニア中部	小被害
2	05月15日01時56分	S36°36.7'E	78°50.4'	10*	5.6	6.1	6.1	中央インド海嶺	
3	05月15日12時46分	N24°38.6'E	121°47.9'	47	5.5	(6.8)	6.2	台湾	負傷者1名、建物被害2棟
4	05月24日00時52分	S30°44.0'W	71°13.8'	52	5.8		6.0	チリ中部沿岸付近	建物被害数棟
5	05月25日14時36分	N53°55.9'W	161°16.5'	33#	5.4	6.0	6.4	アラスカ南方	
6	05月28日13時04分	S28°56.2'W	66°34.2'	23	6.1	5.7	5.9	アルゼンチン、カタマルカ州	負傷者27名以上、建物被害40～60棟以上

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（2002年6月3日現在）。ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間〔日本時間＝協定世界時＋9時間〕である。
- ・Mw は USGS のモーメントマグニチュードである。
- ・USGS によれば、震源の深さ「33#」は、震源計算による深さの精度が得られないため、「33km」に固定していることを示す。また、震源の深さ「10*」は、震源計算による深さではなく、別の方法による推定値である。

日本の主な火山活動

全国の火山の概況

これまでの活動経過から見て、特段の新たな異常が観測された火山はなかった。三宅島では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出が日量 5 千～2 万トン程度と多い状態が続いている。

以下に、噴火した火山（▲）、観測データ等に变化のあった火山（●）を示す。



表1 過去1年間に記事を掲載した活動した火山

火 山 名	平成13年												平成14年				
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
雌阿寒岳	●		●	●					●		●						
十勝岳					●	●			●		●		●				●
樽前山	●	●	●	●	●	●			●			●					●
有珠山	▲	▲	▲	▲	▲	●	●	●	●	●	●	●	●				
岩手山	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
吾妻山	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
安達太良山					●	●											
磐梯山	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
那須岳	●							●									
日光白根山		●															
草津白根山											●						
浅間山	●		●			●	●		●		●	●	●				●
新湯焼山	●																
富士山	●																
箱根山		●	●	●	●	●											
伊豆東部火山群																	●
伊豆大島									●	●							
三宅島	▲	▲	▲	●	▲	▲	▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	●
噴火浅根						●											
硫黄島					▲	▲											
北福徳堆						●											
福徳岡ノ場		●				●											
九重山							●	●									
阿蘇山	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
雲仙岳																	●
桜島	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
薩摩硫黄島	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
諏訪之瀬島	▲		▲	●	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

各火山の活動概況

- 十勝岳 7日に継続時間が短く振幅の小さい微動が発生したが、その他のデータに異常な変化はなかった（微動の発生は3月7日以来）。
- 樽前山 山頂ドーム南東のA火口は従来と同様400℃以上の高温を維持し、ドーム南西噴気孔群も約300℃と温度の上昇がみられた。その他のデータに異常な変化はみられなかったが、熱的な活動レベルが高い状態にあり、引き続き火山活動に注意が必要である。
- 浅間山 地震がやや多い状態が続いた。また、噴煙活動もやや活発化した状態が観測された。
- 伊豆東部火山群 8日18時30分頃から体に感じない微小な地震が発生したが、14日以降は静かになった。
- 三宅島 火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、長期的には減少傾向にあるものの、依然日量5千～2万トン程度と多い状態が続いた。
- 阿蘇山 中岳第一火口は、南側の火口壁の温度が約400℃と高い状態が続いているが、火口内は依然全面湯だまり状態にある。
- ▲ 桜島 従来からの山頂噴火活動が続いたが、月間噴火回数が4回と少なく比較的静穏であった。
- ▲ 薩摩硫黄島 地震・微動が多い状態で、時折島内の集落に少量の降灰があるなど、火山活動がやや活発な状態にある。
- ▲ 諏訪之瀬島 引き続き山頂噴火が時折発生している。

表 2 2002 年 5 月の火山情報発表状況

火山名	火山情報名	発表日時	発表官署	概要
岩手山	火山観測情報第 6 号 火山観測情報第 7 号	16日14時00分 24日10時00分	仙台管区气象台	噴気・地震・微動の状況 第92回火山噴火予知連絡会の検討結果
三宅島	火山観測情報第240号 ↓（1日2回発表） 火山観測情報第285号 火山観測情報第286号 火山観測情報第287号 ↓（1日2回発表） 火山観測情報第301号	1日09時30分 ↓ 23日16時30分 23日18時30分 24日09時30分 ↓ 31日16時30分	気象庁地震火山部	噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動 の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・ 火山ガスの移動予想 第286号は第92回火山噴火予知連絡会の統一見 解
薩摩硫黄島	火山観測情報第 1 号 火山観測情報第 2 号 火山観測情報第 3 号	14日11時30分 22日16時20分 29日15時30分	福岡管区气象台・ 鹿児島地方气象台	地震・降灰の状況 地震・微動・噴煙・降灰の状況 地震・微動・噴煙・降灰の状況

各火山の活動解説

本文の火山名の後の「噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等」は、掲載した理由となった火山現象を示す。

● 十勝岳 【微動】

7日23時07分に継続時間が約1分と短く振幅の小さい微動が発生した（微動の発生は3月7日以来）。
噴煙等のその他の観測データに異常な変化はなかった。

● 樺前山 【噴煙・熱】

2、22日に実施した調査観測では、A火口で引き続き400℃以上の高温状態が継続したほか、1995年以来100～170℃で推移していたドーム南西噴気孔群（B噴気孔群）の最高温度*が270℃となり、昨年10月（163℃）より約100℃上昇していた。（以上図2）。

その他の火口や地熱地帯の噴煙は通常のレベルで推移した。

地震回数は、19日26回、20日22回とやや増加しましたが、それ以外は1日あたり0～8回で推移した。震源は従来と変わらず火口原西側の浅いところと推定される。1996年以降、地震活動は増減を繰り返しながら、活発な

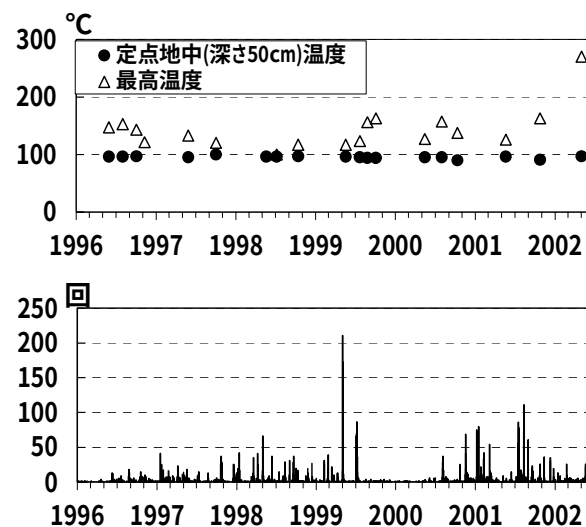


図2 樺前山 ドーム南西噴気孔群の温度及び日別地震回数（1996年1月～2002年5月）

状態が継続している。

GPS観測では、火山活動に起因すると考えられる特別な変化はなかった。

*：サーミスタ温度計または熱電対温度計により測定した噴気温度または深さ50cmの地中温度。

● 浅間山 【地震】

2000年9月以降、地震活動がやや活発な状態にある。5月の地震回数は、1日当たり10～49回で推移し、月回数は953回（4月979回）となった（図3）。

火山性微動は発生しなかった。

29日に実施した火口観測では、噴気活動が前回観測時（2001年10月）に比べてやや活発だったが、赤外放射温度計による温度観測では、火口内の最高温度が143℃（前回142℃）と大きな変化はなかった。

GPS及び傾斜計による地殻変動観測では、特に異常な変化はみられなかった。

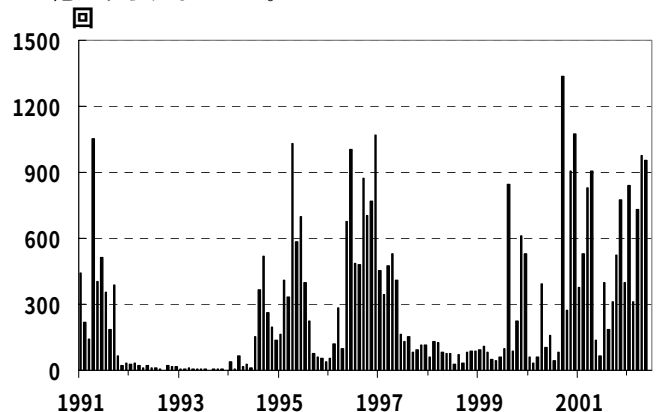


図3 浅間山 月別地震回数（1991年1月～2002年5月）

● 伊豆東部火山群 【地震・地殻変動】

8日18時30分頃から、伊東市川奈崎の北沖合、深さ約10km前後を震源とする体に感じない微小な地震がやや活発化したが、13日にはほぼ収まり、14日以降は静かな状態となった。最大の地震は9日08時13分に発生したM（マグニチュード）1.9で、震度1以上を観測した地震はなかった。

火山性微動及び低周波地震は発生しなかった。

地震活動の活発化に伴い、小規模な地殻変動が観測された。これは伊豆半島東方沖の深部にマグマ貫入があり、それに伴う地殻変動であると推定されている。

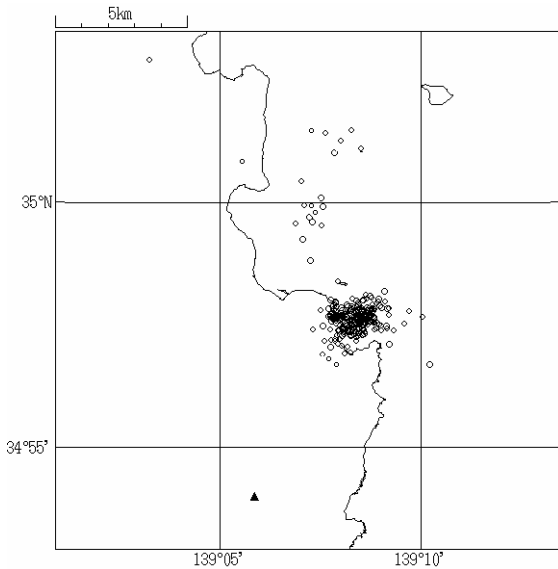


図4 伊豆東部火山群 震央分布図
(2002年5月1日～5月31日)

● 三宅島 [火山ガス・噴煙・熱・微動]

山頂火口からは多量の火山ガスの放出が継続し、噴煙活動は依然活発である。

今期間、有色噴煙は確認しなかった。水蒸気を中心とする白色の噴煙は山頂火口から連続的に噴出しており、噴煙の高さの最高は火口上 1500m (29 日) であった。

地震活動は、微動回数が時折やや多い状態となり、12 日 17 時 36 分及び 14 日 17 時 54 分に発生した振幅のやや大きな微動では、ともに三宅村神着で震度 1 を観測した。微動の中には振幅の小さい空振を伴うものもあったが、噴煙活動等の状況に変化はなかった。

GPS 観測では、三宅島の収縮を示す地殻変動は、長期的には鈍化傾向にある。

全磁力の連続観測では、特に異常な変化はみられなかった。

15、22、30 日に気象庁、産業技術総合研究所及び大学合同観測班が行った上空からの観測*では、主火口からの白色噴煙の放出は継続し、火山ガスを含む青白い噴煙が火口上空から風下に流れていた。山体の地形、火口の状況等に、大きな変化はなかった。主火口からの噴煙の温度は依然高い状態であり、上空から行った赤外熱映像装置による観測では、火口内温度の最高は 257℃ (4 月 358℃) であった。また、同時に気象庁が行った上空からの二酸化硫黄の放出量の観測*では、約 6000～20000 トン/日 (4 月約 4000～8000 トン/日) と、依然高いレベルの放出が継続している (以上図 5)。

*東京消防庁、警視庁、陸上自衛隊の協力による。

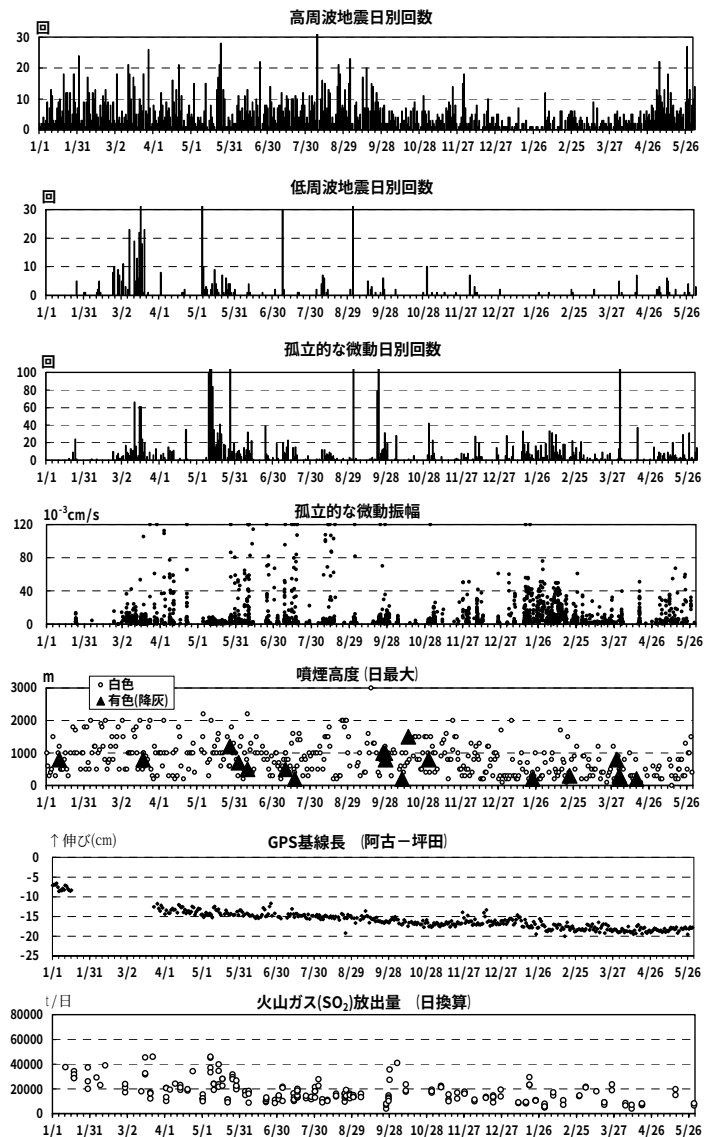


図5 三宅島 火山活動経過図
(2001年1月～2002年5月)

● 阿蘇山 [熱・微動・地震]

中岳第一火口の火山活動は、表面活動、地下活動ともにやや活発化した。

中岳第一火口は、火口底が全面湯だまりの状態が続いている。2 日の観測では、火口底中央部に弱い噴湯現象と、それに伴う「にごり」が見られたが、その後は観測されていない。湯だまりの最高温度は 57℃ (4 月 58℃) で大きな変化はなかった。

南側火口壁下の赤熱現象は引き続き観測され、火口壁の最高温度は 396℃ (4 月 416℃) であった (図 6)。噴煙活動の状況は、月を通して白色、少量、高さ 500m 以下で、特段の異常な変化はなかった。

地震活動は、4 月に 1138 回と多発した孤立型微動の活動が低調となり、月回数は 14 回であった。連続微動は発生しなかった。火山性地震の月回数は 91 回であった (4 月 114 回)。

GPS による地殻変動観測では、特に異常な変化はなかった。

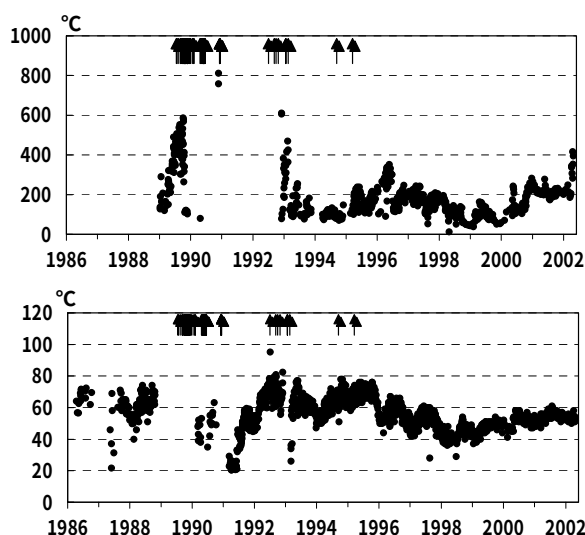


図 6 阿蘇山 中岳第一火口南側火口壁温度及び湯だまり温度（1986 年 1 月～2002 年 5 月、↑：噴火）

▲桜島 【噴煙・空振】

噴火の月回数は 4 回（4 月 17 回）、うち 1 回（4 月 16 回）が爆発と、桜島の活動としては比較的静穏であった。爆発に伴う体感空振、噴石、爆発音等は観測しなかった。火口縁からの噴煙の高さの最高は 1200m であった（4 月 1200m）。

鹿児島地方気象台では降灰はなかった（4 月の降灰日数は 2 日、降灰量は 0 g/m^2 ）。

火山性地震、微動は少ない状態で推移した。

GPS 観測では、特に異常な変化はみられなかった。

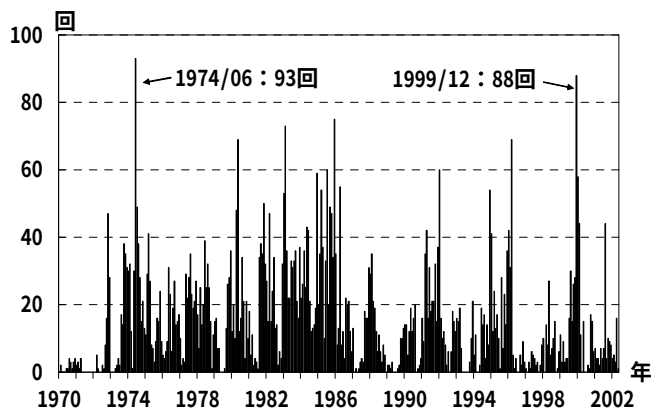


図 7 桜島 月別爆発回数
（1997 年 9 月～2002 年 5 月）

▲薩摩硫黄島 【噴煙・降灰・地震・微動】

微小な地震活動が活発な状態で、月回数は 6012 回（4 月 2277 回）と、観測開始（1997 年 9 月）以来最多となった（図 8）。

火山性微動は 11 日 19 時頃から、連続的な火山性微動が観測された。

三島村役場硫黄島出張所によると、12 日、13 日、23 日に島内の集落（硫黄岳の西約 1 km）で少量の降灰があり、17 日、28 日には火山灰を含む灰色の噴煙が上がっているのが確認された。

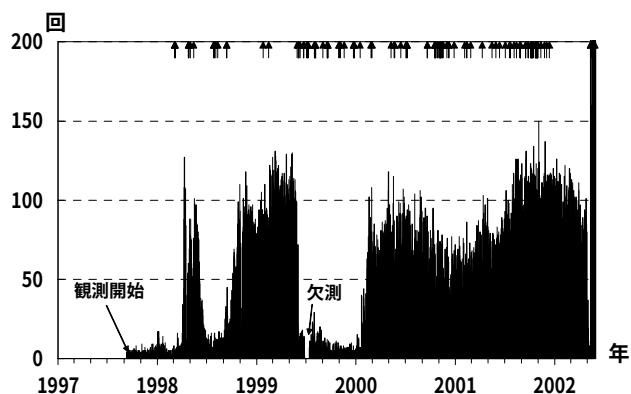


図 8 薩摩硫黄島 日別地震回数
（1997 年 9 月～2002 年 5 月、↑：噴火）

▲諏訪之瀬島 【噴煙・空振・鳴動・微動】

爆発的噴火が 17 回発生した（4 月 32 回）。

十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、17 日には爆発音と体感空振が、21 日には火山灰を含む有色の噴煙が上がっているのが確認された。噴煙の最高高度は 700m であった（4 月 700m）。

15 日～20 日に実施した機動観測でも、火口の現地観測で灰白色の噴煙が上がっているのを確認した。機動観測中の遠望観測による噴煙の最高高度は 800m（灰白色）であった。

継続時間の短い微動が 6、23、31 日に 1 回ずつ発生した。

平成 14 年 5 月 23 日、第 92 回火山噴火予知連絡会が開催され、同連絡会は、最近の全国の火山活動について委員及び関係機関からの報告をもとに取りまとめ、終了後、気象庁から以下のとおり発表した。

第 92 回火山噴火予知連絡会
全国の火山活動について

2002 年 2 月上旬以降の全国の火山活動状況は以下のとおりです。

三宅島では、山頂火口から二酸化硫黄を多量に含む火山ガスが依然として放出され続けていますが、その量は減少してきています。別紙のとおりに統一見解を発表しました。

樽前山では、熱的活動が活発な状態となっています。

岩手山では、噴気活動がやや活発な状態が続いています。

薩摩硫黄島では、火山性地震が多発するなど地震活動が活発になっています。

これらの火山では、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

1. 北海道地方

1) 雌阿寒岳

- ・ 3 月 29 日に火山性微動が発生し、その直後に火山性地震が一時的に増加しました。

2) 十勝岳

- ・ 3 月 7 日と 5 月 7 日に振幅の小さな火山性微動がありました。地震活動は低調でした。
- ・ 62-2 火口は活発な噴煙活動を続けています。

3) 樽前山

- ・ 熱的活動が活発な状態にあります。
- ・ 4 月 27 日から 29 日にかけてドーム南西噴気孔群の活動が一時的に活発になり、夜間、高感度カメラで明るく見える現象が観測されました。これは、噴気孔付近が高温になったため、硫黄が自然発火したことによるものと考えられます。

4) 有珠山

- ・ 金比羅山火口群では、噴気活動と地熱活動は弱まっています。西山西麓火口群では、弱い噴気活動と地熱活動が続いています。

5) 北海道駒ケ岳

- ・ 2 月から 3 月にかけて地震活動がやや活発になりました。
- ・ 表面現象や地殻変動には特に変化はありませんでした。

2. 東北地方

1) 岩手山

- ・ 姥倉山から黒倉山の噴気活動は、引き続きやや活発な状態です。
- ・ 西岩手山で発生する地震は、引き続き少ない状態です。東岩手山では、震源が浅い地震は少ない状態が続いていますが、やや深いところを震源とする低周波地震は 4 月下旬に一時的に増加しました。
- ・ 広域的には収縮の地殻変動が観測されていますが、黒倉山付近では鈍化しながらも局所的な地殻変動が続いています。
- ・ これらのことから、火山活動は全体としては低下していると考えられますが、西岩手山では小規模な水蒸気爆発が発生する可能性が依然として残されています。

ます。

2) 吾妻山

- ・ 地震活動は、1 月から 4 月にかけて低下していましたが、5 月に入って、やや活発化しています。震源は、一切経山南東のごく浅いところに集中しています。

3) 安達太良山

- ・ 5 月 7 日に震源がやや深い低周波地震が発生したほかは、火山性地震の活動は低い状態で推移しました。

4) 磐梯山

- ・ 火山性地震の回数は 2001 年 12 月に減少したのち、活動が低い状態が続いています。
- ・ 火山性微動、山体直下の浅いところを震源とする低周波地震は、引き続き時々発生しています。
- ・ 5 月 10 日に山体北側の火口壁から噴気が上がっているのが観測されています。
- ・ 地殻変動には、特に変化は認められません。

3. 関東・中部地方

1) 那須岳

- ・ 表面現象、地震活動とも特に変化はなく、火山活動は静穏な状態です。

2) 草津白根山

- ・ 表面現象、地震活動とも特に変化はなく、引き続き火山活動は静穏な状態です。

3) 浅間山

- ・ 地震活動はやや活発な状態が続いています。
- ・ 噴煙活動には活発な状態は見られませんでした。

4) 御嶽山

- ・ 表面現象、地震活動とも特に変化はなく、引き続き火山活動は静穏な状態です。

5) 富士山

- ・ 2001 年 6 月以降、引き続き、低周波地震の回数は少ない状態です。

6) 伊豆東部火山群

- ・ 5 月 8 日から一時的に地震活動が活発な状態になりました。
- ・ 地震活動の活発化に伴って、地殻変動がありました。これは、伊豆半島東方沖の深部にマグマ貫入があり、それに伴う地殻変動であると推定されます。

7) 伊豆大島

- ・ 表面現象、地震活動とも特に変化はありません。
- ・ 山体膨張の地殻変動が続いています。

8) 三宅島

- ・ 別紙のとおりに統一見解を発表しました。

9) 須美寿島

- ・ 2 月 28 日に、変色水域が確認された。

4. 九州地方

1) 九重山

- ・ 表面現象、地震活動、地殻変動とも特に変化はなく、火山活動は引き続き静穏な状態です。

2) 阿蘇山

- ・ 中岳第一火口では、表面活動、地震活動ともやや活発化しています。
- ・ 中岳第一火口は、全面湯だまり状態が続いています。南側火口壁下の赤熱現象は、現在も継続しています。4 月 19 日には、南側火口壁の温度 416℃が観測されました。火口壁の温度が 400℃を超えたのは、1993 年 2 月以来です。
- ・ 4 月 1 日から 7 日にかけて、孤立型微動が一時的に多発し、火山性地震もやや増加しました。

- ・噴煙活動には、特に変化はありません。

3) 雲仙岳

- ・4月19日に傾斜変動を伴う火山性微動が1回発生し、その後に、普賢岳山体直下の地震が一時的に増えました。

4) 霧島山

- ・表面現象、地震活動とも特に変化はなく、火山活動は引き続き静穏な状態です。

5) 桜島

- ・南岳の爆発回数は、2月5回、3月3回、4月16回、5月は23日までに1回でした。
- ・小規模な噴火は引き続いて発生していますが、回数は比較的少なく、深部、浅部活動および表面活動から見て、急激に噴火活動が活発化する兆候は認められません。

6) 開聞岳

- ・地震活動に特に変化はなく、火山活動は引き続き静穏な状態です。

7) 薩摩硫黄島

- ・5月に入って噴火が発生し、島内で時折、降灰が観測されました。
- ・浅部での地震活動は、引き続き活発な状態で、特に、5月14日からは時折、火山性地震が多発しています。深部での地震活動には、活発化が見られません。
- ・火山活動がやや活発な状態となっています。

8) 口永良部島

- ・表面現象、地震活動とも特に変化はなく、火山活動は引き続き静穏な状態です。

9) 中之島

- ・地震活動に特に変化はなく、火山活動は引き続き静穏な状態です。

10) 諏訪之瀬島

- ・2月から5月の各月にそれぞれ時折、噴火がありました。5月12日から13日にかけて、爆発により、山頂火口底に新たな火孔が形成されました。
- ・地震、微動とも、2000年以降のやや活発な状態が続いています。
- ・間欠的に小規模な噴火が発生する状態が継続する可能性があります。

5. 海底火山

1) 福德岡ノ場

- ・3月1、13日に、変色水域が確認された。

平成 14 年 5 月 23 日
気 象 庁

三宅島の火山活動に関する 火山噴火予知連絡会統一見解

三宅島では、山頂火口から二酸化硫黄を多量に含む火山ガスが依然として放出され続けていますが、その量は減少してきています。

山頂火口からは、白色の噴煙が連続的に放出されています。二酸化硫黄の放出量は、長期的には減少傾向が続いており、最近数ヶ月1日あたり5千～2万トン程度です。4月以降1日あたり1万トンを割る値が観測されるなど、その量は減少してきています。噴煙の高さや勢いも、長期的に下降傾向です。

今年2月以降も、時折少量の火山灰を放出する小規模な噴火が発生したり、火山性地震や火山性微動（低周波地震）も依然として発生していますが、島の収縮を示していた地殻変動は鈍化し、この1年間地殻変動の傾向に大きな変化はありません。

以上のことから、今後も少量の降灰をもたらす小規模な噴火は発生する可能性があります。火山活動は全体としては依然として低下途上にあると考えられます。

火山ガスの放出量は減少傾向にありますが、現在でも、風向きにより二酸化硫黄の濃度が高くなる場合があります。風下に当たる地区では引き続き火山ガスに対する警戒が必要です。

また、雨による泥流には引き続き注意が必要です。

●付表

1. 震度 1 以上が観測された地震の表

※地震の震源要素及び震度は再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号参照）を記した。なお、*のついている地点は、地方公共団体の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。
※震度 3 以上が観測された地震については、震源要素を太字で表示した。

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 21 16	熊本県天草芦北地方 熊本県	32°15.1' N	130°34.0' E	7km	M: 3.1
		1 球磨村役場*=1.0 芦北町芦北=0.6 坂本村坂本*=0.5				
2	3 14 56	日向灘 宮崎県	32°33.5' N	131°47.1' E	18km	M: 3.3
		1 延岡市天神小路=1.0 延岡市東本小路*=0.6 宮崎東郷町山陰*=0.6				
3	4 03 43	愛知県西部 愛知県	35°18.2' N	136°54.4' E	10km	M: 2.5
		1 犬山市五郎丸*=0.7				
4	4 08 24	岩手県内陸北部 岩手県	39°50.2' N	140°51.0' E	3km	M: 3.5
		1 雫石町長山=1.4				
5	4 09 19	新島・神津島近海 東京都	34°13.5' N	139°13.5' E	15km	M: 2.6
		1 新島村式根島=0.9				
6	4 20 35	千葉県北東部 千葉県	35°27.6' N	140°24.5' E	32km	M: 4.6
		4 東金市東新宿=3.5 3 大網白里町大網*=3.4 山武町埴谷*=3.3 九十九里町片貝*=3.2 東金市東岩崎*=3.2 白子町関*=3.2 千葉一宮町一宮=3.1 長生村本郷*=2.9 成東町殿台*=2.9 夷隅町国府台*=2.8 長柄町桜谷*=2.7 長南町長南*=2.7 千葉中央区中央港=2.7 成田市花崎町=2.7 市原市国分寺台中央*=2.7 茂原市道表*=2.7 松尾町松尾*=2.6 睦沢町下之郷*=2.6 千葉岬町長者*=2.6 芝山町小池*=2.5 佐倉市海隣寺町*=2.5 光明宮川*=2.5 八街市八街*=2.5 2 佐原市佐原=2.4 横芝町横芝*=2.4 四街道市鹿渡*=2.4 勝浦市墨名=2.4 千葉大原町大原*=2.4 佐原市役所*=2.3 長柄町大津倉=2.3 千葉山田町仁良*=2.3 多古町多古=2.3 大多喜町大多喜*=2.3 蓮沼村ハ*=2.3 成田市役所*=2.1 干潟町南堀之内*=2.1 本埴村笠神*=2.1 柏市旭町=2.0 印西市大森*=2.0 印旛村瀬戸*=2.0 富里市七栄*=2.0 野栄町今泉*=2.0 八日市場市ハ*=2.0 小見川町羽根川*=2.0 木更津市潮見=1.9 千葉神崎町神崎本宿*=1.9 栗源町岩部*=1.8 木更津市役所*=1.8 鎌ヶ谷市初富*=1.8 海上町高生*=1.8 飯岡町桃園*=1.8 千葉酒々井町中央*=1.8 千葉大栄町松子*=1.8 旭市ニ*=1.7 下総町猿山*=1.7 流山市平和台*=1.7 八千代市大和田新田*=1.7 沼南町大島田*=1.7 鋸南町下佐久間*=1.6 関宿町東宝珠花*=1.6 千葉栄町安食台*=1.6 東庄町笹川*=1.5 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.5 船橋市湊町*=1.5 野田市鶴寿*=1.5 1 市川市八幡*=1.4 我孫子市我孫子*=1.4 君津市久保*=1.4 松戸市根本*=1.3 鴨川市八色=1.3 富津市下鮫野*=1.3 御宿町須賀*=1.2 三芳村谷向*=1.2 丸山町岩糸*=1.2 柏市柏*=1.1 館山市長須賀=1.1 銚子市川口町=0.7 3 潮来市辻*=2.5 茨城東町結佐*=2.5 2 江戸崎町江戸崎*=2.2 岩井市岩井=2.2 つくば市谷田部*=2.2 茨城鹿嶋市鉢形=2.2 新利根町柴崎*=2.1 八郷町柿岡=2.1 土浦市下高津*=2.1 桜川市須賀津*=2.0 玉里村上玉里*=2.0 鉾田町鉾田=2.0 玉造町甲*=1.9 茨城新治村藤沢*=1.9 関城町舟生=1.9 麻生町麻生*=1.9 美浦村受領*=1.9 友部町中央*=1.8 茨城小川町小川*=1.8 菱崎町小笠*=1.8 石岡市石岡*=1.8 大洋村汲上*=1.7 阿見町中央*=1.7 美野里町堅倉*=1.7 水海道市諏訪町*=1.7 猿島町山*=1.7 藤代町藤代*=1.7 利根町布川=1.7 内原町内原*=1.7 北浦町山田*=1.6 茨城千代田町上土田*=1.6 茨城河内町蔵青田*=1.6 茨城伊奈町福田*=1.6 神崎町溝口*=1.6 霞ヶ浦町大和田*=1.6 岩井市役所*=1.6 谷和原村加藤*=1.5 八郷町役場*=1.5 笠間市石井*=1.5 土浦市大岩田=1.5 龍ヶ崎市寺後*=1.5 1 茨城旭村造谷*=1.4 茨城境町役場*=1.4 茨城協和町門井*=1.3 石下町新石下*=1.3 真壁町飯塚*=1.3 守谷市大柏*=1.3 水戸市中央*=1.2 茨城大和町羽田*=1.2 五霞町小福田*=1.2 岩間町下郷*=1.1 岩瀬町岩瀬*=1.1 水戸市金町=1.1 波崎町役場*=1.1 総和町下大野*=1.1 茨城三和町仁連*=1.0 御前山村野口*=1.0 明野町海老ヶ島*=1.0 桂村阿波山*=0.8 2 草加市高砂*=2.0 庄和町金崎*=1.7 幸手市東*=1.7 吉川市吉川*=1.7 久喜市下早見=1.6 埼玉吹上町富士見*=1.6 騎西町騎西*=1.6 さいたま市高砂=1.6 さいたま市下落合*=1.6 鳩ヶ谷市三ツ和*=1.6 八潮市中央*=1.6 宮代町中央*=1.6 川里町広田*=1.5 川口市青木*=1.5 松伏町松伏*=1.5 狭山市入間川*=1.5 1 越谷市越ヶ谷*=1.4 白岡町千駄野*=1.4 戸田市上戸田*=1.3 大里町中曽根*=1.2 北川辺町麦倉*=1.2 加須市下三俣*=1.1 さいたま市常盤*=1.1 行田市本丸*=0.9 吉見町下細谷*=0.9 毛呂山町岩井*=0.7 北本市本町*=0.6 妻沼町筋藤吾*=0.5 2 東京千代田区大手町=2.1 東京足立区神明南*=2.0 東京葛飾区金町*=1.9 東京江戸川区中央=1.9 東京江戸川区鹿骨*=1.9 東京江戸川区船堀*=1.8 町田市中町*=1.8 東京北区赤羽南*=1.7 東京足立区千住*=1.7 東京江東区枝川*=1.6 東京品川区北品川*=1.6 東京品川区平塚*=1.6 東京荒川区東尾久*=1.6 東京板橋区相生町*=1.6 東京足立区伊興*=1.6 調布市つつじヶ丘*=1.5 東京大田区多摩川*=1.5 東京荒川区荒川*=1.5 1 東京千代田区麹町*=1.4 東京中央区勝どき*=1.4 東京港区白金*=1.4 東京港区南青山*=1.4 東京台東区東上野*=1.4 東京台東区千束*=1.4 東京大田区本羽田*=1.4 東京世田谷区成城*=1.4				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
7	4 23 29	東京墨田区吾妻橋*1.3 東京墨田区東向島*1.3 東京江東区東陽*1.3 東京江東区亀戸*1.3 東京世田谷区世田谷*1.3 東京杉並区高井戸*1.3 東京練馬区東大泉*1.3 東京中央区日本橋兜町*1.2 東京世田谷区三軒茶屋*1.2 東京足立区中央本町*1.2 武蔵野市吉祥寺東町*1.2 東京新宿区百人町*1.2 東京文京区大塚*1.2 東京中央区築地*1.1 東京品川区広町*1.1 東京目黒区中央町*1.1 東京世田谷区中町*1.1 東京中野区中央*1.1 東京板橋区板橋*1.1 三鷹市野崎*1.1 町田市役所*1.1 東京大田区大森東*1.0 東京中野区江古田*1.0 稲城市東長沼*0.9 東京大田区蒲田*0.9 東京練馬区光が丘*0.9 国分寺市本多*0.8 八王子市石川町*0.8 立川市錦町*0.8 昭島市田中町*0.6 西東京市南町*0.6 立川市泉町*0.5 神奈川県 2 横浜中区山手町=2.1 小田原市荻窪=1.8 川崎幸区戸手本町*1.7 川崎中原区小杉町*1.7 川崎宮前区宮前平*1.7 川崎川崎区中島*1.5 綾瀬市深谷*1.5 1 座間市緑が丘*1.4 川崎中原区小杉町屋=1.3 横須賀市光の丘=1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.1 中井町比奈窪*1.1 海老名市大谷*1.0 松田町松田惣領*1.0 神奈川清川村煤ヶ谷*1.0 神奈川寒川町宮山*0.9 相模原市相原*0.9 伊勢原市伊勢原*0.8 津久井町中野*0.8 城山町久保沢*0.7 相模原市上溝*0.7 栃木県 1 益子町益子=1.3 栃木二宮町石島*1.2 高根沢町石末*1.2 野木町丸林*1.1 市貝町市塙*1.1 今市市瀬川=1.0 烏山町中央=0.7 日光市中宮祠=0.5 群馬県 1 邑楽町中野*0.7 長野県 1 長野南牧村海ノ口*0.7 静岡県 1 河津町田中*0.5 松崎町宮内*0.5 函南町仁田*0.5				
		茨城県南部 35°53.4' N 140°03.9' E 63km M: 4.1 茨城県 2 茅崎町小茎*1.7 江戸崎町江戸崎*1.7 茨城協和町門井*1.5 美浦村受領*1.5 茨城東町結佐*1.5 1 八郷町柿岡=1.4 つくば市谷田部*1.3 茨城河内町源清田*1.3 茨城小川町小川*1.3 八郷町役場*1.2 茨城伊奈町福田*1.2 玉里村上玉里*1.2 新利根町柴崎*1.2 土浦市下高津*1.1 茨城鹿嶋市鉢形=1.1 岩間町下郷*1.0 龍ヶ崎市寺後*1.0 茨城千代田町上土田*1.0 潮来市辻*1.0 茨城大和村羽田*1.0 岩井市岩井=0.9 藤代町藤代*0.9 美野里町堅倉*0.9 霞ヶ浦町大和田*0.9 玉造町甲*0.9 内原町内原*0.8 利根町布川=0.8 御前山内野口*0.8 鉦田町鉦田=0.8 茨城新治村藤沢*0.8 大洋村汲上*0.8 笠間市石井*0.8 守谷市大柏*0.7 阿見町中央*0.7 桂村阿波山*0.7 麻生町麻生*0.7 桜川村須賀津*0.7 岩瀬町岩瀬*0.7 土浦市大岩田=0.7 明野町海老ヶ島*0.6 真壁町飯塚*0.6 山方町山方*0.6 茨城八千代町菅谷*0.6 岩井市役所*0.6 関城町舟生=0.6 茨城旭村造谷*0.5 水戸市金町=0.5 水海道市諏訪町*0.5 栃木県 2 栃木二宮町石島*1.9 1 今市市瀬川=1.2 市貝町市塙*1.1 石橋町石橋*1.1 栃木国分寺町小金井*1.0 栃木市旭町=0.9 日光市中宮祠=0.8 益子町益子=0.8 茂木町茂木*0.7 上河内町中里*0.7 日光市中鉢石町*0.5 足利市名草上町=0.5 千葉県 2 成田市花崎町=1.6 1 佐原市佐原=1.3 佐原市役所*1.2 沼南町大島田*1.2 千葉白浜町白浜*1.2 印西市大森*1.1 大多喜町大多喜*1.1 成田市役所*1.0 柏市旭町=1.0 鎌ヶ谷市初富*1.0 千葉栄町安食台*1.0 芝山町小池*1.0 千葉山田町仁良*0.9 佐倉市海隣寺町*0.9 我孫子市我孫子*0.9 富浦町青木*0.8 八千代市大和田新田*0.8 富津市下飯野*0.7 印旛村瀬戸*0.7 富里市七栄*0.7 長柄町大津倉=0.6 東京都 2 東京江戸川区船堀*1.5 1 東京千代田区大手町=1.3 東京江戸川区中央=1.1 調布市つつじヶ丘*1.1 東京江東区枝川*0.9 東京品川区平塚*0.9 東京大田区本羽田*0.9 東京江戸川区鹿骨*0.8 東京葛飾区金町*0.7 東京品川区北品川*0.6 武蔵野市吉祥寺東町*0.6 東京中央区勝どき*0.6 東京北区赤羽南*0.5 東京千代田区麴町*0.5 東京新宿区百人町*0.5 東京大田区多摩川*0.5 東京世田谷区成城*0.5 埼玉県 1 吉川市吉川*0.8 久喜市下早見=0.5 神奈川県 1 川崎中原区小杉町*0.8 綾瀬市深谷*0.7 川崎宮前区宮前平*0.6 箱根町湯本*0.6 横浜中区山手町=0.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5 相模原市上溝*0.5 静岡県 1 熱海市網代=0.6				
		新島・神津島近海 34°08.5' N 139°18.5' E 16km M: 3.1 東京都 1 新島村式根島=1.4 神津島村金長=1.3 神津島村役場*0.7				
		新島・神津島近海 34°08.9' N 139°18.5' E 16km M: 2.8 東京都 1 神津島村金長=0.8				
		新島・神津島近海 34°09.5' N 139°19.6' E 12km M: 3.0 東京都 1 新島村式根島=1.0 神津島村金長=0.9				
		千葉県北東部 35°28.7' N 140°24.9' E 32km M: 3.0 千葉県 1 東金市東新宿=1.3 大網白里町大網*1.2 東金市東岩崎*1.1 白子町関*0.9 九十九里町片貝*0.8 長柄町桜谷*0.8 千葉一宮町一宮=0.7 長南町長南*0.6 成東町殿台*0.5				
		千葉県北東部 35°29.5' N 140°23.3' E 32km M: 2.9 千葉県 1 大網白里町大網*1.3 東金市東新宿=0.8 東金市東岩崎*0.7 九十九里町片貝*0.7 白子町関*0.7				
		福井県嶺南地方 35°30.6' N 135°55.4' E 11km M: 3.1 福井県 1 福井上中町市場*0.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
14	6 17 12	宮城県沖 宮城県	38°27.7' N	142°09.2' E	40km	M: 5.0	
		3 桃生町中津山*=2.5 鳴瀬町小野*=2.5 2 古川市三日町=2.4 宮城田尻町沼部*=2.4 金成町沢辺*=2.4 矢本町矢本*=2.4 涌谷町新開=2.3 石巻市泉町=2.2 気仙沼市赤岩=2.1 志波姫町沼崎*=2.1 迫町佐沼*=2.1 志津川町塩入=2.1 唐桑町馬場*=2.1 名取市増田*=2.1 米山町西野*=2.0 若柳町川南*=2.0 栗駒町岩ヶ崎=2.0 中田町宝江黒沼=2.0 宮城川崎町前川*=2.0 瀬郷町藤沢*=1.9 仙台青葉区落合*=1.9 小牛田町北浦*=1.9 本吉町津谷*=1.8 大衡村大衡*=1.8 鹿島台町平渡*=1.8 宮城河南町前谷地*=1.8 蔵王町門田*=1.8 大郷町柏川*=1.8 宮城南郷町木間塚*=1.7 女川町女川浜*=1.7 高清水町中町*=1.7 仙台青葉区大倉=1.7 仙台宮城野区五輪=1.7 亘理町下小路*=1.7 利府町利府*=1.7 色麻町四蔵*=1.6 一迫町真坂*=1.6 宮城松山町千石*=1.6 岩出山町船場*=1.6 山元町浅生原*=1.6 中新田町西田*=1.6 仙台若林区遠見塚*=1.5 仙台区将監*=1.5 南方町八の森*=1.5 大河原町新南*=1.5 柴田町船岡=1.5 登米町寺池*=1.5 仙台青葉区雨宮*=1.5 1 鶯沢町南郷*=1.4 宮城河北町相野谷*=1.4 村田町村田*=1.4 花山村本沢*=1.3 石巻市大瓜=1.3 七ヶ浜町東宮浜*=1.3 宮城雄勝町雄勝*=1.2 宮城松島町松島=1.1 石越町南郷*=1.1 富谷町富谷*=1.1 小野田町長檀*=1.1 仙台太白区山田*=1.0 宮崎町宮崎*=1.0 三本木町三本木*=0.9 丸森町鳥屋*=0.8 津山町柳津*=0.7 多賀城市中央*=0.7 七ヶ宿町関*=0.7 丸森町上滝=0.6 岩手県 2 千厩町千厩*=2.3 衣川村古戸*=2.3 藤沢町藤沢*=2.2 陸前高田市高田町*=2.2 室根村役場*=2.1 矢巾町南矢幅*=2.1 大船渡市大船渡町=2.0 岩手東和町土沢*=1.9 前沢町七日町*=1.9 二戸市福岡=1.9 大船渡市猪川町=1.9 北上市柳原町=1.7 岩手胆沢町南都田*=1.7 一関市舞川=1.7 花泉町涌津*=1.7 平泉町平泉*=1.7 江刺市大通り*=1.7 盛岡市山王町=1.7 玉山村洪民*=1.7 宮守村下宮守*=1.6 松尾村野駄*=1.6 大槌町新町*=1.6 花巻市材木町*=1.6 釜石市只越町=1.6 川崎村薄衣*=1.6 滝沢村鶴飼*=1.5 金ヶ崎町西根*=1.5 大迫町大迫=1.5 1 普代村銅屋*=1.4 住田町世田米*=1.4 岩手大東町大原=1.4 大野村大野*=1.3 紫波町日詰*=1.3 野田村狸田*=1.2 岩手町五日市*=1.1 水沢市大鐘町=1.1 西根町大更=0.9 浄法寺町浄法寺*=0.9 雫石町千刈田=0.9 宮古市歌々崎=0.8 沢内村太田*=0.8 軽米町軽米*=0.8 岩手山田町八幡町=0.7 葛巻町葛巻=0.7 久慈市川崎町=0.7 岩手新里村茂市*=0.6 雫石町長山=0.6 福島県 2 船引町船引=1.5 1 福島市松木町=1.4 浪江町幾世橋=1.2 郡山市朝日=1.1 原町市三島町=1.1 棚倉町棚倉=1.0 川内村下川内=0.9 いわき市小名浜=0.6 大玉村曲藤=0.6 白河市郭内=0.5 青森県 1 階上町道仏*=1.4 青森南郷村野沢*=1.1 五戸町古館=1.0 下田町中下田*=0.9 名川町平*=0.9 上北町中央南*=0.8 天間林村森ノ上*=0.8 福地村苦米地*=0.8 倉石村中市*=0.6 百石町上明堂*=0.5 秋田県 1 西仙北町刈和野*=1.1 東成瀬村田子内*=1.0 仙北町高梨*=0.9 大雄村三村*=0.9 河辺町和田*=0.8 湯沢市沖鶴=0.7 秋田六郷町六郷東根=0.5 稲川町大館*=0.5 中仙町北長野*=0.5 田沢湖町生保内*=0.5 大森町大島*=0.5 山形県 1 山形中山町長崎*=1.2 山形河北町谷地=0.9 新庄市東谷地田町=0.5 茨城県 1 日立市助川町*=1.2 御前山村野口*=1.2 水戸市金町=0.8 山方町山方*=0.7 大子町池田*=0.7 関城町舟生=0.6 八郷町柿岡=0.5 栃木県 1 今市市瀬川=0.8 烏山町中央=0.7					
15	6 18 45	豊後水道 大分県	33°17.4' N	131°59.0' E	58km	M: 4.3	
		3 臼杵市臼杵*=2.8 2 大分上浦町津井浦*=2.4 大分清川村砂田*=2.4 津久見市宮本町*=2.2 犬飼町大飼*=2.2 佐伯市中央南=2.0 千歳村新殿*=1.9 佐伯市役所*=1.9 弥生町上小倉*=1.8 鶴見町地松浦*=1.8 大分市長浜=1.8 蒲江町蒲江浦=1.6 大分秋田馬場*=1.6 三重町市場=1.5 大分庄内町柿原*=1.5 緒方町馬場*=1.5 山香町野原*=1.5 大分市舞鶴町*=1.5 1 臼杵市乙見=1.4 別府市鶴見=1.0 国東町鶴川=0.5 愛媛県 2 伊方町漆浦*=1.8 大洲市大洲*=1.7 明浜町高山*=1.7 保内町宮内*=1.7 1 大西町宮脇*=1.4 津島町岩松*=1.3 宇和町卯之町*=1.2 愛媛吉田町東小路*=1.2 吉海町八幡*=1.2 宇和島市住吉町=1.2 三瓶町朝立*=1.2 波方町樋口*=1.1 愛媛三間町宮野下*=1.0 野村町阿下=0.9 松野町松丸*=0.5 山口県 2 上関町長島*=1.9 由宇町役場*=1.8 久賀町久賀*=1.7 山口大島町小松*=1.7 山口東和町森*=1.7 大島町大島*=1.5 1 平生町平生*=1.2 柳井市南町*=0.9 新南陽市富田*=0.8 秋穂町東*=0.8 宇部市沖宇部=0.8 小野田市日の出*=0.8 山口大和町岩田*=0.8 山口市亀山町*=0.7 岩国市今津=0.7 光市中央*=0.7 下松市大手町*=0.6 阿知須町役場*=0.6 山口市周布=0.5 熊本県 2 波野村波野*=2.0 1 産山村山鹿*=1.3 白水村中松=1.0 旭志村小原*=0.9 白水村吉田*=0.8 阿蘇町内牧*=0.7 宮崎県 2 高千穂町三田井=1.5 1 北浦町古江*=1.2 宮崎北方町卯*=0.8 日之影町岩井川*=0.7 広島県 1 倉橋町役場*=1.1 安浦町内海*=0.7 黒瀬町丸山=0.5 福岡県 1 北九州戸畑区千防*=0.7 新吉富村垂水*=0.6					
16	7 03 38	浦河沖 北海道	42°08.3' N	142°46.2' E	28km	M: 3.2	
		1 浦河町潮見=0.6					
17	7 16 03	広島県南部 広島県	34°28.5' N	132°40.5' E	28km	M: 3.3	
		1 甲田町高田原*=1.0 向原町坂*=0.9 広島千代田町有田=0.7					
18	8 00 33	和歌山県北部 和歌山県	34°13.0' N	135°11.8' E	4km	M: 2.5	
		1 和歌山市男野芝=0.7					

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
19	8 09 48	滋賀県北部 滋賀県	35°23.2' N	136°22.3' E	16km	M: 3.3
		1 近江町顔戸※=0.8				
20	8 13 58	周防灘 山口県	34°01.7' N	131°05.6' E	16km	M: 3.6
		1 山口菊川町田部※=0.6				
21	9 19 04	沖縄本島近海 鹿児島県 沖縄県	27°08.6' N	127°22.5' E	92km	M: 4.4
		1 和泊町国頭=0.7 1 国頭村奥=1.3 久米島町謝名堂=1.3 伊平屋村我喜屋=0.7				
22	9 21 07	栃木県北部 群馬県	36°34.3' N	139°21.4' E	7km	M: 3.1
		1 利根村道貝※=0.9 川場村谷地※=0.6				
23	10 01 37	沖縄本島近海 沖縄県	26°21.7' N	128°58.3' E	36km	M: 4.9
		1 国頭村奥=0.6				
24	10 05 27	千葉県北東部 千葉県	35°28.8' N	140°25.7' E	32km	M: 3.6
		2 大網白里町大網※=2.0 千葉一宮町一宮=1.8 九十九里町片貝※=1.7 東金市東新宿=1.7 東金市東岩崎※=1.6 1 白子町関※=1.4 長南町長南※=1.3 成東町殿台※=1.2 光町宮川※=1.1 横芝町横芝※=1.1 長柄町桜谷※=1.0 茂原市道表※=1.0 夷隅町国府台※=1.0 長生村本郷※=0.9 千葉町町長者※=0.9 蓮沼村ハ※=0.8 海上町高生※=0.8 睦沢町下之郷※=0.7 千葉大原町大原※=0.7 大多喜町大多喜※=0.7 芝山町小池※=0.6 長柄町大津倉=0.5				
25	10 13 28	浦河沖 北海道	41°58.4' N	142°49.3' E	43km	M: 3.7
		1 浦河町潮見=0.5				
26	12 01 07	宮城県北部 岩手県 宮城県	38°45.8' N	140°41.7' E	6km	M: 4.2
		1 千厩町千厩※=1.2 平泉町平泉※=1.1 室根村役場※=1.0 花泉町涌津※=0.6 藤沢町藤沢※=0.5 1 栗駒町岩ヶ崎=1.0 古川市三日町=0.7				
27	12 10 29	岩手県内陸南部 岩手県	39°08.9' N	141°09.4' E	96km	M: 5.1
		4 室根村役場※=3.8 3 平泉町平泉※=3.3 千厩町千厩※=3.1 宮守村下宮守※=3.1 岩手東和町土沢※=3.0 陸前高田市高田町※=3.0 矢巾町南矢幅※=2.9 花泉町涌津※=2.9 玉山村洪民※=2.9 大迫町役場※=2.8 大船渡市猪川町※=2.8 岩手胆沢町南都田※=2.8 衣川村古戸※=2.8 野田村野田※=2.8 大迫町大迫=2.8 大船渡市大船渡町=2.7 二戸市福岡=2.7 紫波町日詰※=2.6 住田町世田米※=2.6 江刺市大通り※=2.6 藤沢町藤沢※=2.6 岩手町五日市※=2.5 普代村銅屋※=2.5 川崎村薄衣※=2.5 一関市舞川=2.5 前沢町七日町※=2.5 岩手大東町大原=2.5 2 宮古市鉄ヶ崎=2.4 大槌町新町※=2.4 釜石市只越町=2.4 盛岡市山王町=2.4 松尾村野駄※=2.3 浄法寺町浄法寺※=2.3 一戸町高善寺※=2.3 水沢市大鐘町=2.3 北上市柳原町=2.3 金ヶ崎町西根※=2.3 大野村大野※=2.3 葛巻町葛巻=2.2 滝沢村鶴飼※=2.2 岩手山田町八幡町=2.2 久慈市川崎町=2.1 岩手新里村茂市※=2.1 田野町村田野畑=2.0 軽米町軽米※=2.0 花巻市材木町※=2.0 西根町大更=2.0 安代町臥田※=1.9 東山町長坂※=1.9 九戸村伊保内※=1.9 岩泉町岩泉※=1.9 雫石町千刈田=1.7 沢内村太田※=1.7 種市町大町=1.6 田野町村役場※=1.6 雫石町長山=1.5 1 葛巻町役場※=1.3 岩手山形村川井※=0.7 青森県 1 青森南郷村市野沢※=2.9 階上町道仏※=2.9 2 名川町平※=2.4 福地村苦米地※=2.4 上北町中央南※=2.3 下田町中下田※=2.2 五戸町古館=2.1 天間林村森ノ上※=1.9 六戸町大落瀬※=1.9 百石町上明堂※=1.7 倉石村中市※=1.6 東北町塔ノ沢山※=1.5 1 十和田市西十二番町※=1.4 七戸町七戸※=1.3 田子町田子※=1.3 八戸市湊町=1.3 三沢市桜町※=1.3 野辺地町野辺地※=1.3 三戸町在府小路※=1.2 青森南部町沖田面※=1.1 十和田湖町奥瀬※=1.0 青森南郷村島守=1.0 新郷村戸来※=0.6 青森川内町川内※=0.6 稲垣村沼崎※=0.6 尾上町猿賀※=0.6 脇野沢村脇野沢※=0.5 蟹田町蟹田※=0.5 大間町大間※=0.5 宮城県 3 涌谷町新町=3.4 気仙沼市赤岩=3.2 中田町宝江黒沼=3.1 古川市三日町=3.0 栗駒町岩ヶ崎=2.8 志津川町塩入=2.7 2 石巻市泉町=2.2 宮城松島町松島=2.0 石巻市大田=1.7 仙台青葉区大倉=1.7 仙台宮城野区五輪=1.7 秋田県 1 柴田町船岡=1.1 丸森町上滝=0.7 3 横手市中央町※=2.6 西仙北町刈和野※=2.6 由利町前郷※=2.5 2 秋田六郷町六郷東根=2.4 仙北町高梨※=2.4 秋田岩城町内道川※=2.3 大森町大中島※=2.2 雄和町妙法※=2.1 秋田雄勝町横堀※=2.1 大曲市花屋町※=2.0 南外村下袋※=2.0 湯沢市沖鶴=1.9 角館町東勝菜丁=1.9 仙南村飯詰※=1.9 秋田平鹿町浅舞※=1.9 秋田山本町豊岡※=1.9 羽後町西馬音内※=1.9 秋田井川町北川尻※=1.8 雄物川町今宿=1.8 中仙町北長野※=1.7 秋田昭和町大久保※=1.7 千知町土崎※=1.7 河辺町和田※=1.7 西目町弁天前※=1.7 能代市上町※=1.7 秋田協和町境※=1.6 十文字町十文字※=1.6 稲川町大館※=1.6 湯沢市佐竹町※=1.6 秋田神岡町神宮寺※=1.6 八郎潟町大道※=1.6 山内村土湊※=1.5 雄和町女米※=1.5 太田町太田※=1.5 八竜町鶴川※=1.5 東由利町老方※=1.5 秋田六郷町六郷※=1.5 秋田大内町岩谷町※=1.5 五城目町西磯ノ目=1.5 1 琴丘町鹿渡※=1.4 秋田本荘市石脇=1.4 仁賀保町平沢※=1.4 増田町増田※=1.4 東成瀬村柏子内※=1.4 飯田川町下蛇川※=1.3 田沢湖町生保内※=1.3 阿仁町銀山※=1.2 秋田市消防庁舎※=1.2 西木村上荒井※=1.2 秋田本荘市出戸町※=1.2 秋田山王=1.2 皆瀬村川向※=1.1 秋田田代町早口※=1.1 能代市緑町=1.0 若美町角間崎※=1.0 大瀧村中央※=1.0 上小阿仁村小沢田※=0.9 金浦町金浦※=0.9 象潟町浜ノ田※=0.9 天王町天王※=0.9 大雄村三村※=0.9				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		男鹿市男鹿中=0.9 峰浜村水沢*=0.8 八森町中浜*=0.8 藤里町藤琴*=0.8 鳥海町伏見*=0.8 矢島町矢島町*=0.8 男鹿市船川*=0.7 ニツ井町上台*=0.7 大館市叶城*=0.7 鷹巣町花園町=0.7 比内町扇田*=0.5 山形県 2 山形中山町長崎*=2.3 山形平田町飛鳥*=1.6 舟形町舟形*=1.5 戸沢村古口*=1.5 山辺町緑ヶ丘*=1.5 1 山形松山町山田*=1.4 真室川町新町*=1.4 酒田市亀ヶ崎=1.3 酒田市本町*=1.3 立川町狩川*=1.3 山形三川町横山*=1.3 遊佐町遊佐町=1.3 山形谷川町谷地=1.3 鮭川村佐渡*=1.2 山形谷川町役場*=1.2 新庄市東谷地田町=1.1 寒町江市中央*=1.0 上山市河崎*=1.0 白鷹町黒鴨=0.8 福島県 羽黒町役場*=0.8 温海町温海川=0.8 鶴岡市馬場町=0.7 2 福島鹿島町西町*=1.7 福島東和町針道*=1.6 相馬市中村*=1.6 小高町本町*=1.6 1 福島国見町藤田*=1.4 都路村古道*=1.4 楡葉町北田*=1.4 浪江町幾世橋=1.4 新地町谷地小屋*=1.3 原町市三島町=1.2 福島双葉町新山*=1.2 大熊町下野上*=1.1 保原町宮下*=1.1 滝根町神保*=1.0 原町市本町*=1.0 富岡町本岡*=1.0 常葉町常葉*=0.9 川内村上川内*=0.9 福島玉川村小高*=0.9 大越町上大越*=0.9 飯館村伊丹沢*=0.9 福島市松木町=0.8 川内村下川内=0.8 安達町油井*=0.8 福島白沢村糠沢*=0.8 葛尾村落合*=0.8 船岡町船岡=0.7 広野町下北迫*=0.6 平田村永田*=0.6 小野町小野新町*=0.6 梁川町青葉町*=0.6 月館町月館*=0.6 いわき市小名浜=0.6 郡山市朝日=0.6 棚倉町棚倉=0.5 浅川町浅川*=0.5 北海道 1 別海町常盤=0.7 茨城県 1 水戸市金町=0.5				
28	12 17 36	詳細不明 東京都 1 三宅村神着=0.5				
29	12 18 17	愛知県東部 長野県 2 長野高森町下市田*=1.5 売木村役場*=1.5 1 中川村大草*=1.2 泰阜村役場*=1.1 日義村役場*=1.0 下條村陸沢*=0.9 浪合村役場*=0.9 根羽村役場*=0.9 南信濃村和田*=0.7 阿南町東条*=0.7 喬木村役場*=0.7 南木曾町読書*=0.6 飯田市馬場町=0.6 泰阜村梨久保=0.5 長野豊丘村神桶*=0.5 岐阜県 2 上矢作町役場*=2.4 1 土岐市土岐津町*=1.4 山岡町上手向*=1.3 八百津町八百津*=1.3 坂下町坂下*=1.3 岐阜福岡町福岡*=1.2 串原村役場*=1.2 岐阜川上村役場*=1.1 中津川市かやの木町=1.1 美濃加茂市太田町=1.1 笠原町消防署*=1.0 白川町河岐*=0.9 明賢町役場*=0.9 岐阜川辺町中川辺*=0.9 馬瀬村名丸*=0.8 御嵩町御嵩*=0.7 坂祝町取組*=0.7 関市若草通り*=0.7 岐阜武儀町中之保*=0.7 和良村沢*=0.6 多治見市三笠町*=0.6 岐南町八剣*=0.6 恵那市長島町*=0.5 加子母村役場*=0.5 付知町役場*=0.5 岐阜大野町大野*=0.5 富加町滝田*=0.5 静岡県 2 湖西市吉美*=1.5 龍山村大嶺*=1.5 三ヶ日町三ヶ日=1.5 1 静岡春野町宮川*=1.4 雄略町宇布見*=1.4 佐久間町佐久間*=1.3 竜洋町岡*=1.1 新居町浜名*=1.1 細江町気賀*=1.0 引佐町井伊谷*=0.9 浜北市西美蘭*=0.9 静岡豊岡村下野部*=0.9 舞鶴町舞阪*=0.8 浅羽町浅名*=0.7 福田町福田*=0.7 静岡豊田町森岡*=0.7 浜松市元城町*=0.6 静岡森町森*=0.5 愛知県 2 豊橋市向山=2.2 愛知旭町小渡*=2.2 小原村大草*=2.2 小原村大洞=1.9 豊田市長興寺*=1.9 下山村東大沼*=1.6 足助町足助*=1.5 豊田市小坂本町=1.5 1 愛知御津町西方*=1.3 赤羽根町赤羽根*=1.3 日進市蟹甲町*=1.3 愛知三好町三好*=1.3 大府市中央町*=1.2 愛知東郷町春木*=1.2 豊橋市東松山町*=1.2 富山村下柄*=1.1 小坂井町小坂井*=1.1 豊川市諏訪*=1.0 豊根村下黒川*=1.0 高浜市柳田町*=1.0 愛知一宮町一宮豊*=1.0 音羽町赤坂*=0.9 長久手町岩作*=0.9 知立市弘法町*=0.8 新城市東入船*=0.8 刈谷市寿町*=0.8 吉良町萩原*=0.8 設楽町山口*=0.8 岡崎市伝馬通=0.7 西尾市寄住町*=0.7 東栄町本郷*=0.7 豊明市新田町*=0.7 一色町一色=0.7 蒲郡市神ノ郷町*=0.6 渥美町福江=0.6 名古屋千種区日和町=0.6 愛知東浦町緒川*=0.6 幸田町菱池*=0.6 大山市五郎丸*=0.6 尾張旭市東大道町*=0.5 田原町田原*=0.5 碧南市港本町*=0.5 鳳来町乗本=0.5 安城市横山町*=0.5	34°55.7' N 137°32.7' E 37km M: 3.9			
30	12 18 52	岐阜県美濃中西部 岐阜県 2 海津町高須*=1.8 洞戸村市場*=1.5 1 墨俣町上宿*=1.4 岐阜平田町今尾*=1.3 穂積町別府*=1.2 輪之内町四郷*=1.1 岐阜市加納二之丸=1.1 大垣市丸の内*=1.1 高富町高木*=1.1 板取村役場*=1.0 岐南町八剣*=1.0 馬瀬村名丸*=1.0 和良村沢*=0.9 久瀬村東津汲*=0.9 上矢作町役場*=0.9 岐阜川辺町中川辺*=0.8 掛菱川町三輪=0.8 武芸川町八幡*=0.8 岐阜八幡町島谷=0.8 関市若草通り*=0.8 岐阜武儀町中之保*=0.7 笠原町消防署*=0.7 巢南町宮田*=0.6 各務原市那加桜町*=0.6 美濃加茂市太田町=0.5 糸貫町三橋*=0.5 岐阜川上村役場*=0.5 愛知県 2 木曾川町内割田*=2.3 七宝町桂*=1.8 八開村江西*=1.8 名古屋西区八筋町*=1.6 名古屋守山区下志段味*=1.6 一宮市緑*=1.6 豊田市長興寺*=1.5 名古屋中川区東春田*=1.5 蟹江町蟹江本町*=1.5 名古屋瑞穂区塩入町*=1.5 1 西春町西之保*=1.3 祖父江町上牧*=1.3 甚目寺町甚目寺二伴田*=1.3 名古屋北区秋野通*=1.3 津島市埋田町*=1.3 愛知春日町落合*=1.2 名古屋東区筒井*=1.2 江南市赤童子町*=1.2 飛島村飛島新田*=1.2 尾西市西五城*=1.2 新川町須ヶ口*=1.1 愛知東郷町春木*=1.1 清洲町清洲*=1.0 尾張旭市東大道町*=1.0 豊明市新田町*=1.0 平和町横池*=1.0 立田村石田*=1.0 豊田市小坂本町=0.9 長久手町岩作*=0.9 愛知旭町小渡*=0.9 弥富町前ヶ須新田*=0.9 佐織町諏訪*=0.9 小原村大草*=0.9 知立市弘法町*=0.9 名古屋千種区日和町=0.8 大山市五郎丸*=0.8 愛知東浦町緒川*=0.8 瀬戸市苗場町*=0.7 師勝町熊之庄*=0.7 大府市中央町*=0.7 佐屋町稲葉=0.7 足助町足助*=0.7 愛知三好町三好*=0.7 愛知美和町木田*=0.6 下山村東大沼*=0.6 西尾市寄住町*=0.6 赤羽根町赤羽根*=0.6 春日井市鳥居松町*=0.6 碧南市港本町*=0.5 名古屋中区市役所*=0.5 豊山町豊場*=0.5	35°21.1' N 136°47.8' E 41km M: 4.1			

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		三重県 2 三重朝日町小向※=1.5 1 多度町多度※=1.4 三重長島町松ヶ島※=1.4 員弁町笠田新田※=1.4 桑名市中央町※=1.3 北勢町阿下喜※=1.2 木曽岬町西対海地※=1.0 東員町山田※=0.9 川越町豊田一色※=0.9 大安町大井田※=0.7 四日市市日永=0.5 鈴鹿市西条=0.5 福井県 1 福井和泉村朝日※=1.4 福井朝日町西田中※=1.1 敦賀市松栄町=0.8 今立町栗田部※=0.7 滋賀県 1 近江八幡市桜宮町=1.3 滋賀蒲生町市子川原※=1.3 滋賀竜王町小口※=1.3 能登川町麻光寺※=1.3 彦根市城町=1.0 米原町下多良※=1.0 永源寺町君ヶ畑=0.9 滋賀高島町勝野※=0.9 石部町石部中央※=0.9 滋賀日野町河原※=0.8 西浅井町大浦※=0.6 愛東町下中野※=0.6 守山市吉身※=0.5 多賀町多賀※=0.5				
31	14 14 26	沖縄本島近海 沖縄県 2 久米島町山城=1.9 久米島町謝名堂=1.8 1 読谷村座喜味=0.9 粟国村浜=0.7 玉城村前川=0.5	26°14.5' N	127°08.5' E	53km	M: 4.4
32	14 16 23	福岡県筑後地方 福岡県 1 高田町濃施※=1.4 柳川市本町※=1.3 福岡大和町鷹ノ尾※=1.1 三橋町正行※=1.1 福岡山川町立山※=1.1 瀬高町小川※=0.8 三潞町玉満※=0.8 城島町檜津※=0.6 大川市酒見※=0.5 大木町八町牟田※=0.5 佐賀県 1 川崎町鹿江※=1.2 佐賀三根町市武※=1.1 佐賀市駅前中央=0.5 長崎県 1 長崎国見町土黒甲=0.5 熊本県 1 鹿北町四丁※=1.2 南関町関町※=0.8 荒尾市宮内出目※=0.7 熊本三加南町板橋※=0.5	33°05.2' N	130°25.5' E	11km	M: 3.6
33	14 17 54	三宅島近海 東京都 1 三宅村神着=0.5	34°02.7' N	139°32.7' E	0km	M: 2.2
34	15 03 00	沖縄本島近海 沖縄県 1 久米島町謝名堂=1.0 久米島町山城=1.0	26°13.8' N	127°08.7' E	53km	M: 3.9
35	15 08 28	浦河沖 北海道 1 静内町ときわ=0.6	42°01.6' N	142°36.6' E	61km	M: 3.8
36	15 12 46	台湾付近 沖縄県 3 与那国町祖納=3.0 2 竹富町西表=1.8 竹富町黒島=1.6 竹富町波照間=1.5 1 竹富町大原=1.3 石垣市登野城=1.1	24°38.6' N	121°47.9' E	47km	M: 6.8
37	15 16 40	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 阿蘇細内牧※=0.7	32°56.0' N	131°01.4' E	8km	M: 2.9
38	15 18 40	沖縄本島近海 沖縄県 1 久米島町謝名堂=1.2 粟国村浜=1.1 久米島町山城=0.8	26°38.2' N	127°07.1' E	8km	M: 3.9
39	15 19 23	伊豆大島近海 東京都 1 東京千代田区大手町=0.5 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.8	34°39.5' N	139°24.2' E	135km	M: 4.1
40	16 02 40	島根県東部 鳥取県 1 米子市博労町=0.7 島根県 1 安来市島田町※=1.0 伯太町東母里※=0.7	35°22.6' N	133°15.4' E	10km	M: 2.7
41	16 04 17	北海道南西沖 北海道 1 島牧村江ノ島=1.1 寿都町新栄=0.8 岩内町清住=0.7	42°42.5' N	139°15.1' E	31km	M: 4.3
42	16 06 00	東京湾 東京都 1 東京千代田区大手町=0.6 神奈川県 1 横浜神奈川区神大寺※=0.5	35°34.5' N	139°49.4' E	60km	M: 3.5
43	16 07 26	静岡県中部 静岡県 1 静岡市曲金=1.4 静岡森町森※=0.8 御前崎町御前崎=0.7 河津町田中※=0.6 静岡菊川町堀之内※=0.5 小笠原町赤土※=0.5	34°51.8' N	138°14.6' E	33km	M: 3.6
44	16 14 14	福島県会津地方 福島県 2 下郷町塩生※=1.7 1 田島町田島=0.8	37°14.0' N	139°50.8' E	6km	M: 3.5
45	16 20 20	青森県西方沖 青森県 1 金木町金木※=0.8 車力村車力※=0.5	40°55.6' N	140°11.0' E	17km	M: 3.0
46	17 01 03	房総半島南東沖 千葉県 2 勝浦市墨名=1.5 1 大多喜町大多喜※=1.4 千葉一宮町一宮=0.5	34°39.7' N	140°38.1' E	58km	M: 3.8
47	18 18 38	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=2.2 1 新島村本村※=1.0 神津島村役場※=0.7 神津島村金長=0.6 新島村川原=0.5	34°16.7' N	139°11.7' E	12km	M: 3.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
48	18 21 57	茨城県沖 茨城県 1 常陸太田市町屋町=1.1	36°25.9' N	141°00.6' E	46km	M: 3.8
49	18 21 58	宮城県北部 宮城県 1 一迫町真坂*=0.8	38°43.1' N	141°00.2' E	11km	M: 3.0
50	19 04 37	宮城県北部 宮城県 1 中田町宝江黒沼=1.0	38°43.6' N	141°11.4' E	4km	M: 2.6
51	19 05 00	千葉県西北部 神奈川県 3 横浜神奈川区白幡上町*=3.0 横浜神奈川区神大寺*=2.9 横浜中区山手町=2.7 横浜中区山下町*=2.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=2.6 横浜青葉区市が尾町*=2.5 横浜緑区白山町*=2.5 2 横浜西区浜松町*=2.4 横浜中山吹町*=2.4 横浜港南区丸山台東部*=2.4 横浜旭区今宿東町*=2.4 横浜緑区十日市場*=2.4 横浜都筑区茅ヶ崎*=2.4 川崎中原区小杉町*=2.4 厚木市山際*=2.4 横浜港北区日吉本町*=2.3 川崎幸区戸手本町*=2.3 厚木市酒井*=2.3 横浜南区別所*=2.2 横浜磯子区磯子*=2.2 横浜磯子区洋光台*=2.2 横浜瀬谷区中屋敷*=2.2 横浜瀬谷区三ツ境*=2.2 茅ヶ崎市茅ヶ崎=2.2 横浜鶴見区下末吉*=2.2 横須賀市光の丘=2.1 横浜青葉区榎が丘*=2.1 相模原市田名*=2.1 川崎川崎区中島*=2.1 横浜金沢区白帆*=2.0 横浜旭区上白根町*=2.0 相模原市磯部*=2.0 相模原市上溝*=2.0 横浜泉区和泉町*=2.0 厚木市飯山*=2.0 横浜戸塚区平戸町*=1.9 川崎宮前区宮前平*=1.9 横浜栄区小菅が谷*=1.9 箱根町湯本*=1.9 神奈川愛川町角田*=1.9 神奈川清川村煤ヶ谷*=1.9 葉山町堀内*=1.8 神奈川寒川町宮山*=1.8 相模原市中央=1.8 横浜鶴見区鶴見*=1.8 横浜都筑区池辺町*=1.8 横浜西区みなとみらい*=1.8 厚木市長谷*=1.8 横浜栄区公田町*=1.8 横浜泉区岡津町*=1.8 川崎多摩区登戸*=1.7 横浜港南区丸山台北部*=1.7 逗子市桜山*=1.7 座間市緑が丘*=1.7 綾瀬市深谷*=1.7 小田原市荻窪=1.7 相模原市相原*=1.7 横浜保土ヶ谷区神戸町*=1.6 横浜港北区太尾町*=1.6 神奈川二宮町中里*=1.6 津久井町中野*=1.6 横浜金沢区寺前*=1.5 厚木市三田*=1.5 中井町比奈窪*=1.5 真鶴町真鶴*=1.5 城山町久保沢*=1.5 川崎中原区小杉陣屋=1.5 川崎高津区下作延*=1.5 1 海老名市大谷*=1.4 相模湖町与瀬*=1.4 平塚市浅間町*=1.3 厚木市寿町*=1.3 厚木市七沢*=1.3 松田町松田惣領*=1.3 川崎麻生区万福寺*=1.2 秦野市曾屋=1.2 小田原市久野=1.1 伊勢原市伊勢原*=1.1 開成町延沢*=0.7 大磯町東小磯*=0.7 静岡県 3 熱海市網代=2.6 2 伊豆長岡町長岡*=1.7 函南町仁田*=1.6 1 戸田村戸田*=1.4 熱海市中央町*=1.1 富士宮市弓沢町=1.1 韭山町四日町*=1.0 東伊豆町稲取*=0.9 賀茂村宇久須*=0.9 大仁町田京*=0.9 熱海市水口町*=0.8 天城湯ヶ島町市山*=0.8 三島市東本町=0.8 下田市中央*=0.7 静岡清水町望庭*=0.7 蒲原町瀬田*=0.7 下田市加増野=0.6 南伊豆町下賀茂*=0.6 修善寺町小立野*=0.6 中伊豆町八幡*=0.6 御殿場市萩原=0.6 長泉町中土狩*=0.5 小山町藤曲*=0.5 静岡市曲金=0.5 茨城県 2 つくば市谷田部*=2.3 茅崎町小茎*=1.9 岩井市岩井=1.9 関城町舟生=1.7 茨城東町結佐*=1.7 土浦市下高津*=1.6 茨城河内町源清田*=1.6 取手市井野*=1.6 江戸崎町江戸崎*=1.6 茨城協和町門井*=1.6 水海道市諏訪町*=1.5 八郷町柿岡=1.5 茨城伊奈町福田*=1.5 1 美野里町堅倉*=1.4 岩瀬町岩瀬*=1.4 岩井市役所*=1.4 茨城鹿嶋市鉢形=1.4 美浦村受領*=1.4 谷和原村加藤*=1.4 霞ヶ浦町大和田*=1.3 玉里村上玉里*=1.3 八郷町役場*=1.3 土浦市大岩田=1.3 茨城大和村羽田*=1.3 茨城三和町仁連*=1.3 藤代町藤代*=1.3 利根町布川=1.3 内原町内原*=1.3 友部町中央*=1.3 笠間市石井*=1.3 新利根町柴崎*=1.3 明礪町海老ヶ島*=1.2 真壁町飯塚*=1.2 阿見町中央*=1.2 石下町新石下*=1.1 総和町下大野*=1.1 茨城新治村藤沢*=1.1 猿島町山*=1.1 守谷市大柏*=1.1 茨城小川町小川*=1.1 岩間町下郷*=1.1 御前山村野口*=1.1 茨城千代田町上土田*=1.1 玉造町甲*=1.0 茨城八千代町菅谷*=1.0 龍ヶ崎市寺後*=1.0 茨城旭村造谷*=1.0 鉾田町鉾田=1.0 水戸市金町=0.9 山方町山方*=0.9 大洋村汲上*=0.9 麻生町麻生*=0.9 桜川村須賀津*=0.9 潮来市辻*=0.9 石岡市石岡*=0.8 桂村阿波山*=0.8 下妻市本城町*=0.8 栃木県 2 栃木二宮町石島*=1.7 市貝町市塙*=1.7 今市市瀬川=1.6 1 益子町益子=1.4 日光市中宮祠=1.2 足利市大正町*=1.2 岩舟町静*=1.1 栃木市旭町=1.1 粟野町口栗野*=1.1 石橋町石橋*=1.0 鹿沼市今宮町*=0.9 南河内町田中*=0.9 今市市本町*=0.9 真岡市荒町*=0.8 足利市名草上町=0.8 上河内町中里*=0.8 茂木町茂木*=0.8 佐野市高砂町*=0.8 野木町丸林*=0.8 日光市巾鉢石町*=0.7 栃木藤岡町藤岡*=0.7 上三川町しらさき町*=0.7 栃木国分寺町小金井*=0.7 足尾町松原*=0.6 烏山町中央=0.5 埼玉県 2 草加市高砂*=2.4 三郷市幸房*=2.0 鳩ヶ谷市三ツ和*=1.9 川口市青木*=1.9 八潮市中央*=1.8 蕨市中央*=1.7 宮代町中央*=1.7 和光市広沢*=1.6 新座市野火止*=1.6 富士見市鶴馬*=1.6 久喜市下早見=1.6 庄和町金崎*=1.6 埼玉吹上町富士見*=1.6 さいたま市高砂=1.6 幸手市東*=1.5 志木市中宗岡*=1.5 1 さいたま市下落合*=1.4 戸田市上戸田*=1.4 吉川市吉川*=1.4 三芳町藤久保*=1.4 白岡町千駄野*=1.3 大里町中曽根*=1.2 越谷市越ヶ谷*=1.2 川越市旭町=1.1 吉見町下細谷*=1.0 北川辺町麦倉*=1.0 さいたま市常盤*=0.9 行田市本丸*=0.9 埼玉美里町木部*=0.9 児玉町八幡山=0.9 妻沼町弥藤吾*=0.8 毛呂山町岩井*=0.7 越生町越生*=0.7 熊谷市桜町=0.6 所沢市並木*=0.6 加須市下三保*=0.6 北本市本町*=0.6 嵐山町杉山*=0.5 千葉県 2 四街道市鹿渡*=2.4 木更津市潮見=2.3 千葉中央区中央港=2.2 木更津市役所*=2.2 富津市下飯野*=2.2 大多喜町大多喜*=2.2 成田市花崎町=2.2 市原市国分寺台中央*=2.2 東金市東岩崎*=2.2 船橋市湊町*=2.1 東金市東新宿=2.1 長柄町大津倉=2.0 長南町長南*=2.0 佐倉市海隣寺町*=1.9 八街市八街*=1.9 九十九里町片貝*=1.9 市川市八幡*=1.8 茂原市道表*=1.7 鋸南町下佐久間*=1.7 柏市旭町=1.7 鎌ヶ谷市初富*=1.7 印旛村瀬戸*=1.7 佐原市佐原=1.7 流山市平和台*=1.6 八千代市大和田新田*=1.6 本埜村笠神*=1.6 成東町殿台*=1.6 千葉一宮町一宮=1.6 長柄町桜谷*=1.6 習志野市鷺沼*=1.5 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		芝山町小池※=1.5 千葉岬町長者※=1.5 佐原市役所※=1.5 白子町関※=1.5 千葉山田町仁良※=1.5 印西市大森※=1.5 多古町多古※=1.5 大網白里町大網※=1.5 富里市七栄※=1.5 館山市長須賀=1.5 君津市久保※=1.5 1 千潟町南堀之内※=1.4 長生村本郷※=1.4 松戸市根本※=1.4 成田市役所※=1.4 夷隅町国府台※=1.4 千葉神崎町神崎本宿※=1.3 栗源町岩部※=1.3 蓮沼村ハ※=1.3 我孫子市我孫子※=1.3 関宿町東宝珠花※=1.3 千葉栄町安食台※=1.3 三芳村谷向※=1.3 丸山町岩糸※=1.3 千葉酒々井町中央※=1.2 館山市北条※=1.2 富浦町青木※=1.2 千葉白浜町白浜※=1.2 睦沢町下之郷※=1.2 八日市場市ハ※=1.1 下総町鶴山※=1.1 光明宮川※=1.1 松尾町松尾※=1.1 野田市鶴拳※=1.1 勝浦市墨名=1.1 千葉大原町大原※=1.1 旭市ニ※=1.0 小見川町羽根川※=1.0 鴨川市八色=1.0 横芝町横芝※=1.0 野栄町今泉※=0.9 2 東京江戸川区中央=2.4 東京杉並区高井戸※=2.3 東京大田区本羽田※=2.2 東京世田谷区成城※=2.2 東京千代田区大手町=2.1 東京品川区平塚※=2.0 国分寺市戸倉=2.0 東京大田区多摩川※=2.0 東京世田谷区世田谷※=2.0 三鷹市野崎※=1.9 東京新宿区百人町※=1.9 東京目黒区中央町※=1.9 町田市役所※=1.8 東京世田谷区三軒茶屋※=1.8 東京世田谷区中町※=1.7 東京中野区中央※=1.7 東京中野区江古田※=1.7 東京中央区勝どき※=1.7 稲城市東長沼※=1.7 東京中央区築地※=1.6 東京墨田区吾妻橋※=1.6 東京江東区東陽※=1.6 東京品川区北品川※=1.6 東京荒川区荒川※=1.6 調布市小島町※=1.6 東京足立区中央本町※=1.5 東京千代田区麴町※=1.5 東京港区白金※=1.5 東京港区南青山※=1.5 多摩市関戸※=1.5 1 東京品川区広町※=1.4 東京中央区日本橋兜町※=1.3 東京台東区東上野※=1.3 八王子市石川町※=1.3 立川市錦町※=1.3 武蔵野市緑町※=1.3 伊豆大島町元町=1.3 東京大田区蒲田※=1.2 八王子市大横町=1.2 東京府中市宮西町※=1.2 昭島市田中町※=1.2 西東京市南町※=1.2 小平市小川町※=1.1 伊豆大島町差木地=1.1 東京杉並区阿佐谷=1.0 東京大田区大森東※=0.9 立川市京町※=0.9 利島村=0.8 青梅市東青梅=0.6 三宅村神着=0.6 2 境川村藤壘※=1.6 長坂町長坂上条※=1.6 足和田村長浜※=1.5 1 上野原町役場※=1.4 八代町南※=1.3 都留市上谷※=1.0 忍野村忍草※=1.0 山梨大和村初鹿野※=1.0 明野村上手※=1.0 西桂町小沼※=0.9 上野原町上野原=0.9 甲府市飯田=0.9 甲府市丸の内※=0.9 山梨市和町市部※=0.9 塩山市役所※=0.8 牧丘町窪平※=0.8 山梨昭和町押越※=0.8 山梨双葉町下今井※=0.8 勝山村役場※=0.8 河口湖町船津=0.7 秋山村役場※=0.6 富士吉田市下吉田※=0.6 御坂町栗合※=0.5 群馬県 1 赤城町西久保※=1.4 宮城村鼻毛石※=1.2 粕川村西田面※=1.2 群馬新里村武井※=1.1 子持井吹屋※=1.1 群馬白沢村高平※=1.1 邑楽町中野※=1.1 群馬千代田町赤岩※=1.0 沼田市西倉内町=1.0 片品村東小川=1.0 黒保根村水沼※=0.9 利根村追貝※=0.9 富士見村田島※=0.9 大胡町堀越※=0.9 吉岡町下野田※=0.8 安中市安中※=0.8 佐波郡東村東小保方※=0.7 群馬板倉町板倉=0.6 太田市浜町※=0.6 桐生市織姫町=0.5 長野県 1 日義村役場※=1.1 長野南牧村海ノ口※=0.8 白田町白田城下※=0.7 中川村大草※=0.6 諏訪市湖畔通り=0.5 長野高森町下市田※=0.5				
52	19 09 20	静岡県中部 静岡県 1 御前崎町御前崎=0.9 大須賀町西大淵※=0.8 浜岡町池新田=0.7 小笠町赤土※=0.7 静岡大東町三保※=0.7 相良町鬼女新田=0.6	34°40.3' N	138°11.7' E	26km	M: 3.3
53	19 14 59	宮城県北部 宮城県 1 中田町宝江黒沼=0.8 若柳町川南※=0.5	38°43.9' N	141°09.9' E	4km	M: 2.9
54	19 15 08	宮古島近海 沖縄県 1 平良市下里=0.5 平良市西仲宗根=0.5	24°58.9' N	125°13.4' E	21km	M: 3.4
55	20 07 23	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.6	28°23.1' N	129°28.3' E	45km	M: 3.4
56 (注)	20 12 36	新島・神津島近海 新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.3	34°16.5' N 34°17.9' N	139°08.9' E 139°11.3' E	2km 4km	M: 2.6 M: 2.2
57	20 15 12	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.6	34°17.6' N	139°10.7' E	7km	M: 2.8
58	20 15 17	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.8	34°17.6' N	139°10.5' E	7km	M: 2.4
59	20 15 38	千葉県西北部 茨城県 1 岩井市岩井=1.0 関城町舟生=0.6 千葉県 1 市原市国分寺台中央※=1.0 大多喜町大多喜※=1.0 長柄町大津倉=0.7 千葉中央区中央港=0.7 東金市東新宿=0.5 東京都 1 東京葛飾区金町※=0.9 東京品川区平塚※=0.7 東京足立区神明南※=0.7 東京江戸川区鹿骨※=0.6 調布市つつじヶ丘※=0.6 東京江戸川区船堀※=0.6 東京江戸川区中央=0.5 東京大田区本羽田※=0.5 東京世田谷区成城※=0.5 東京千代田区大手町=0.5 神奈川県 1 横浜神奈川区白幡上町※=1.1 横浜神奈川区神大寺※=1.0 横浜緑区十日市場※=0.9 横浜青葉区市カ尾町※=0.9 厚木市山際※=0.9 横浜中区山手町=0.7 静岡県 1 熱海市網代=0.5	35°39.1' N	140°11.6' E	68km	M: 3.9
60	20 19 47	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.6	34°17.4' N	139°10.7' E	8km	M: 2.5

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
61	20 22 19	熊本県熊本地方 熊本県 3 富合町清藤※=3.0 坂本村坂本※=2.7 熊本豊野町糸石※=2.6 甲佐町岩下※=2.5 2 松橋町大野※=2.4 旭志村小原※=2.4 西原村小森※=2.4 不知火町高良※=2.3 熊本泉村役場※=2.3 城瀬町宮地※=2.2 合志町竹迫※=2.2 長陽村河陽※=2.2 熊本中央町馬場※=2.2 御船町御船※=2.1 益城町宮園※=1.9 嘉島町上島※=1.8 熊本小川町江頭※=1.7 天水町小天※=1.6 東陽村南※=1.6 久木野村河陰※=1.6 熊本泉村楠迫※=1.5 人吉市城本町=1.5 1 白水村吉田※=1.4 熊本市京町=1.3 八代市平山新町=1.3 球磨村役場※=1.3 熊本松島町合津※=1.2 鏡町内田※=1.1 竜北町島地※=1.1 宮原町宮原※=1.1 蘇陽町今※=1.1 大矢野町上=1.1 菊水町江田※=1.1 植木町岩野※=1.1 千丁町新牟田※=1.1 熊本市大江※=1.0 姫戸町姫浦※=1.0 山江村山田※=1.0 西合志町御代志※=0.9 清和村大平※=0.9 白水村中松=0.9 横島町横島※=0.9 菊鹿町下内田※=0.8 鹿本町来民※=0.8 熊本錦町一武※=0.8 免田町役場※=0.8 岡原村宮原※=0.8 須恵村役場※=0.8 鹿央町合里※=0.8 玉東町木葉※=0.8 芦北町芦北=0.8 鹿北町四丁※=0.7 水上村岩野※=0.7 阿蘇町内牧※=0.7 五和町御領※=0.7 波野村波野※=0.6 菊池市隈府※=0.6 長崎県 2 小浜町雲仙=1.7 1 長崎国見町土黒甲=1.1 福岡県 1 三橋町正行※=0.7 城島町櫛津※=0.7 福岡夜須町役場※=0.6 大木町八町牟田※=0.6 瀬高町小川※=0.6 久留米市津福本町=0.5 柳川市本町※=0.5 高田町濃施※=0.5 杷木町池田※=0.5 宮崎県 1 宮崎東郷町山陰※=1.3 椎葉村下福良※=1.3 都城市菖蒲原=1.1 宮崎西郷村田代※=1.0 高千穂町三田井=0.9 川南町川南※=0.8 宮崎北方町卯※=0.7 日之影町岩井川※=0.7 高鍋町上江※=0.7 えびの市加久藤※=0.6 諸塚村家代※=0.6 宮崎市霧島=0.5 野尻町東麓※=0.5 鹿児島県 1 大口市山野=1.3 鹿児島川内市中郷=0.7 鹿児島出水市緑町=0.5	32°38.5' N	130°48.8' E	14km	M: 4.2
62	21 13 29	島根県東部 島取県 1 西伯町法勝寺※=0.6	35°16.5' N	133°20.8' E	11km	M: 2.2
63	21 16 39	和歌山県北部 奈良県 1 下北山村寺垣内※=1.3 和歌山県 1 中辺路町栗栖川※=0.5	33°57.3' N	135°27.8' E	54km	M: 3.0
64	21 20 30	鳥取県中・西部 鳥取県 1 鳥取東郷町龍島※=1.0 北条町土下※=0.9 羽合町久留※=0.8 関金町大島居※=0.6 三朝町大瀬※=0.6 船岡町船岡※=0.5 岡山県 1 落合町西河内=0.6	35°23.0' N	133°51.7' E	9km	M: 3.2
65	22 05 04	国後島付近 北海道 3 別海町常盤=3.2 2 釧路市幸町=2.1 弟子屈町美里=1.8 根室市弥栄=1.8 厚岸町尾幌=1.6 音別町尺別=1.5 1 静内町ときわ=1.3 浦河町潮見=1.1 本別町北2丁目=1.1 斜里町本町=1.1 足寄町上螺湾=1.0 広尾町並木通=0.9 忠類村明和=0.7 十勝清水町南4条=0.6 中標津町養老牛=0.6 苫小牧市しらかぼ=0.5 青森県 2 天間林村森ノ上※=1.8 野辺地町野辺地※=1.7 階上町道仏※=1.7 青森南郷村市野沢※=1.7 名川町平※=1.6 大間町大間※=1.6 平内町小湊=1.5 東通村砂子又※=1.5 1 五戸町古館=1.4 上北町中央南※=1.3 倉石村中市※=1.2 福地村苦米地※=1.1 三沢市桜町※=1.1 七戸町七戸※=1.1 下田町中下田※=1.1 田舎館村田舎館※=1.0 六ヶ所村尾駱=1.0 蟹田町蟹田※=0.9 東北町塔ノ沢山※=0.9 六戸町大落瀬※=0.8 百石町上明堂※=0.8 青森川内町川内※=0.8 八戸市湊町=0.7 青森南部町沖田面※=0.6 十和田湖町奥瀬※=0.5 横浜町寺下※=0.5 稲垣村沼崎※=0.5 藤崎町西豊田※=0.5 青森市花園=0.5 岩手県 1 二戸市福岡=1.4 軽米町軽米※=1.3 浄法寺町浄法寺※=1.3 玉山村渡民※=1.2 大野村大野※=1.1 盛岡市山王町=1.1 松尾村野瀬※=1.0 滝沢村鶴飼※=0.9 陸前高田市高田町※=0.7 種市町大町=0.7 西根町大更=0.5 宮城県 1 桃生町中津山※=0.9 志津川町塩入=0.6	44°16.5' N	146°44.7' E	146km	M: 5.8
66	22 05 38	栃木県南部 群馬県 1 利根町追貝※=0.9	36°37.7' N	139°28.0' E	8km	M: 2.9
67	23 05 29	青森県東方沖 北海道 1 苫小牧市しらかぼ=0.7 青森県 1 東通村砂子又※=1.3 岩手県 1 大野村大野※=0.9	41°26.7' N	142°06.5' E	61km	M: 4.0
68	23 05 59	宮城県沖 岩手県 1 千厩町千厩※=0.5	38°53.5' N	142°06.7' E	51km	M: 3.6
69	23 07 50	島根県東部 島根県 1 安来市島田町※=1.0 伯太町東母里※=0.6	35°22.5' N	133°15.6' E	8km	M: 2.7
70	23 19 23	神奈川県西部 神奈川県 2 箱根町湯本※=1.8 1 真鶴町真鶴※=1.2 小田原市荻窪=1.1 松田町松田惣領※=0.7 開成町延沢※=0.6	35°13.0' N	139°06.3' E	10km	M: 3.1
71	24 16 43	新潟県沖 石川県 1 輪島市鳳至町=0.6	37°27.1' N	137°39.5' E	21km	M: 3.7
72	24 19 08	種子島近海	31°06.9' N	131°33.3' E	44km	M: 4.4

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
73 (注)	25 06 32 25 06 33	宮崎県 2 宮崎南郷町南町※=1.6 1 日南市中央通※=1.2 高原町西麓※=1.2 都城市菖蒲原=1.1 宮崎市霧島=0.8 串間市奈留=0.8 日南市油津=0.6	37°21.4' N 37°21.3' N	139°58.1' E 139°58.1' E	9km 9km	M: 3.7 M: 3.6
		鹿児島県 2 串良町岡崎※=1.8 1 鹿屋市新栄町=1.4 志布志町志布志=1.3 鹿児島田代町麓=1.0 鹿児島山川町新生町=0.9 鹿児島市東郡元=0.6				
74	25 08 04	福島県会津地方 福島県会津地方 福島県 2 下郷町塩生※=2.4 会津本郷町北川原※=1.8 新鶴村鶴野辺※=1.8 1 会津高田町宮北※=1.3 北会津村伊和保※=1.2 会津若松市東栄町※=1.1 高郷村西羽賀※=1.1 猪苗代町城南=1.1 田島町田島=1.1 塩川町岡の前※=1.0 会津若松市材木町=0.9 磐梯町磐梯※=0.8 西会津町豊沢=0.7 白河市郭内=0.6	37°21.4' N 37°21.3' N	139°58.1' E 139°58.1' E	9km 9km	M: 3.7 M: 3.6
		山梨県東部 神奈川県 1 相模湖町与瀬※=0.8				
75	25 09 37	茨城県南部 茨城県 2 土浦市下高津※=1.9 岩井市役所※=1.8 茅崎町小茎※=1.7 茨城三和町仁連※=1.7 つくば市谷田部※=1.7 猿島町山※=1.5 茨城協和町門井※=1.5 1 茨城小川町小川※=1.3 玉里村上玉里※=1.3 八郷町役場※=1.3 茨城伊奈町福田※=1.3 明野町海老ヶ島※=1.3 総和町下大野※=1.2 茨城千代田町上土田※=1.2 茨城新治村藤沢※=1.2 関城町舟生=1.1 玉造町甲※=1.1 茨城八千代町菅谷※=1.1 土浦市大岩田=1.1 岩井市岩井=1.1 江戸崎町江戸崎※=1.0 桜川村須賀津※=1.0 水海道市諏訪町※=1.0 八郷町柿岡=1.0 石下町新石下※=1.0 岩間町下郷※=1.0 茨城境町役場※=1.0 茨城旭村造谷※=1.0 下妻市本城町※=1.0 鉾田町鉾田=0.9 水戸市金町=0.9 美野里町堅倉※=0.9 友部町中央※=0.9 麻生町麻生※=0.8 谷和原村加藤※=0.8 内原町内原※=0.8 大洋村汲上※=0.8 桂村阿波山※=0.7 霞ヶ浦町大和田※=0.7 岩瀬町岩瀬※=0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 阿見町中央※=0.7 山方町山方※=0.6 守谷市大柏※=0.6 笠間市石井※=0.6 茨城大和村羽田※=0.6 美浦村受領※=0.5 潮来市辻※=0.5 栃木県 2 栃木市旭町=1.8 岩舟町静※=1.5 足利市大正町※=1.5 佐野市高砂町※=1.5 1 足利市名草上町=1.3 野木町丸林※=1.3 栃木藤岡町藤岡※=1.3 葛生町中央※=1.2 今市市瀬川=1.1 南河内町田中※=1.0 田沼町田沼※=1.0 大平町富田※=0.9 日光市中宮祠=0.9 栃木二宮町石島※=0.9 粟野町口栗野※=0.8 栃木市入舟町※=0.8 西方町本城※=0.8 日光市鉢石町※=0.7 足尾町松原※=0.7 都賀町家中※=0.7 上河内町中里※=0.7 石橋町石橋※=0.6 栃木国分寺町小金井※=0.6 小山市中央町※=0.6 群馬県 2 邑楽町叶野※=1.7 1 群馬新里村武井※=1.3 黒保根村水沼※=1.2 宮城村鼻毛石※=1.1 利根村道具※=1.1 沼田市西倉内町=1.0 太田市浜町※=1.0 粕川村西田面※=1.0 群馬千代田町赤岩※=0.9 赤堀町西久保※=0.8 富士見村田島※=0.8 群馬板倉町板倉=0.7 群馬明和町新里※=0.7 大胡町堀越※=0.7 子持村吹屋※=0.7 佐波郡東村東小保方※=0.7 大間々町大間々※=0.7 敷塚本町大原※=0.6 片品村東小川=0.5 勢多郡東村花輪※=0.5 鬼石町鬼石※=0.5 埼玉県 2 久喜市下早見=1.6 大利根町北下新井※=1.6 庄和町金崎※=1.6 1 埼玉美里町木部※=0.9 児玉町八幡山=0.9 妻沼町弥藤吾※=0.9 さいたま市高砂=0.9 熊谷市桜町=0.8 北川辺町麦倉※=0.8 白岡町千駄野※=0.8 加須市下三保※=0.7 吉川市吉川※=0.6 行田市本丸※=0.6 戸田市上戸田※=0.5 嵐山町杉山※=0.5 千葉県 1 柏市旭町=1.3 鎌ヶ谷市初富※=1.1 佐原市佐原=1.0 佐原市役所※=0.8 関宿町東宝珠花※=0.8 印西市大森※=0.6 沼南町大島田※=0.6 千葉山田町仁良※=0.5 東京都 1 東京足立区伊興※=0.7 東京千代田区大手町=0.6 東京品川区平塚※=0.6 東京中野区江古田※=0.6 調布市つつじヶ丘※=0.5				
76	26 19 11	長野県南部 長野県 1 三岳村役場※=1.0	35°51.5' N	137°37.8' E	7km	M: 2.6
77	27 01 22	日向灘 宮崎県 1 日南市油津=0.5	31°16.6' N	131°57.2' E	24km	M: 3.8
78	27 17 00	宮城県沖 岩手県 1 千厩町千厩※=0.7 室根村役場※=0.7 一関市舞川=0.5	38°43.0' N	141°56.9' E	56km	M: 4.2
79	27 17 31	島根県東部 鳥取県 2 日南町霞※=1.5 1 会見町天万※=1.3 西伯町法勝寺※=0.9 鳥取日野町相雨※=0.8 淀江町西原※=0.7 日吉津村日吉津※=0.6 溝口町溝口※=0.5 米子市博労町=0.5 島根県 2 仁多町三成※=2.3 横田町横田※=2.3 島根大東町大東=1.7 伯太町東母里※=1.7 1 島根加茂町加茂中※=1.0 木次町木次※=1.0 三刀屋町三刀屋※=0.9 掛合町掛合※=0.7 斐川町莊原町※=0.5 広島県 2 広島高野町新市※=1.8 1 比和町比和※=1.2 広島東城町川東※=1.1 広島大崎町叶野※=1.1 庄原市中本町※=0.9 君田村東入君※=0.8 下蒲刈町下島※=0.6 神石郡油木町油木※=0.5 岡山県 1 哲西町矢田※=1.0 成羽町下原※=0.6 神郷町下神代※=0.6 美甘村美甘※=0.5 備中町布賀※=0.5	35°07.3' N	133°08.6' E	9km	M: 3.9
80	27 21 21	熊本県天草芦北地方 熊本県 鹿児島県 1 球磨村役場※=1.1 芦北町芦北=0.9 人吉市城本町=0.7 坂本村坂本※=0.5 1 大口市山野=0.8	32°15.6' N	130°33.4' E	7km	M: 3.3

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
81	28 09 11	新島・神津島近海 東京都 1 新島村川原=0.5 新島村本村*=0.5	34°22.8' N	139°14.6' E	8km	M: 2.5
82	28 09 22	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.6	34°22.8' N	139°14.7' E	8km	M: 2.4
83	28 09 24	新島・神津島近海 東京都 4 新島村本村*=4.4 新島村式根島=4.1 新島村川原=4.0 3 利島村=2.6 2 神津島村役場*=2.4 神津島村金長=2.0 1 三宅村神着=1.0 三宅村阿古2=0.9 伊豆大島町差木地=0.8 静岡県 1 静岡榛原町静波*=1.0 松崎町宮内*=0.9 相良町相良*=0.8 南伊豆町下賀茂*=0.8 大井川町宗高*=0.6	34°22.8' N	139°15.3' E	8km	M: 4.3
84	28 09 25	新島・神津島近海 東京都 4 新島村式根島=3.6 3 新島村川原=3.3 2 利島村=1.7 1 神津島村金長=1.3 三宅村神着=0.9 三宅村阿古2=0.7	34°20.7' N	139°13.9' E	9km	M: 3.8
85	28 09 26	詳細不明 東京都 2 新島村川原=1.8 1 神津島村金長=0.6				
86	28 09 26	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=2.3	34°20.5' N	139°13.7' E	8km	M: 3.4
87	28 09 27	詳細不明 東京都 1 新島村式根島=0.9				
88	28 09 27	新島・神津島近海 東京都 1 新島村本村*=0.6 新島村川原=0.5	34°19.7' N	139°13.9' E	10km	M: 3.1
89	28 09 30	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=2.0 新島村本村*=2.0 新島村川原=1.6	34°21.1' N	139°14.0' E	6km	M: 2.8
90	28 09 31	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.0	34°22.4' N	139°15.6' E	8km	M: 2.7
91	28 09 32	新島・神津島近海 東京都 2 新島村川原=2.0 1 利島村=0.5	34°22.9' N	139°14.7' E	10km	M: 2.9
92	28 09 33	新島・神津島近海 東京都 4 新島村式根島=4.3 新島村本村*=4.0 新島村川原=3.8 3 利島村=2.9 2 神津島村金長=1.8 1 三宅村阿古2=1.1 三宅村神着=1.0 伊豆大島町差木地=0.9 伊豆大島町元町=0.7 静岡県 1 南伊豆町下賀茂*=1.4 下田市東本郷*=1.2 静岡榛原町静波*=1.1 松崎町宮内*=0.9 相良町相良*=0.9 賀茂村宇久須*=0.8 戸田村戸田*=0.8 下田市中*=0.8 東伊豆町稲取*=0.8 焼津市本町*=0.7 大井川町宗高*=0.7 西伊豆町仁科*=0.7	34°23.0' N	139°15.2' E	8km	M: 4.4
93	28 09 36	新島・神津島近海 東京都 1 新島村本村*=0.8 新島村川原=0.5	34°24.2' N	139°15.2' E	7km	M: 2.6
94	28 09 40	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=2.0 新島村本村*=1.7 1 新島村川原=1.4	34°23.0' N	139°14.0' E	10km	M: 2.7
95	28 09 44	新島・神津島近海 東京都 1 新島村本村*=1.1 新島村式根島=0.9 新島村川原=0.8	34°22.8' N	139°14.9' E	8km	M: 2.6
96	28 11 04	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根=1.0	33°38.8' N	140°01.9' E	97km	M: -. -
97	28 13 57	新島・神津島近海 東京都 1 新島村本村*=0.7	34°22.7' N	139°15.2' E	7km	M: 2.4
98	28 13 59	新島・神津島近海 東京都 1 新島村本村*=1.1 新島村川原=0.7 新島村式根島=0.6	34°23.0' N	139°15.4' E	3km	M: 2.5
99	28 14 41	新島・神津島近海 東京都 2 新島村式根島=1.7	34°19.2' N	139°12.4' E	1km	M: 2.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
100	29 01 45	台湾付近 沖縄県 2 与那国町祖納=2.0 1 竹富町西表=1.3 竹富町黒島=1.1 竹富町波照間=0.9 竹富町大原=0.9 石垣市登野城=0.8	23°57.4' N	122°16.7' E	30km	M: 5.9
101	29 06 35	熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市平山新町=0.8 坂本村坂本*=0.7	32°28.7' N	130°34.2' E	9km	M: 2.8
102	29 09 35	和歌山県北部 和歌山県 1 御坊市薗=0.5	33°55.8' N	135°16.4' E	6km	M: 2.5
103	29 23 30	北海道東方沖 北海道 1 別海町常盤=1.0 根室市弥栄=0.5	43°29.2' N	147°10.2' E	51km	M: 4.7
104	30 14 07	青森県東方沖 青森県 3 階上町道仏*=2.9 東通村砂子又*=2.8 2 青森南郷村野沢*=2.2 名川町平*=2.2 むつ市金曲=2.0 平内町小湊=2.0 野辺地町野辺地*=2.0 六ヶ所村尾駈=1.9 八戸市湊町=1.8 福地村苦米地*=1.8 三沢市桜町*=1.8 五戸町古館=1.7 東北町塔ノ沢山*=1.7 天間林村森ノ上*=1.7 蟹田町蟹田*=1.7 下田町中下田*=1.6 上北町中央南*=1.6 倉石村中市*=1.6 青森南部町沖田面*=1.6 青森川内町川内*=1.5 1 七戸町七戸*=1.4 百石町上明堂*=1.4 横浜町寺下*=1.4 大間町大間*=1.4 十和田湖町奥瀬*=1.3 六戸町大落瀬*=1.3 常盤村水木*=1.2 大畑町大畑=1.2 佐井村佐井*=1.1 中里町中里*=1.1 青森南郷村島守=1.1 十和田市西十二番町*=1.0 田舎館村田舎館*=1.0 青森市花園=0.9 脇野沢村脇野沢*=0.9 蓬田村蓬田*=0.9 稲垣村沼崎*=0.9 金木町金木*=0.9 車力村車力*=0.8 浪岡町浪岡*=0.8 今別町今別*=0.7 風間浦村易国間*=0.7 三厩村本町*=0.7 田子町田子*=0.7 藤崎町西豊田*=0.7 小泊村小泊*=0.6 三戸町在府小路*=0.6 森田村山田*=0.5 柏村桑野木田*=0.5 黒石市市ノ町*=0.5 北海道 2 苫小牧市しらかぼ=1.9 1 登別市鉦山=1.4 千歳市北栄=1.3 静内町ときわ=1.1 渡島森町姫川=1.1 伊達市梅本=0.8 浦河町潮見=0.7 南茅部町尾札部=0.7 函館市美原=0.6 岩手県 2 大野村大野*=2.4 軽米町軽米*=2.1 二戸市福岡=1.8 浄法寺町浄法寺*=1.7 種市町大町=1.6 1 野田村野田*=1.4 九戸村伊保内*=1.3 松尾村野駄*=1.3 陸前高田市高田町*=1.1 葛巻町葛巻=1.1 岩手町五日市*=1.1 滝沢村鶴飼*=1.0 久慈市川崎町=1.0 室根村役場*=1.0 盛岡市山王町=0.9 普代村銅屋*=0.9 大迫町大迫=0.9 岩手東和町土沢*=0.9 千柳町千柳*=0.9 安代町呷田*=0.8 大槌町新町*=0.8 岩手胆沢町南都田*=0.8 宮古市鎌ヶ崎=0.8 紫波町日詰*=0.7 大船渡市大船渡町=0.7 宮守村下宮守*=0.7 岩手山田町八幡町=0.6 西根町大更=0.6 宮城県 1 気仙沼市赤岩=0.7 桃生町中津山*=0.7 金成町沢辺*=0.5 唐桑町馬場*=0.5	41°29.9' N	142°03.0' E	62km	M: 4.6
105	30 15 18	浦河沖 北海道 1 浦河町潮見=1.1 静内町ときわ=1.0	42°05.1' N	142°41.7' E	49km	M: 4.1
106	30 21 23	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町=0.8	28°19.9' N	129°24.8' E	33km	M: 3.3

●付表

2. 過去1年間の最大震度別の月別地震回数

<平成13年（2001年）5月～平成14年（2002年）5月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2001年 5月	92	23	7	2						124	三宅島近海～新島・神津島近海（30回*）
6月	77	27	11	1						116	三宅島近海～新島・神津島近海（42回*）
7月	61	22	4	1						88	三宅島近海～新島・神津島近海（18回*）
8月	63	17	10	3						93	三宅島近海～新島・神津島近海（25回*）
9月	59	18	7	3						87	
10月	67	25	4	1						97	
11月	56	19	7							82	
12月	117	36	12	4	2	1				172	2日：岩手県内陸南部（震度5弱1回）、8日：神奈川県西部（震度5弱1回）、9日：奄美大島近海（震度5強1回、26回*）、三宅島近海～新島・神津島近海（26回*）、与那国島近海（17回*）
2002年 1月	106	33	14	3						156	三宅島近海～新島・神津島近海（20回*）、伊豆大島島内（19回*）、和歌山県北部（20回*）、鳥取県西部地震の余震活動（18回*）
2月	58	17	6	1	1					83	12日：茨城県沖（震度5弱1回）、三宅島近海～新島・神津島近海（17回*）、鳥取県西部地震の余震活動（10回*）
3月	69	29	13	3						114	三宅島近海～新島・神津島近海（17回*）、鳥取県西部地震の余震活動（10回*）
4月	55	24	7	1						87	
5月	74	20	7	5						106	三宅島近海～新島・神津島近海（29回*）
2002年計	362	123	47	13	1					546	
過去1年計	862	287	102	26	3	1				1281	（平成13年6月～平成14年5月）

注) ①「記事」欄の「*」は関連の地震で震度1以上が観測された地震の回数。「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または活発な地震活動（震度1以上が10回以上）について記載した。

②平成9（1997）年11月10日から、地方公共団体（秋田県、埼玉県、神奈川県（横浜市）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県及び山口県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

平成10（1998）年6月15日から、地方公共団体（群馬県、福井県、静岡県、三重県、鳥根県及び愛媛県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

平成10（1998）年10月15日から、地方公共団体（青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

平成11（1999）年7月21日から、地方公共団体（東京都、長野県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

平成12（2000）年1月12日から、地方公共団体（栃木県、千葉県、岐阜県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

平成12（2000）年3月28日から、地方公共団体（滋賀県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

平成12（2000）年7月18日から、地方公共団体（富山県、香川県、大分県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

平成13（2001）年3月22日から、地方公共団体（佐賀県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

平成13（2001）年5月10日から、地方公共団体（山梨県、神奈川県（川崎市））が整備した震度計で観測された震度も含む。

平成13（2001）年7月19日から、地方公共団体（高知県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

平成13（2001）年12月12日から、地方公共団体（福島県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

平成14（2002）年3月20日から、地方公共団体（岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県）が整備した震度計で観測された震度も含む。

●付表

3.日本及びその周辺におけるM(マグニチュード)別の月別地震回数
 <平成13年(2001年)5月～平成14年(2002年)5月>

	M3.0～3.9	M4.0～4.9	M5.0～5.9	M6.0～6.9	M7.0以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上
2001年5月	410	53	1	1		465	55
6月	396	56	8	1		461	65
7月	418	43	5	2		468	50
8月	376	40	4	2		422	46
9月	351	38	5			394	43
10月	391	39	5	1		436	45
11月	338	38	10			386	48
12月	852	99	6	1	1	959	107
2002年1月	548	56	6			610	62
2月	335	29	5	1		370	35
3月	404	63	7	2	1	477	73
4月	436	47	5			488	52
5月	471	51	5	1		528	57
2002年計	2194	246	28	4	1	2473	279
過去1年計	5316	599	71	11	2	5999	683

注)日本及びその周辺：北緯20～49度、東経120～153度の範囲。

